

Collaboration - Schedule システム管理
者ガイド

解説・手引書

3020-3-H09-A0

■ 対象製品

P-2646-6364 Groupmax Collaboration Portal 07-91 (適用 OS : Windows Server 2012*, Windows Server 2012 R2*, Windows Server 2008 R2*, Windows Server 2008 x64*, Windows Server 2008 x86)

P-2746-E464 Groupmax Collaboration Web Client - Mail/Schedule 07-91 (適用 OS : Windows Server 2012*, Windows Server 2012 R2*, Windows Server 2008 R2*, Windows Server 2008 x64*, Windows Server 2008 x86)

注※ WOW64 環境だけで使用できます。

■ 輸出時の注意

本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

なお、不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

■ 商標類

Microsoft は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Oracle と Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

■ 発行

2015 年 4 月 3020-3-H09-A0

■ 著作権

All Rights Reserved. Copyright (C) 2004, 2015, Hitachi, Ltd.

変更内容

変更内容 (3020-3-H09-A0) Groupmax Collaboration Portal 07-91, Groupmax Collaboration Web Client - Mail/Schedule 07-91

追加・変更内容	変更箇所
次の OS を対象製品の適用 OS に追加しました。 • Windows Server 2012 R2	—

単なる誤字・脱字などはお断りなく訂正しました。

はじめに

このマニュアルは、Collaboration - Schedule の機能および環境設定の方法について説明したものです。

■ 対象読者

Collaboration - Schedule を使用したシステムの環境を管理および運用するシステム管理者またはシステムインテグレーターを対象としています。なお、次に示す項目を熟知していることを前提としています。

- 使用する OS (Operating System) および Web ブラウザの操作
- Collaboration - Schedule の各機能および操作 (マニュアル「Collaboration - Schedule ユーザーズガイド」をお読みください)

■ マニュアルの構成

このマニュアルは、次に示す章と付録から構成されています。

第 1 章 Collaboration - Schedule の概要

Collaboration - Schedule の機能およびシステム構成について説明しています。

第 2 章 Collaboration - Schedule の環境設定

Collaboration - Schedule を利用するために必要な環境の設定方法について説明しています。

第 3 章 Collaboration - Schedule の運用

Collaboration - Schedule を運用する上で必要な Collaboration - Schedule の開始方法、ログファイルの取得方法および障害対策について説明しています。

付録 A Collaboration - Schedule のディレクトリ構成

Collaboration - Schedule のインストールディレクトリの構成について説明しています。

付録 B 旧バージョンから移行する場合の設定

旧バージョンの Collaboration - Schedule から移行する方法について説明しています。

付録 C Collaboration - Schedule の監査ログ

Collaboration - Schedule で出力される監査ログについて説明しています。

付録 D 監査ログのメッセージ

Collaboration - Schedule で監査ログとして出力されるメッセージおよび対処について説明しています。

付録 E 用語解説

このマニュアルで使用する用語について説明しています。

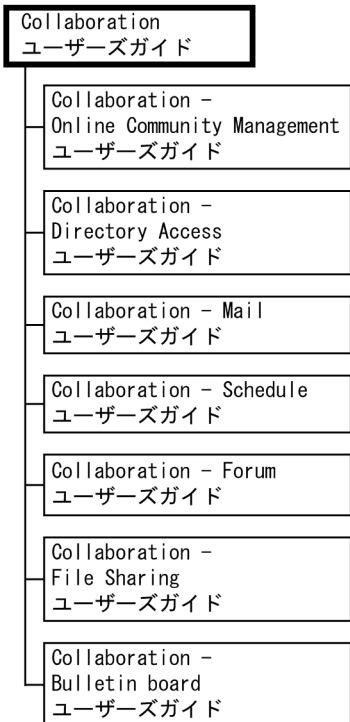
■ 関連マニュアル

Collaboration のマニュアル体系を次に示します。

- Collaborationがどのようなものか、イメージをつかみたいときに

Collaboration
ファーストステップガイド

- 機能概要や操作方法を知りたいときに

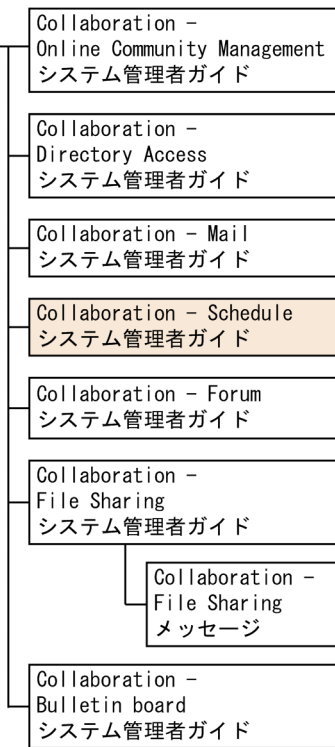


- システムの構築や環境設定の方法を知りたいときに

Collaboration 導入ガイド

- システムの移行方法を知りたいときに

Collaboration 移行ガイド



(凡例)

■ : Collaboration共通、またはCollaboration全体の情報を記載しているマニュアルを示します。

□ : Collaborationのコンポーネントごとの情報を記載しているマニュアルを示します。

Collaboration のマニュアルおよびその他の関連マニュアルを次に示します。必要に応じてお読みください。

Collaboration ファーストステップガイド (3020-3-H02)

Collaboration 製品を初めてお使いいただく方のためのご紹介マニュアルです。Collaboration でできることや、ポートレットの基本的な使用方法について説明しています。

Collaboration ユーザーズガイド (3020-3-H22)

Collaboration の概要、ログイン・ログアウトおよび画面のレイアウト変更の操作方法について説明しています。

また、トップメニュー、ナビゲーションビュー、[新着情報] ポートレット、[リンク集] ポートレットの機能および操作方法について説明しています。

Collaboration 導入ガイド (3020-3-H01)

Collaboration 製品を導入するための、システム構築、環境設定、および運用方法について説明しています。

Collaboration 移行ガイド (3020-3-H44)

Collaboration のシステムの移行方法について説明しています。

エンドユーザ向けマニュアル

Collaboration - Online Community Management ユーザーズガイド (3020-3-H04)

コミュニティ管理の機能および操作方法について説明しています。

Collaboration - Directory Access ユーザーズガイド (3020-3-H06)

ユーザ検索の機能および操作方法について説明しています。

Collaboration - Mail ユーザーズガイド (3020-3-H08)

メールの機能および操作方法について説明しています。

Collaboration - Schedule ユーザーズガイド (3020-3-H10)

スケジュールの機能および操作方法について説明しています。

Collaboration - Forum ユーザーズガイド (3020-3-H12)

電子会議室の機能および操作方法について説明しています。

Collaboration - File Sharing ユーザーズガイド (3020-3-H15)

ファイル共有の機能および操作方法について説明しています。

Collaboration - Bulletin board ユーザーズガイド (3020-3-H24)

電子掲示板の機能および操作方法について説明しています。

システム管理者向けマニュアル

Collaboration - Online Community Management システム管理者ガイド (3020-3-H03)

コミュニティ管理を利用するための環境設定および運用方法について説明しています。

Collaboration - Directory Access システム管理者ガイド (3020-3-H05)

ユーザ検索を利用するための環境設定および運用方法について説明しています。

Collaboration - Mail システム管理者ガイド (3020-3-H07)

メールを利用するための環境設定および運用方法について説明しています。

Collaboration - Forum システム管理者ガイド (3020-3-H11)

電子会議室を利用するための環境設定および運用方法について説明しています。

Collaboration - File Sharing システム管理者ガイド (3020-3-H13)

ファイル共有を利用するための環境設定および運用方法について説明しています。

Collaboration - File Sharing メッセージ (3020-3-H14)

ファイル共有のメッセージの形式、メッセージおよび対処方法について説明しています。

Collaboration - Bulletin board システム管理者ガイド (3020-3-H23)

電子掲示板を利用するための環境設定および運用方法について説明しています。

その他のマニュアル

uCosminexus Portal Framework システム管理者ガイド (3020-3-H71)

Cosminexus Portal Framework の機能およびポータルの構築方法について説明しています。

uCosminexus Portal Framework 運用管理者ガイド (3020-3-H72)

ポータルの運用方法について説明しています。

uCosminexus Portal Framework ポートレット開発ガイド (3020-3-H73)

ポートレットの開発方法および開発時に使用する API (Application Programming Interface) について説明しています。

Groupmax Scheduler/Facilities Manager Version 7 システム管理者ガイド (3020-3-D15)

Groupmax Scheduler/Facilities Manager Version 7 システム管理者ガイド (3000-3-A83)

Groupmax Scheduler Server Version 7 および Groupmax Facilities Manager Version 7 の環境設定および運用方法について説明しています。

■ 読書手順

このマニュアルは、利用目的に合わせて次の個所をお読みいただくことをお勧めします。

マニュアルを読む目的	記述箇所
Collaboration - Schedule の機能について知りたい	1.1
Collaboration - Schedule と [カレンダー] ポートレットとの連携について知りたい	1.2
Collaboration - Schedule と宛先台帳との連携について知りたい	1.3
Collaboration - Schedule と [ユーザ検索] ポートレットとの連携について知りたい	1.4
Collaboration - Schedule の動作環境について知りたい	1.5
Collaboration - Schedule の環境設定について知りたい	2.1
Collaboration - Schedule のモードについて知りたい	2.2
Collaboration - Schedule のパーソナライズ情報の見積もりについて知りたい	2.3
Collaboration - Schedule のインストール方法について知りたい	2.4
Collaboration - Schedule のプロパティファイルについて知りたい	2.5
	2.6
Collaboration - Schedule の運用に必要な情報について知りたい	3 章
Collaboration - Schedule の障害発生時の対処について知りたい	3.3
Collaboration - Schedule のインストールディレクトリの構成を知りたい	付録 A
旧バージョンの Collaboration - Schedule から移行する方法を知りたい	付録 B
Collaboration - Schedule で出力される監査ログについて知りたい	付録 C
Collaboration - Schedule で監査ログとして出力されるメッセージおよび対処について知りたい	付録 D
Collaboration - Schedule を使うために必要な用語について知りたい	付録 E

■ このマニュアルでの表記

このマニュアルでは、製品名称を次に示す略称で表記しています。

正式名称	略称
次の製品のカレンダー機能 <ul style="list-style-type: none"> Groupmax Collaboration Portal 07-91 Groupmax Collaboration Web Client - Forum/File Sharing 07-91 Groupmax Collaboration Web Client - Mail/Schedule 07-91 	Collaboration - Calendar 01-90
次の製品のカレンダー機能 <ul style="list-style-type: none"> Groupmax Collaboration Portal 07-82 	Collaboration - Calendar 01-82

正式名称	略称
<ul style="list-style-type: none"> Groupmax Collaboration Web Client - Forum/File Sharing 07-82 Groupmax Collaboration Web Client - Mail/Schedule 07-82 	Collaboration - Calendar 01-82
次の製品のスケジュール機能 <ul style="list-style-type: none"> Groupmax Collaboration Portal 07-20 	Collaboration - Schedule 01-20
次の製品のスケジュール機能 <ul style="list-style-type: none"> Groupmax Collaboration Portal 07-30 Groupmax Collaboration Web Client - Mail/Schedule 07-30 	Collaboration - Schedule 01-30
次の製品のスケジュール機能 <ul style="list-style-type: none"> Groupmax Collaboration Portal 07-32 Groupmax Collaboration Web Client - Mail/Schedule 07-32 	Collaboration - Schedule 01-32
次の製品のスケジュール機能 <ul style="list-style-type: none"> Groupmax Collaboration Portal 07-35 Groupmax Collaboration Web Client - Mail/Schedule 07-35 	Collaboration - Schedule 01-35
次の製品のスケジュール機能 <ul style="list-style-type: none"> Groupmax Collaboration Portal 07-36 Groupmax Collaboration Web Client - Mail/Schedule 07-36 	Collaboration - Schedule 01-36
次の製品のスケジュール機能 <ul style="list-style-type: none"> Groupmax Collaboration Portal 07-50 Groupmax Collaboration Web Client - Mail/Schedule 07-50 	Collaboration - Schedule 01-50
次の製品のスケジュール機能 <ul style="list-style-type: none"> Groupmax Collaboration Portal 07-51 Groupmax Collaboration Web Client - Mail/Schedule 07-51 	Collaboration - Schedule 01-51
次の製品のスケジュール機能 <ul style="list-style-type: none"> Groupmax Collaboration Portal 07-70 Groupmax Collaboration Web Client - Mail/Schedule 07-70 	Collaboration - Schedule 01-70
次の製品のスケジュール機能 <ul style="list-style-type: none"> Groupmax Collaboration Portal 07-71 Groupmax Collaboration Web Client - Mail/Schedule 07-71 	Collaboration - Schedule 01-71
次の製品のスケジュール機能 <ul style="list-style-type: none"> Groupmax Collaboration Portal 07-82 Groupmax Collaboration Web Client - Mail/Schedule 07-82 	Collaboration - Schedule 01-82
次の製品のスケジュール機能 <ul style="list-style-type: none"> Groupmax Collaboration Portal 07-91 Groupmax Collaboration Web Client - Mail/Schedule 07-91 	Collaboration - Schedule 01-90
Groupmax Facilities Manager Version 7	Groupmax Facilities Manager
Groupmax Scheduler Server Version 7	Groupmax Scheduler Server
Java(TM)	Java

正式名称	略称	
Microsoft(R) Internet Information Services 6.0	IIS 6.0	
<ul style="list-style-type: none"> Windows(R) 8.1 Enterprise 日本語版 (32 ビット版) Windows(R) 8.1 Enterprise 日本語版 (64 ビット版) Windows(R) 8.1 Pro 日本語版 (32 ビット版) Windows(R) 8.1 Pro 日本語版 (64 ビット版) 	Windows 8.1	
<ul style="list-style-type: none"> Microsoft(R) Windows(R) 7 Enterprise 日本語版 (32 ビット版) Microsoft(R) Windows(R) 7 Enterprise 日本語版 (64 ビット版) Microsoft(R) Windows(R) 7 Professional 日本語版 (32 ビット版) Microsoft(R) Windows(R) 7 Professional 日本語版 (64 ビット版) Microsoft(R) Windows(R) 7 Ultimate 日本語版 (32 ビット版) Microsoft(R) Windows(R) 7 Ultimate 日本語版 (64 ビット版) 	Windows 7	
<ul style="list-style-type: none"> Microsoft(R) Windows Server(R) 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 	Windows Server 2008 Enterprise x86	Windows Server 2008 x86
<ul style="list-style-type: none"> Microsoft(R) Windows Server(R) 2008 Standard 32-bit 日本語版 	Windows Server 2008 Standard x86	
<ul style="list-style-type: none"> Microsoft(R) Windows Server(R) 2008 Enterprise 日本語版 	Windows Server 2008 Enterprise x64	Windows Server 2008 x64
<ul style="list-style-type: none"> Microsoft(R) Windows Server(R) 2008 Standard 日本語版 	Windows Server 2008 Standard x64	
<ul style="list-style-type: none"> Microsoft(R) Windows Server(R) 2008 R2 Enterprise 日本語版 	Windows Server 2008 R2 Enterprise	Windows Server 2008 R2
<ul style="list-style-type: none"> Microsoft(R) Windows Server(R) 2008 R2 Standard 日本語版 	Windows Server 2008 R2 Standard	
<ul style="list-style-type: none"> Microsoft(R) Windows Server(R) 2012 Datacenter 日本語版 Microsoft(R) Windows Server(R) 2012 Standard 日本語版 	Windows Server 2012	
<ul style="list-style-type: none"> Microsoft(R) Windows Server(R) 2012 R2 Datacenter 日本語版 Microsoft(R) Windows Server(R) 2012 R2 Standard 日本語版 	Windows Server 2012 R2	
<ul style="list-style-type: none"> Microsoft(R) Windows Vista(R) Business 日本語版 (32 ビット版) Microsoft(R) Windows Vista(R) Business 日本語版 (64 ビット版) Microsoft(R) Windows Vista(R) Enterprise 日本語版 (32 ビット版) Microsoft(R) Windows Vista(R) Enterprise 日本語版 (64 ビット版) Microsoft(R) Windows Vista(R) Ultimate 日本語版 (32 ビット版) Microsoft(R) Windows Vista(R) Ultimate 日本語版 (64 ビット版) 	Windows Vista	

このマニュアルでは、特に断りのない場合は、Collaboration - Schedule 01-90 のことを Collaboration - Schedule と表記しています。また、Windows 8.1, Windows 7, Windows Server 2008 R2, Windows Server

2008 x64, Windows Server 2008 x86, Windows Server 2012, Windows Server 2012 R2, および Windows Vista を総称して Windows と表記しています。

■ このマニュアルで使用する英略語

このマニュアルで使用する主な英略語を次に示します。

英略語	説明
API	Application Programming Interface
BOM	Byte Order Mark
CSV	Comma Separated Values
DNS	Domain Name System
GMT	Greenwich Mean Time
OS	Operating System
RAS	Reliability, Availability, Serviceability
WOW64	Windows On Windows 64

■ このマニュアルで使用する記号

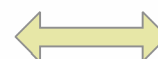
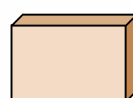
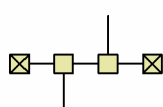
このマニュアルで使用する主な記号を次に示します。

記号	説明
[]	ウィンドウの名称を示します。
[]	ユーザが指定する内容、または画面に表示される文字列を示します。
{ }	可変の文字列を示します。
[]	この記号で囲まれている項目は、何も表示されないか、または任意の個数表示されることを示します。 (例) [A, A, ...] 「何も表示されない」か「A が任意の個数表示される」ことを示します。

■ 図中で使用する記号

このマニュアルの図中で使用する記号を、次のように定義します。

- サーバ
- クライアント
- バス型のLAN
- プログラム
- データの流れ



■ 常用漢字以外の漢字の使用について

このマニュアルでは、常用漢字を使用することを基本としていますが、次に示す用語については、常用漢字以外の漢字を使用しています。

宛先（あてさき） 個所（かしよ） 桁（けた） 必須（ひっす）

■ KB（キロバイト）などの単位表記について

1KB（キロバイト）、1MB（メガバイト）、1GB（ギガバイト）、1TB（テラバイト）はそれぞれ $1,024$ バイト、 $1,024^2$ バイト、 $1,024^3$ バイト、 $1,024^4$ バイトです。

目次

1	Collaboration - Schedule の概要	1
1.1	Collaboration - Schedule とは	2
1.2	Collaboration - Schedule と [カレンダー] ポートレットとの連携	3
1.3	Collaboration - Schedule と宛先台帳との連携	4
1.4	Collaboration - Schedule と [ユーザ検索] ポートレットとの連携	5
1.5	Collaboration - Schedule のシステム構成	6
1.5.1	Collaboration - Schedule の前提プログラム	6
1.5.2	Collaboration - Schedule の前提 OS	7
2	Collaboration - Schedule の環境設定	9
2.1	Collaboration - Schedule の環境設定の前提条件と注意事項	10
2.2	[スケジュール] ポートレットのモードの検討	12
2.3	パーソナライズ情報の見積もり	13
2.4	Collaboration - Schedule のインストール	14
2.5	Collaboration - Schedule の動作を設定するプロパティファイル (hptl_clb_csc.properties)	15
2.5.1	プロパティファイルの設定方法 (hptl_clb_csc.properties)	15
2.5.2	プロパティファイルの記述形式と格納先 (hptl_clb_csc.properties)	17
2.5.3	プロパティファイルの記述例 (hptl_clb_csc.properties)	18
2.5.4	プロパティファイルの詳細 (hptl_clb_csc.properties)	19
2.6	Collaboration - Schedule の画面の初期状態を設定するプロパティファイル (hptl_clb_csc_uenv.properties)	30
2.6.1	プロパティファイルの設定方法 (hptl_clb_csc_uenv.properties)	30
2.6.2	プロパティファイルの記述形式と格納先 (hptl_clb_csc_uenv.properties)	40
2.6.3	プロパティファイルの記述例 (hptl_clb_csc_uenv.properties)	41
2.6.4	プロパティファイルの詳細 (hptl_clb_csc_uenv.properties)	43
3	Collaboration - Schedule の運用	73
3.1	Collaboration - Schedule の開始	74
3.2	Collaboration - Schedule のログファイルの取得	75
3.3	Collaboration - Schedule の障害対策	76
	付録	77
	付録 A Collaboration - Schedule のディレクトリ構成	78
	付録 A.1 Collaboration - Schedule (スケジュール管理機能) のインストールディレクトリの構成	78
	付録 A.2 Collaboration - Schedule (タスク管理機能) のインストールディレクトリの構成	78

付録 B 旧バージョンから移行する場合の設定	80
付録 B.1 Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合の作業	80
付録 B.2 Collaboration - Schedule 01-50 または 01-51 から移行する場合の作業	80
付録 B.3 Collaboration - Schedule 01-36 から移行する場合の作業	82
付録 B.4 Collaboration - Schedule 01-35 から移行する場合の作業	84
付録 B.5 Collaboration - Schedule 01-32 から移行する場合の作業	85
付録 B.6 Collaboration - Schedule 01-30 から移行する場合の作業	85
付録 B.7 Collaboration - Schedule 01-20 以前のバージョンから移行する場合の作業	88
付録 C Collaboration - Schedule の監査ログ	92
付録 C.1 監査ログが出力される操作	93
付録 C.2 監査ログに出力されるオブジェクト情報と動作情報	95
付録 D 監査ログのメッセージ	99
付録 D.1 監査ログのメッセージの記載形式	99
付録 D.2 監査ログのメッセージの詳細	100
付録 D.3 監査ログに出力される可変値の一覧	111
付録 E 用語解説	116

索引

119

1

Collaboration - Schedule の概要

この章では、Collaboration - Schedule の機能およびシステム構成について説明します。

1.1 Collaboration - Schedule とは

Collaboration は、組織階層を超えた情報共有・協働作業を支援する企業ポータルです。Collaboration のコンポーネントである Collaboration - Schedule では、スケジュールを共有情報として公開できます。スケジュールを公開することで、例えば、会議の開催日時を主催者が設定、変更できるようになります。また、自分のスケジュール管理にも利用できます。

なお、ユーザが [スケジュール] ポートレットに対して実行した操作の履歴を監査ログに出力できます。監査ログの概要や設定方法については、マニュアル「Collaboration 導入ガイド」を参照してください。

監査ログが出力される操作、および監査ログのメッセージについては、次の個所を参照してください。

- 付録 C Collaboration - Schedule の監査ログ
- 付録 D 監査ログのメッセージ

Collaboration - Schedule は、次の二つの目的で使用します。

- **メンバのスケジュールを管理する**

Groupmax Scheduler Server および Groupmax Facilities Manager と連携することで、メンバのスケジュールを管理できます。この機能を、**スケジュール管理機能**といいます。

この機能を利用すると、メンバのスケジュール確認やメンバへのスケジュール予約ができ、メンバ間のスケジュール調整ができます。さらに、共同で使用する施設のスケジュールも、参照したり予約したりできます。

DB モードの Groupmax Scheduler Server と連携することで、タイムゾーンや使用している言語が異なるユーザのスケジュールも管理できます。

DB モードについてはマニュアル「Groupmax Scheduler/Facilities Manager Version 7 システム管理者ガイド」を参照してください。

DB モードの Groupmax Scheduler Server と連携したモードを**グローバルモード**と呼びます。

DB モードの Groupmax Scheduler Server と連携して、[スケジュール] ポートレットをグローバルモードで動作させる方法については「2.5.4(27) [スケジュール] ポートレットをグローバルモードで動作させるかどうかの指定 (hptl_clb_csc_use_database)」を参照してください。

- **自分のタスクを管理する**

自分の仕事（以降、タスクと呼びます）を重要度および終了期限で管理する機能を、**タスク管理機能**といいます。

この機能では、何の仕事をいつまでに終わらせるかを、重要度とともに管理できます。これらの情報は一覧で表示できるので、自分の仕事を一目で確認できます。

1.2 Collaboration - Schedule と [カレンダー] ポートレットとの連携

Collaboration - Schedule のスケジュール管理機能およびタスク管理機能では、スケジュールおよびタスクに日付を指定するときなどに、[カレンダー] ポートレットを使用できます。

[カレンダー] ポートレットには、Groupmax Scheduler Server で設定した休日情報が表示されます。

1.3 Collaboration - Schedule と宛先台帳との連携

Collaboration - Schedule は、Collaboration - Mail の宛先台帳と連携しています。Collaboration - Schedule のツリービューと [メンバ/施設指定] 画面に個人宛先台帳およびグループ宛先台帳が表示されるので、ツリーの階層からメンバを探すことなく、個人宛先台帳およびグループ宛先台帳に登録されているメンバのスケジュールを参照できます。表示言語に対応する名称が個人宛先台帳およびグループ宛先台帳に登録されていないメンバは、ツリービューでは「No Name」と表示されます。

Collaboration - Mail がデプロイされていない環境の場合、個人宛先台帳およびグループ宛先台帳は表示されません。

宛先台帳の詳細は、マニュアル「Collaboration - Mail ユーザーズガイド」を参照してください。

1.4 Collaboration - Schedule と [ユーザ検索] ポートレットとの連携

Collaboration - Schedule は、[ユーザ検索] ポートレットと連携できます。[メンバ/施設指定] 画面で [ユーザ検索] ポートレットを使用してメンバを検索できます。[ユーザ検索] ポートレットと連携することによって、Collaboration - Schedule のツリービューに、ディレクトリサーバに登録されている組織およびメンバを表示できます。また、[ユーザ検索] ポートレットでよく使う組織を登録していると、Collaboration - Schedule のツリービューに表示されるので、ツリーの階層からメンバを探すことなく、よく使う組織に登録されているメンバのスケジュールを参照できます。表示言語に対応する名称がディレクトリサーバに登録されていない組織およびメンバは、ツリービューでは「No Name」と表示されます。

[ユーザ検索] ポートレットの詳細は、マニュアル「Collaboration - Directory Access ユーザーズガイド」を参照してください。

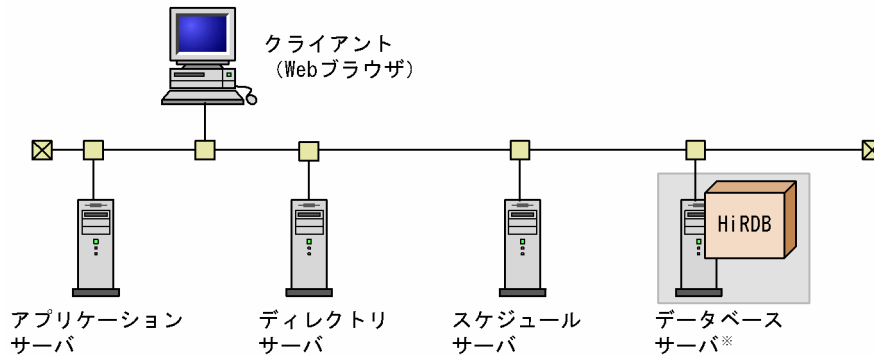
1.5 Collaboration - Schedule のシステム構成

Collaboration - Schedule のハードウェア構成およびソフトウェア構成について説明します。

- ハードウェア構成

Collaboration - Schedule のハードウェアの構成を次の図に示します。

図 1-1 Collaboration - Schedule のハードウェアの構成



注※

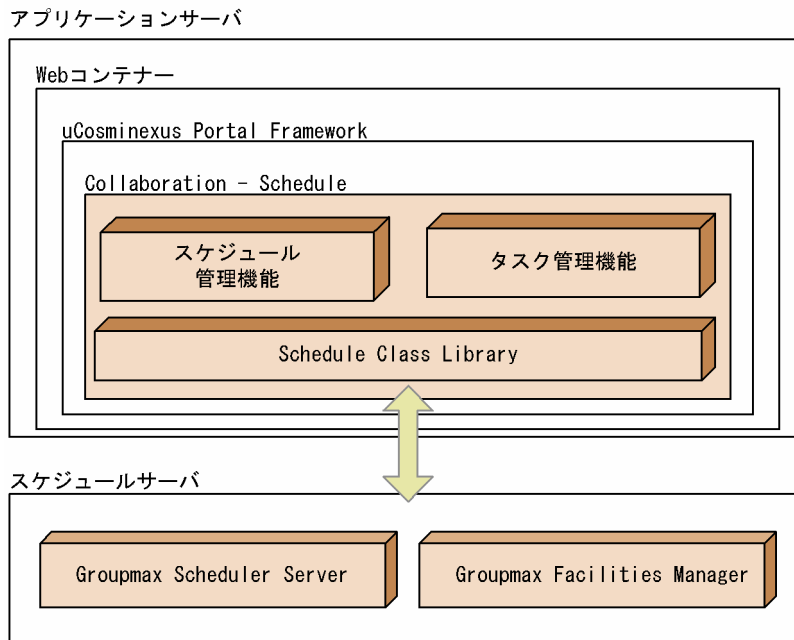
HiRDBとの連携は任意です。

詳細はマニュアル「Groupmax Scheduler/Facilities Manager Version 7 システム管理者ガイド」を参照してください。

- ソフトウェア構成

Collaboration - Schedule のソフトウェアの構成を次の図に示します。

図 1-2 Collaboration - Schedule のソフトウェアの構成



1.5.1 Collaboration - Schedule の前提プログラム

Collaboration - Schedule を運用するために前提となるプログラムについて説明します。

- uCosminexus Portal Framework

企業ポータルを構築して運用するフレームワークです。

Web サーバ、グループウェアサーバなどから情報を取り込んで、アクセスしたユーザに必要な情報をポータル画面に表示します。

アプリケーションサーバで動作します。

- Groupmax Scheduler Server

メンバのスケジュールを参照したり、メンバ同士のスケジュールを調整したりするプログラムです。

Groupmax Scheduler Server の運用モードには、ファイルモードと DB モードの 2 種類があります。

Groupmax Scheduler Server の運用モードについては、マニュアル「Groupmax Scheduler/Facilities Manager Version 7 システム管理者ガイド」を参照してください。

- Groupmax Facilities Manager

施設のスケジュールを参照したり、予約したりする場合に必要なプログラムです。

スケジュールサーバで動作します。Groupmax Facilities Manager の運用モードには、ファイルモードと DB モードの 2 種類があります。Groupmax Facilities Manager の運用モードについては、マニュアル「Groupmax Scheduler/Facilities Manager Version 7 システム管理者ガイド」を参照してください。

! 注意事項

Collaboration - Schedule をグローバルモードで動作させるには、Groupmax Scheduler Server および Groupmax Facilities Manager が DB モードである必要があります。Collaboration - Schedule をグローバルモードで動作させる場合は、Groupmax Scheduler Server と Groupmax Facilities Manager が DB モードをサポートしているバージョンかどうか、Collaboration のリリースノートを参照して確認してください。

1.5.2 Collaboration - Schedule の前提 OS

Collaboration - Schedule の前提 OS を次に示します。

- Windows Server 2008 Standard x86
- Windows Server 2008 Enterprise x86
- Windows Server 2008 Standard x64
- Windows Server 2008 Enterprise x64
- Windows Server 2008 R2 Standard
- Windows Server 2008 R2 Enterprise
- Windows Server 2012 Standard
- Windows Server 2012 Datacenter
- Windows Server 2012R2 Standard
- Windows Server 2012R2 Datacenter

なお、Collaboration - Schedule で利用できる Web ブラウザは、マニュアル「Collaboration ユーザーズガイド」を参照してください。

2

Collaboration - Schedule の環境設定

この章では、Collaboration - Schedule を利用するために必要な環境の設定方法について説明します。

2.1 Collaboration - Schedule の環境設定の前提条件と注意事項

Collaboration - Schedule の環境設定時の前提条件および注意事項について説明します。

Collaboration - Schedule の環境設定をする前に、Collaboration および Collaboration - Schedule の環境設定の前提条件を確認する必要があります。

環境設定の前提条件について説明します。

- Collaboration の各コンポーネントに共通な環境設定の前提条件

Collaboration が動作する環境が構築されている必要があります。

Collaboration が動作する環境の構築については、マニュアル「Collaboration 導入ガイド」を参照してください。

- Collaboration - Schedule の環境設定の前提条件

Groupmax Scheduler Server および Groupmax Facilities Manager が動作する環境が構築されている必要があります。Collaboration - Schedule をグローバルモードで動作させる場合は、必ず Groupmax Scheduler Server を DB モードにしてください。

また、アプリケーションサーバで Groupmax Scheduler Server のホスト名を解決できるように、DNS またはアプリケーションサーバの Hosts ファイルを設定する必要があります。次のどちらかの場合、すべての Groupmax Scheduler Server のホスト名を解決できるように設定する必要があります。

- Groupmax Scheduler Server がマルチサーバ構成である
- Groupmax Scheduler Server の他システム接続機能を使用している

Groupmax Scheduler Server および Groupmax Facilities Manager が動作する環境の構築については、マニュアル「Groupmax Scheduler/Facilities Manager Version 7 システム管理者ガイド」を参照してください。

Collaboration - Schedule の環境設定時の注意事項を Groupmax Scheduler Server の運用モードごとに示します。

Groupmax Scheduler Server の各運用モード（ファイルモードまたは DB モード）共通の注意事項

- Groupmax Scheduler Server の組織階層によるセキュリティ設定機能で、ユニット方式を適用している場合、アクセス権がない組織もツリービューに表示されます。ただし、アクセス権がない組織のメンバへのスケジュール予約、およびスケジュール参照はできません。

セキュリティ設定機能でユニット方式を適用している場合に、アクセス権がない組織をツリービューに表示させたくない場合は、`hptl_clb_csc.properties` の `hptl_clb_csc_useldapnameadvance` に 1 を指定してください。

`hptl_clb_csc_useldapnameadvance` の詳細は、「2.5.4(5) スケジュール調整画面に表示させるメンバ名と組織名の指定 (`hptl_clb_csc_useldapnameadvance`)」を参照してください。

- Groupmax Scheduler Server の組織階層によるセキュリティ設定機能、および組織グループによるセキュリティ設定機能は、Groupmax Scheduler Server に登録されている組織情報を使用してアクセス権を決定します。このため、ディレクトリサーバと Groupmax Scheduler Server の組織情報を一致させてください。
- Groupmax Scheduler Server は、組織ごとに区分を 64 個まで設定できます。また、組織ごとに設定する区分の数を変更できます。区分の数が異なるユーザが予約したスケジュールを参照すると、[スケジュール詳細] 画面、[予約したスケジュール詳細] 画面、および [予約されたスケジュール詳細] 画面の [区分] 領域が正しく表示されない場合があります。

[区分] 領域の表示内容について、例を挙げて説明します。

メンバ A：所属組織 A（区分 1～区分 10 が設定されている）

メンバ B：所属組織 B（区分 1～区分 64 が設定されている）

メンバ C：所属組織 C（区分 1～区分 64 が設定されている）

例 1

次のような場合は、[スケジュール詳細] 画面（自分のスケジュールの場合）では Groupmax Scheduler Server に登録されている 1 番目の区分が [区分] ドロップダウンリストに表示されます。また、[スケジュール詳細] 画面（他メンバのスケジュールの場合）、[予約したスケジュール詳細] 画面、および [予約されたスケジュール詳細] 画面では [区分] 領域にメンバが予約した区分に対応する色だけが表示されます。

ログインユーザ：メンバ A

参照するスケジュール：メンバ B がメンバ A に予約したスケジュール

例 2

次のような場合は、[区分] 領域にメンバが予約した区分に対応する色だけが表示されます。

ログインユーザ：メンバ A

参照するスケジュール：メンバ B がメンバ C に予約したスケジュール

- [スケジュール] ポートレットを使用する場合は、次のポートレットがデプロイされている必要があります。
 - ・ [カレンダー] ポートレット
 - ・ [コミュニティ] ポートレット
 - ・ [ユーザ検索] ポートレット
- [ToDo] ポートレットを使用する場合は、[スケジュール] ポートレットがデプロイされている必要があります。
- [メール] ポートレットがデプロイされていない環境で [スケジュール] ポートレットを使用する場合は、`hptl_clb_csc.properties` の `hptl_clb_csc_gam_use_mail` に、必ず 0 を指定してください。
`hptl_clb_csc_gam_use_mail` の詳細は、「2.5.4(8) [メール] ポートレットとの連携機能を使用するかしないかの指定 (`hptl_clb_csc_gam_use_mail`)」を参照してください。

Groupmax Scheduler Server がファイルモードの場合の注意事項

- Groupmax Scheduler Server の他システム接続機能については、組織階層の最上位に登録した他システムの組織だけがツリーに表示されます。2 階層目以下に登録した他システムの組織もツリーに表示させたい場合は、`hptl_clb_csc.properties` の `hptl_clb_csc_useldapnameadvance` に 1 を指定してください。
`hptl_clb_csc_useldapnameadvance` の詳細は、「2.5.4(5) スケジュール調整画面に表示させるメンバ名と組織名の指定 (`hptl_clb_csc_useldapnameadvance`)」を参照してください。
- 施設名および施設のテーブル名の表示言語は切り替えられません。

2.2 [スケジュール] ポートレットのモードの検討

[スケジュール] ポートレットは、プロパティの設定によって次のようなモードで動作します。

- グローバルモード

異なるタイムゾーンの情報を表示したり、開始日付と終了日付が異なるスケジュール（日またがりスケジュール）を登録したりできるモードです。

グローバルモードで動作させるためには、Groupmax Scheduler Server が DB モードである必要があります。

グローバルモードで動作させるかどうかを指定する方法については、「2.5.4(27) [スケジュール] ポートレットをグローバルモードで動作させるかどうかの指定 (hptl_clb_csc_use_database)」を参照してください。

- アドバンストモード

スケジュールの登録、および登録したスケジュールの変更をすべてスケジュール調整画面から実行するモードです。

アドバンストモードで動作させるかどうかを指定する方法については、「2.6.4(61) アドバンストモードで動作させるかどうかの指定 (hptl_clb_csc_openwindow_mode)」を参照してください。

- 互換モード

[スケジュール登録] 画面（互換モード）でスケジュールを登録し、[スケジュール予約] 画面（互換モード）でスケジュールを予約するモードです。Collaboration - Schedule 01-32 以前と同じ方法でスケジュールの登録、および予約を実行できます。

互換モードで動作させるかどうかを指定する方法については、「2.6.4(13) 互換モードで動作させるかどうかの指定 (hptl_clb_csc_displaymode_registration_window)」を参照してください。

これらのモードは併用できます。どのモードで [スケジュール] ポートレットを動作させるか事前に検討してください。

2.3 パーソナライズ情報の見積もり

Collaboration - Schedule では、ユーザ単位に画面の表示項目、または新着情報に表示する条件をカスタマイズできます。カスタマイズされた結果は、パーソナライズ情報として、uCosminexus Portal Framework 上で管理されます。

ここでは、Collaboration - Schedule がカスタマイズで必要とするデータ量の計算式を示します。なお、パーソナライズ情報の見積もりの詳細は、マニュアル「uCosminexus Portal Framework システム管理者ガイド」を参照してください。

(1) 画面の表示項目

[スケジュール] ポートレットおよび [ToDo] ポートレットでのデータ量の計算式を次に示します。

- [スケジュール] ポートレット

利用ユーザ数 × (1,717バイト※1 + 平均利用ワークスペース数 × (162バイト※2 + 228バイト※3))

注※1

[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) で設定した内容に対応したデータ量

注※2

[設定] 画面 ([ワークスペースごとの設定] タブを選択している場合) で設定した内容に対応したデータ量

注※3

[設定] 画面 ([レイアウトごとの設定] タブを選択している場合) で設定した内容に対応したデータ量

- [ToDo] ポートレット

利用ユーザ数 × 平均利用ワークスペース数 × 25バイト

(2) 新着情報に表示する条件

[スケジュール] ポートレットおよび [ToDo] ポートレットでのデータ量の計算式を次に示します。

- [スケジュール] ポートレット

利用ユーザ数 × 平均利用ワークスペース数 × 平均新着情報スケジュールアイテム数 × 420バイト

- [ToDo] ポートレット

利用ユーザ数 × 平均利用ワークスペース数 × 平均新着情報ToDoアイテム数 × 420バイト

2.4 Collaboration - Schedule のインストール

Collaboration - Schedule は、統合インストーラでインストールします。

Collaboration をインストールする方法については、マニュアル「Collaboration 導入ガイド」を参照してください。

2.5 Collaboration - Schedule の動作を設定するプロパティファイル (hptl_clb_csc.properties)

この節では、Collaboration - Schedule の動作を設定するプロパティファイル hptl_clb_csc.properties の設定方法および各プロパティの詳細を説明します。

なお、Collaboration - Schedule の動作を設定するプロパティファイルにはこのほかにもプロパティがありますが、ここで挙げているもの以外は編集しないでください。

2.5.1 プロパティファイルの設定方法 (hptl_clb_csc.properties)

プロパティファイルを編集するには、テキストエディタなどを使用します。

ただし、Windows のメモ帳を使用してプロパティファイルを編集すると、ファイルを保存したときに、ファイルの先頭に「BOM」と呼ばれる制御コードが自動的に挿入されます。このため、Windows のメモ帳で編集したプロパティファイルを使用すると、エラーになる場合があります。プロパティファイルを編集する場合は、必ず Windows のメモ帳以外のテキストエディタを使用してください。

プロパティファイルは uCosminexus Portal Framework の起動時に一度だけ参照されます。ポートレットの動作中にプロパティファイルを編集した場合は、設定内容をポートレットに反映するために uCosminexus Portal Framework を再起動してください。

Collaboration - Schedule の動作を設定するプロパティファイルの設定内容を次の表に示します。

表 2-1 hptl_clb_csc.properties の設定内容

項番	プロパティ名	設定内容	初期設定値	省略の可否
1	hptl_clb_csc_scheduler_server	Groupmax Scheduler Server のホスト名または IP アドレス	空白行	×
2	hptl_clb_csc_ikisaki	Groupmax Scheduler Server のサービス番号	20013	×
3	hptl_clb_csc_appoarea	Groupmax Facilities Manager のサービス番号	20102	○
4	hptl_clb_csc_useldapname	[スケジュール] ポートレットの画面に、ディレクトリサーバに登録されている名前を表示するか、または Groupmax Scheduler Server に登録されている名前を表示するか	2	○
5	hptl_clb_csc_useldapnameadvance	スケジュール調整画面に、ディレクトリサーバに登録されている名前を表示するか、または Groupmax Scheduler Server に登録されている名前を表示するか	2	○
6	hptl_clb_csc_timefind_mode	複数メンバの [一日の予定] 画面および複数メンバの [一週間の予定] 画面で、空き時間を検索する機能を使用するかしないか	1	○
7	hptl_clb_csc_view_status_info	[一日の予定] 画面※1、自分の [今後の予定] 画面、[一週間の予定] 画面※2、およ	1	○

2 Collaboration - Schedule の環境設定

項番	プロパティ名	設定内容	初期設定値	省略の可否
7	hptl_clb_csc_view_status_info	びメンバの [一ヶ月の予定] 画面でスケジュールにマウスポインタを合わせたときに、ツールチップにスケジュールの内容を表示するかしないか	1	○
8	hptl_clb_csc_gam_use_mail	[メール] ポートレットとの連携機能を使用するかしないか	1	○
9	hptl_clb_csc_logPath	ログファイルの出力先ディレクトリ	C:¥¥Program Files¥¥Hitachi¥¥Collaboration¥¥clb_home¥¥log	×
10	hptl_clb_csc_logLevel	ログのトレースレベル	20	○
11	hptl_clb_csc_logFileNum	ログファイルの面数	16	○
12	hptl_clb_csc_logfileSize	ログファイルのサイズ	8388608	○
13	hptl_clb_csc_socket_time_out	Groupmax Scheduler Server および Groupmax Facilities Manager との通信でタイムアウトする時間	60000	○
14	hptl_clb_csc_past_year	何年前から今年までのスケジュールを参照および登録するか	1	○
15	hptl_clb_csc_future_year	今年から何年後までのスケジュールを参照および登録するか	1	○
16	hptl_clb_csc_calendar_view_select	カレンダービューで日付を選択したときの [スケジュール詳細] 画面の動作	new_registration	○
17	hptl_clb_csc_tree_group_click	複数メンバの [一日の予定] 画面、および複数メンバの [一週間の予定] 画面以外の画面が表示されている状態で、ツリービューのフォルダをクリックしたときの動作	no_change	○
18	hptl_clb_csc_tree_display_user_rightmenu	ツリービューのメンバおよび施設を右クリックして、次の右クリックメニューを表示するかしないか <ul style="list-style-type: none"> • 月間 • 週間 • 週間 (複数人) • 一日 (複数人) 	display	○
19	hptl_clb_csc_display_daily_schedule_num	表示、出力、またはチェックできる一日のスケジュールの上限値	70	○
20	hptl_clb_csc_display_weekly_schedule_num	[一週間の予定] 画面*2 に表示されるスケジュールの上限値	180	○
21	hptl_clb_csc_display_monthly_schedule_num	メンバの [一ヶ月の予定] 画面に表示されるスケジュールの上限値	250	○

項番	プロパティ名	設定内容	初期設定値	省略の可否
22	hptl_clb_csc_display_group_schedule_num	複数メンバの [一日の予定] 画面または複数メンバの [一週間の予定] 画面に表示されるスケジュールの上限値	250	○
23	hptl_clb_csc_display_future_schedule_num	自分の [今後の予定] 画面に表示されるスケジュールの上限値	180	○
24	hptl_clb_csc_display_list_pageschedule_num	[予約したスケジュール一覧] 画面および [予約されたスケジュール一覧] 画面に表示されるスケジュールの上限値	15	○
25	hptl_clb_csc_import_schedule_num	CSV ファイルからスケジュールを登録するとき一度に読み込むスケジュールの件数	100	○
26	hptl_clb_csc_duplicate_schedule_num	[重複スケジュール警告] 画面に表示されるスケジュールの上限値	100	○
27	hptl_clb_csc_use_database	[スケジュール] ポートレットをグローバルモードで動作させるかどうか	off	○

(凡例)

- ：省略できます。
- ×：省略できません。

注※1

- 次の画面を示します。
- ・自分の [一日の予定] 画面
 - ・複数メンバの [一日の予定] 画面

注※2

- 次の画面を示します。
- ・自分の [一週間の予定] 画面
 - ・メンバの [一週間の予定] 画面
 - ・複数メンバの [一週間の予定] 画面

[カレンダー] ポートレットに Groupmax Scheduler Server で設定した休日情報を表示させる方法

hptl_clb_csc_scheduler_server および hptl_clb_csc_ikisaki を設定すると、Collaboration - Calendar の [カレンダー] ポートレットに Groupmax Scheduler Server で設定した休日情報を表示させることができます。この場合、タイムアウトする時間は、hptl_clb_csc_socket_time_out の値となります。

なお、Collaboration - Calendar は、hptl_clb_csc_scheduler_server および hptl_clb_csc_ikisaki を設定しなくても使用できます。このとき、標準で設定されている休日情報が [カレンダー] ポートレットに表示されます。どちらの場合も Collaboration - Calendar のプロパティの設定によって休日情報を変更できます。Collaboration - Calendar のプロパティの詳細は、マニュアル「Collaboration 導入ガイド」を参照してください。

2.5.2 プロパティファイルの記述形式と格納先 (hptl_clb_csc.properties)

プロパティファイルの記述形式および格納先について説明します。

プロパティファイルは、Java 2 Platform, Standard Edition のプロパティファイル形式です。

(1) 記述形式

プロパティファイルの記述形式および記述規則を次に示します。

記述形式

プロパティ名 = 値

記述規則

- プロパティ名と値は、= (半角イコール) でつなぎます。
- 改行までが値になります。
- 行頭が# (半角シャープ) の行は、コメントと解釈されます。
- 行頭および行末には、空白を指定しないでください。
- 値の後ろには、空白、コメントなどの文字列を指定しないでください。
指定した場合、不正な値と解釈されます。

例

```
hptl_clb_csc_schedule_server = host #ホスト名です
```

- ファイルの中に日本語名が含まれる場合、native2ascii を使ってエンコードする必要があります。
- 指定した値の大文字と小文字を区別します。

(2) 格納先

プロパティファイルの格納先を次に示します。

Collaboration - Schedule の動作を設定するプロパティファイル (hptl_clb_csc.properties)

```
{Collaboration Portalインストールディレクトリ}¥clb_home¥conf
```

2.5.3 プロパティファイルの記述例 (hptl_clb_csc.properties)

プロパティファイル hptl_clb_csc.properties の記述例を次に示します。記述例で使用している値は、初期設定値です。

```
hptl_clb_csc_scheduler_server =
hptl_clb_csc_ikisaki = 20013
hptl_clb_csc_apoarea = 20102
hptl_clb_csc_useldapname = 2
hptl_clb_csc_useldapnameadvance = 2
hptl_clb_csc_timefind_mode = 1
hptl_clb_csc_gam_use_mail = 1
hptl_clb_csc_view_statusinfo = 1
hptl_clb_csc_logPath = C:¥¥Program Files¥¥Hitachi¥¥Collaboration¥¥clb_home¥¥log¥
hptl_clb_csc_logLevel = 20
hptl_clb_csc_logFileNum = 16
hptl_clb_csc_logfileSize = 8388608
hptl_clb_csc_socket_time_out = 60000
hptl_clb_csc_past_year = 1
hptl_clb_csc_futuer_year = 1
hptl_clb_csc_calendar_view_select = new_registration
hptl_clb_csc_tree_group_click = no_change
hptl_clb_csc_tree_display_user_rightmenu = display
hptl_clb_csc_display_daily_schedule_num = 70
hptl_clb_csc_display_weekly_schedule_num = 180
hptl_clb_csc_display_monthly_schedule_num = 250
hptl_clb_csc_display_group_schedule_num = 250
hptl_clb_csc_display_future_schedule_num = 180
hptl_clb_csc_display_list_pageschedule_num = 15
hptl_clb_csc_import_schedule_num = 100
hptl_clb_csc_duplicate_schedule_num = 100
hptl_clb_csc_use_database = off
```


注※

マニュアル上は改行されていますが、実際は 1 行で記述してください。

2.5.4 プロパティファイルの詳細 (hptl_clb_csc.properties)

プロパティファイル hptl_clb_csc.properties の各プロパティについて説明します。

(1) Groupmax Scheduler Server のホスト名または IP アドレスの指定 (hptl_clb_csc_scheduler_server)

Groupmax Scheduler Server のホスト名、または IP アドレスを指定します。

なお、この設定をすると、Collaboration - Calendar の [カレンダー] ポートレットに Groupmax Scheduler Server で設定した休日情報を表示させることができます。この場合、タイムアウトする時間は、hptl_clb_csc_socket_time_out の値となります。

hptl_clb_csc_socket_time_out の詳細は、「(13) Groupmax Scheduler Server および Groupmax Facilities Manager との通信でタイムアウトする時間の指定 (hptl_clb_csc_socket_time_out)」を参照してください。

この設定は省略できません。

初期設定値：空白行

(2) Groupmax Scheduler Server のサービス番号の指定 (hptl_clb_csc_ikisaki)

Groupmax Scheduler Server のサービス番号を数値で指定します。services ファイルに指定されているサービス名は指定できません。

なお、この設定をすると、Collaboration - Calendar の [カレンダー] ポートレットに Groupmax Scheduler Server で設定した休日情報を表示させることができます。この場合、タイムアウトする時間は、hptl_clb_csc_socket_time_out の値となります。

hptl_clb_csc_socket_time_out の詳細は、「(13) Groupmax Scheduler Server および Groupmax Facilities Manager との通信でタイムアウトする時間の指定 (hptl_clb_csc_socket_time_out)」を参照してください。

この設定は省略できません。

初期設定値：20013

(3) Groupmax Facilities Manager のサービス番号の指定 (hptl_clb_csc_apoarea)

Groupmax Facilities Manager のサービス番号を数値で指定します。services ファイルに指定されているサービス名は指定できません。

サービス番号を指定すると、ツリービューに [施設] アイコンが表示され、施設にスケジュールを予約できます。

Groupmax Facilities Manager を使用しない場合は、0 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、0 が設定されます。

初期設定値：20102

省略時に仮定される値：0

(4) [スケジュール] ポートレットの画面に表示させるメンバ名と組織名の指定 (hptl_clb_csc_useldapname)

[スケジュール] ポートレットの画面で、メンバ名と組織名に、ディレクトリサーバに登録されている名前を表示させるか、または Groupmax Scheduler Server に登録されている名前を表示させるかを指定します。1 または 2 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、2 が設定されます。

1 を指定した場合

Groupmax Scheduler Server に登録されているメンバ名と組織名が表示されます。

この場合、Collaboration の表示言語を英語に切り替えても、Groupmax Scheduler Server に登録されている言語で表示されます。

2 を指定した場合

ディレクトリサーバに登録されているメンバ名と組織名が表示されます。

初期設定値：2

省略時に仮定される値：2

(5) スケジュール調整画面に表示させるメンバ名と組織名の指定 (hptl_clb_csc_useldapnameadvance)

スケジュール調整画面で、メンバ名と組織名に、ディレクトリサーバに登録されている名前を表示するか、Groupmax Scheduler Server に登録されている名前を表示するかを指定します。なお、ディレクトリサーバに登録されている名前を表示する場合は、よく使う組織も表示されます。1 または 2 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、2 が設定されます。

1 を指定した場合

Groupmax Scheduler Server に登録されているメンバ名と組織名が表示されます。この場合、Collaboration の表示言語を英語に切り替えても、Groupmax Scheduler Server に登録されている言語で表示されます。

2 を指定した場合

ディレクトリサーバに登録されているメンバ名と組織名が表示されます。

初期設定値：2

省略時に仮定される値：2

(6) 空き時間を検索する機能を使用するかしないかの指定 (hptl_clb_csc_timefind_mode)

複数メンバの [一日の予定] 画面および複数メンバの [一週間の予定] 画面で、空き時間を検索する機能を使用するかしないかを指定します。0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、1 が設定されます。

0 を指定した場合

空き時間を検索する機能を使用しません。

1 を指定した場合

空き時間を検索する機能を使用します。

初期設定値：1

省略時に仮定される値：1

(7) ツールチップにスケジュールの内容を表示するかしないかの指定 (hptl_clb_csc_view_statusinfo)

[一日の予定] 画面^{※1}、自分の [今後の予定] 画面、[一週間の予定] 画面^{※2}、およびメンバの [一ヶ月の予定] 画面で、スケジュールにマウスポインタを合わせたときに、ツールチップにスケジュールの内容を表示するかしないかを指定します。0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、1 が設定されます。

0 を指定した場合

ツールチップにスケジュールの内容を表示しません。

1 を指定した場合

ツールチップにスケジュールの内容を表示します。

初期設定値：1

省略時に仮定される値：1

注※1

次の画面を示します。

- 自分の [一日の予定] 画面
- 複数メンバの [一日の予定] 画面

注※2

次の画面を示します。

- 自分の [一週間の予定] 画面
- メンバの [一週間の予定] 画面
- 複数メンバの [一週間の予定] 画面

(8) [メール] ポートレットとの連携機能を使用するかしないかの指定 (hptl_clb_csc_gam_use_mail)


[メール] ポートレットとの連携機能を使用するかしないかを指定します。0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、1 が設定されます。

0 を指定した場合

[メール] ポートレットとの連携機能を使用しません。

[メール] ポートレットがデプロイされていない環境の場合は、必ず 0 を指定してください。

[スケジュール予約] 画面, [スケジュール予約] 画面 (互換モード), または [予約したスケジュール変更] 画面の [メールで通知] チェックボックス, および [新着情報] ポートレットのスケジュールの新着情報に  (メールで通知) アイコンが表示されません。

1 を指定した場合


[メール] ポートレットとの連携機能を使用します。

[メール] ポートレットがデプロイされていない環境の場合に 1 を指定すると, [メール] ポートレットを起動しようとしたときに, 「ポートレットが存在しません」というメッセージが表示されます。

初期設定値: 1

省略時に仮定される値: 1

なお, [メール] ポートレットとの連携機能を使用すると, 次の機能を実行できます。

- [スケジュール予約] 画面, [スケジュール予約] 画面 (互換モード), または [予約したスケジュール変更] 画面で, [メールで通知] チェックボックスが表示されます。
このチェックボックスをチェックした状態でスケジュールを予約すると, スケジュールの内容を引き継いだ [メール] ポートレットが起動されます。
- [新着情報] ポートレットのスケジュールの新着情報で,  (メールで通知) アイコンが表示されません。
このアイコンをクリックすると, 表示されているスケジュールの内容を引き継いだ [メール] ポートレットが起動され, メールを送信できます。

(9) ログファイルの出力先ディレクトリの指定 (hptl_clb_csc_logPath)

ログファイルの出力先ディレクトリを指定します。ただし, 日本語を含むフォルダは指定できません。また, フォルダの区切りには「¥¥」を使用してください。

この設定は省略できません。

なお, 出力されるログファイルの名称は「hptl_clb_cscX.log」です。[X] にはログファイルの面数が表示されます。

初期設定値: C:¥¥Program Files¥¥Hitachi¥¥Collaboration¥¥clb_home¥¥log

(10) ログのトレースレベルの指定 (hptl_clb_csc_logLevel)

ログのトレースレベルを指定します。指定した値より大きいトレースレベルのログは出力されません。値は-1~1,000 の範囲で指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合, または不正な値を指定した場合は, 20 が設定されます。

なお, -2 以下の値を指定した場合は, -1 が指定されたものとして動作します。また, 1,001 以上の値を指定した場合は, 1,000 が指定されたものとして動作します。

ただし, 41 以上の値を指定した場合は, トレースレベル 40 のログが出力されます。

初期設定値: 20

省略時に仮定される値: 20

トレースレベルと出力基準を次の表に示します。

表 2-2 トレースレベルと出力基準 (Collaboration - Schedule)

トレースレベル	出力基準
-1	ログを出力しません。
10	重大なエラー, [スケジュール] ポートレットおよび [ToDo] ポートレットの操作にかかわる情報を出力します。
20	トレースレベル 10 の出力情報に加えて, Groupmax Scheduler Server および Groupmax Facilities Manager との通信にかかわる情報を出力します。 ログの出力量は, トレースレベル 10 の 2 倍程度になります。
30	トレースレベル 20 の出力情報に加えて, [スケジュール] ポートレットおよび [ToDo] ポートレットの操作にかかわる詳細な情報を出力します。 ログの出力量は, トレースレベル 10 の 4 倍程度になります。
40	トレースレベル 30 の出力情報に加えて, Groupmax Scheduler Server および Groupmax Facilities Manager との通信にかかわる詳細な情報を出力します。 ログの出力量は, トレースレベル 10 の 5 倍程度になります。

(11) ログファイルの面数の指定 (hptl_clb_csc_logFileNum)

ログファイルの面数を指定します。値は 1~16 の範囲で指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、8 が設定されます。

なお、0 以下の値を指定した場合は、1 が指定されたものとして動作します。また、17 以上の値を指定した場合は、16 が指定されたものとして動作します。

初期設定値：16

省略時に仮定される値：8

(12) ログファイルのサイズの指定 (hptl_clb_csc_logfileSize)

ログファイルのサイズをバイト単位で指定します。値は 4,096~2,147,483,647 の範囲で指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、8,388,608 が設定されます。

なお、4,095 以下の値を指定した場合は、4,096 が指定されたものとして動作します。また、2,147,483,648 以上の値を指定した場合は、2,147,483,647 が指定されたものとして動作します。

初期設定値：8388608

省略時に仮定される値：8388608

(13) Groupmax Scheduler Server および Groupmax Facilities Manager との通信でタイムアウトする時間の指定 (hptl_clb_csc_socket_time_out)

Groupmax Scheduler Server および Groupmax Facilities Manager との通信でタイムアウトする時間をミリ秒単位で指定します。値は 0~2,147,483,647 の範囲で指定してください。0 を指定した場合、タイムアウトしないで処理を待ち続けます。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、60,000 が設定されます。

初期設定値：60000

省略時に仮定される値：60000

(14) 何年前から今年までのスケジュールを参照および登録するかの指定 (hptl_clb_csc_past_year)

何年前から今年までのスケジュールを参照および登録するかを指定します。1 または 2 を指定してください。例えば、1 を指定した場合は去年までのスケジュールを参照および登録できます。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、1 が設定されます。

なお、ここで指定した値は、印刷画面および [ToDo] ポートレットにも反映されます。

初期設定値：1

省略時に仮定される値：1

(15) 今年から何年後までのスケジュールを参照および登録するかの指定 (hptl_clb_csc_future_year)

今年から何年後までのスケジュールを参照および登録するかを指定します。1 または 2 を指定してください。例えば、1 を指定した場合は来年までのスケジュールを参照および登録できます。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、1 が設定されます。

なお、ここで指定した値は、印刷画面および [ToDo] ポートレットにも反映されます。

初期設定値：1

省略時に仮定される値：1

(16) カレンダービューで日付を選択したときの動作の指定 (hptl_clb_csc_calendar_view_select)

[スケジュール詳細] 画面が表示されている状態で、カレンダービューの日付を選択したときの動作を指定します。

new_registration または schedule_detail を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、new_registration が設定されます。

new_registration を指定した場合

日付を選択すると、[スケジュール登録] 画面（互換モード）または [スケジュール予約] 画面が表示されます。

schedule_detail を指定した場合

日付を選択すると、[スケジュール詳細] 画面の日付が変更されます。

初期設定値：new_registration

省略時に仮定される値：new_registration

(17) フォルダをクリックしたときの動作の指定 (hptl_clb_csc_tree_group_click)

複数メンバの [一日の予定] 画面および複数メンバの [一週間の予定] 画面以外の画面が表示されている状態で、ツリービューのフォルダをクリックした場合に、次の画面を表示させるかさせないかを指定します。

- 複数メンバの [一日の予定] 画面
- 複数メンバの [一週間の予定] 画面

group_day, group_week, または no_change のどれかを指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、no_change が設定されます。

group_day を指定した場合

フォルダをクリックすると、複数メンバの [一日の予定] 画面が表示されます。

group_week を指定した場合

フォルダをクリックすると、複数メンバの [一週間の予定] 画面が表示されます。

no_change を指定した場合

フォルダをクリックしても、複数メンバの [一日の予定] 画面または複数メンバの [一週間の予定] 画面が表示されません。

初期設定値：no_change

省略時に仮定される値：no_change

(18) ツリービューのメンバおよび施設の右クリックメニューを表示するかしないかの指定 (hptl_clb_csc_tree_display_user_rightmenu)

スケジュール調整画面のツリービューで、メンバおよび施設を右クリックしたときに、次に示す右クリックメニューを表示するかしないかを指定します。display または none を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、display が設定されます。

- 月間
- 週間
- 週間（複数人）
- 一日（複数人）

display を指定した場合

ツリービューのメンバおよび施設を右クリックすると、右クリックメニューが表示されます。

none を指定した場合

ツリービューのメンバおよび施設を右クリックしても、右クリックメニューが表示されません。

初期設定値：display

省略時に仮定される値：display

(19) 表示, 出力, またはチェックできる一日のスケジュールの上限値の指定 (hptl_clb_csc_display_daily_schedule_num)

表示, 出力, またはチェックできる一日分のスケジュールの件数の最大値を指定します。ここで指定した値は次の画面または操作に反映されます。

- [一日の予定] 画面※1
- 自分の [今後の予定] 画面
- コミュニティの [メンバの予定] 画面
- [スケジュール詳細] 画面
- [スケジュール登録] 画面
- [スケジュール登録] 画面 (互換モード)
- [スケジュール予約] 画面
- [スケジュール予約] 画面 (互換モード)
- CSV ファイルへの出力※2
- 重複をチェックするスケジュールの件数
- [新着情報] ポートレットの一覧表示領域

値は 1~500 の範囲で指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、70 が設定されます。

初期設定値：70

省略時に仮定される値：70

注※1

次の画面を示します。

- 自分の [一日の予定] 画面
- 複数メンバの [一日の予定] 画面

なお、複数メンバの [一日の予定] 画面の場合は、一人当たり一日分のスケジュールの件数の最大値が設定されます。

注※2

複数日分のスケジュールを出力した場合は、「このプロパティの指定値×日数」件のスケジュールが出力されます。

(20) [一週間の予定] 画面に表示されるスケジュールの上限値の指定
(hptl_clb_csc_display_weekly_schedule_num)

[一週間の予定] 画面[※]に表示されるスケジュールの件数の最大値を指定します。値は 1～500 の範囲で指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、180 が設定されます。

初期設定値：180

省略時に仮定される値：180

注※

次の画面を示します。

- 自分の [一週間の予定] 画面
- メンバの [一週間の予定] 画面
- 複数メンバの [一週間の予定] 画面

なお、複数メンバの [一週間の予定] 画面の場合は、一人当たりのスケジュールの件数の最大値が設定されます。

(21) メンバの [一ヶ月の予定] 画面に表示されるスケジュールの上限値の指定
(hptl_clb_csc_display_monthly_schedule_num)

メンバの [一ヶ月の予定] 画面に表示されるスケジュールの件数の最大値を指定します。値は 1～500 の範囲で指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、250 が設定されます。

初期設定値：250

省略時に仮定される値：250

(22) 複数メンバの [一日の予定] 画面または複数メンバの [一週間の予定] 画面に表示されるスケジュールの上限値の指定 (hptl_clb_csc_display_group_schedule_num)

複数メンバの [一日の予定] 画面または複数メンバの [一週間の予定] 画面に表示されるスケジュールの件数の最大値を指定します。値は 1～2,000 の範囲で指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、250 が設定されます。

初期設定値：250

省略時に仮定される値：250

(23) 自分の [今後の予定] 画面に表示されるスケジュールの上限値の指定
(hptl_clb_csc_display_future_schedule_num)

自分の [今後の予定] 画面に表示されるスケジュールの件数の最大値を指定します。値は 1～500 の範囲で指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、180 が設定されます。

初期設定値：180

省略時に仮定される値：180

(24) [予約したスケジュール一覧] 画面および [予約されたスケジュール一覧] 画面に表示されるスケジュールの上限値の指定
(hptl_clb_csc_display_list_pageschedule_num)

[予約したスケジュール一覧] 画面および [予約されたスケジュール一覧] 画面に表示されるスケジュールの件数の最大値を指定します。値は 0~100 の範囲で指定してください。0 を指定した場合は、1 ページにすべてのスケジュールが表示されます。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、15 が設定されます。

初期設定値：15

省略時に仮定される値：15

(25) CSV ファイルからスケジュールを登録するときに一度に読み込むスケジュールの件数の指定 (hptl_clb_csc_import_schedule_num)

CSV ファイルからスケジュールを登録するとき、一度に何件ずつスケジュールを読み込むかを指定します。値は 1~1,000 の範囲で指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、100 が設定されます。

初期設定値：100

省略時に仮定される値：100

(26) [重複スケジュール警告] 画面に表示されるスケジュールの上限値の指定
(hptl_clb_csc_duplicate_schedule_num)

[重複スケジュール警告] 画面または [重複スケジュール警告] 画面 (ポートレット版) に表示される重複スケジュールの件数の最大値を指定します。値は 1~2,000 の範囲で指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、100 が設定されます。

初期設定値：100

省略時に仮定される値：100

(27) [スケジュール] ポートレットをグローバルモードで動作させるかどうかの指定
(hptl_clb_csc_use_database)

[スケジュール] ポートレットをグローバルモードで動作させるかどうかを指定します。on または off を指定してください。

この設定は省略できます。このプロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、off が設定されます。

on を指定した場合

[スケジュール] ポートレットがグローバルモードで動作します。

このとき、連携先の Groupmax Scheduler Server は DB モードである必要があります。また、[スケジュール] ポートレットでは Groupmax Scheduler Server のユーザ単位アクセス権を参照するため、連携先の Groupmax Scheduler Server でクライアントからユーザ単位アクセス権を参照できるように設定してください。参照できない設定にすると、メンバの [アクセス権指定] 画面を表示したときにエラーメッセージ「KDCT5195-E」が表示されます。

Groupmax Scheduler Server がファイルモードの場合に on を指定すると、[スケジュール] ポートレットにアクセスしたときにエラーメッセージ「KDCT7000-E」が表示され、[スケジュール] ポートレットを使用できません。

メッセージの詳細は、マニュアル「Collaboration - Schedule ユーザーズガイド」を参照してください。

off を指定した場合

[スケジュール] ポートレットはグローバルモードで動作しません。Collaboration - Schedule 01-51 以前のバージョンと同じ動作環境になります。

初期設定値：off

省略時に仮定される値：off

hptl_clb_csc_use_database 指定値と Groupmax Scheduler Server の運用モードに関する注意事項については、マニュアル「Groupmax Scheduler/Facilities Manager Version 7 システム管理者ガイド」を参照してください。

2.6 Collaboration - Schedule の画面の初期状態を設定するプロパティファイル (hptl_clb_csc_uenv.properties)

この節では、Collaboration - Schedule の画面の初期状態を設定するプロパティファイル hptl_clb_csc_uenv.properties の設定方法および各プロパティの詳細を説明します。

なお、Collaboration - Schedule の画面の初期状態を設定するプロパティファイルにはこのほかにもプロパティがありますが、ここで挙げているもの以外は編集しないでください。

このプロパティファイルで設定した内容は、次の場合に有効になります。

- [設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合)、[設定] 画面 ([ワークスペースごとの設定] タブを選択している場合)、または [設定] 画面 ([レイアウトごとの設定] タブを選択している場合) で、[システムの設定に従う] チェックボックスをチェックした場合
- プロパティファイルの設定後に、Collaboration - Schedule を初めて使用するユーザの場合

2.6.1 プロパティファイルの設定方法 (hptl_clb_csc_uenv.properties)

プロパティファイルを編集するには、テキストエディタなどを使用します。

ただし、Windows のメモ帳を使用してプロパティファイルを編集すると、ファイルを保存したときに、ファイルの先頭に「BOM」と呼ばれる制御コードが自動的に挿入されます。このため、Windows のメモ帳で編集したプロパティファイルを使用すると、エラーになる場合があります。プロパティファイルを編集する場合は、必ず Windows のメモ帳以外のテキストエディタを使用してください。

プロパティファイルは uCosminexus Portal Framework の起動時に一度だけ参照されます。ポートレットの動作中にプロパティファイルを編集した場合は、設定内容をポートレットに反映するために uCosminexus Portal Framework を再起動してください。

Collaboration - Schedule の画面の初期状態を設定するプロパティファイルの設定内容を次の表に示します。

表 2-3 hptl_clb_csc_uenv.properties の設定内容

項番	プロパティ名	説明	対象画面	初期設定値	省略の可否
1	hptl_clb_csc_stime	[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の、[開始時刻] ドロップダウンリストの初期設定値	<ul style="list-style-type: none"> • [一日の予定] 画面* 1 • [一週間の予定] 画面* *2 	8	○
2	hptl_clb_csc_etime	[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の、[終了時刻] ドロップダウンリストの初期設定値	<ul style="list-style-type: none"> • [一日の予定] 画面* 1 	20	○

項番	プロパティ名	説明	対象画面	初期設定値	省略の可否
2	hptl_clb_csc_etime	[設定] 画面（[[全般] タブを選択している場合）の、[終了時刻] ドロップダウンリストの初期設定値	<ul style="list-style-type: none"> • [一週間の予定] 画面 ※2 	20	○
3	hptl_clb_csc_eventmode	[設定] 画面（[[全般] タブを選択している場合）の、[一ヶ月の予定画面の表示順] のラジオボタンの初期状態	<ul style="list-style-type: none"> • [一ヶ月の予定] 画面 • 月間形式の印刷画面 	0	○
4	hptl_clb_csc_isbossonthead	上司の未読スケジュールを参照した場合、回答を自動的に「保留」にするかしないか	<ul style="list-style-type: none"> • [スケジュール詳細] 画面 • [予約されたスケジュール詳細] 画面 	1	○
5	hptl_clb_csc_kubuncolor1~ hptl_clb_csc_kubuncolor64	[区分] 領域に表示される各区分を表す色※3	<ul style="list-style-type: none"> • [一日の予定] 画面※1 • [一週間の予定] 画面 ※2 • [スケジュール登録] 画面（互換モード） • [スケジュール登録] 画面（ポートレット版） • [スケジュール予約] 画面 • [スケジュール予約] 画面（互換モード） • [スケジュール詳細] 画面 • [スケジュール詳細] 画面（ポートレット版） • [予約したスケジュール変更] 画面 • [予約したスケジュール詳細] 画面 • [予約されたスケジュール詳細] 画面 	[2.6.3 プロパティファイルの記述例 (hptl_clb_csc_uenv.properties)] 参照	○
6	hptl_clb_csc_midashimode	[設定] 画面（[[全般] タブを選択している場合）の、[メンバ] ドロップダウンリストの初期設定値	<ul style="list-style-type: none"> • [一日の予定] 画面※1 • [一週間の予定] 画面 ※2 	2	○

項番	プロパティ名	説明	対象画面	初期設定値	省略の可否
6	hptl_clb_csc_midashimode	[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [メンバ] ドロップダウンリストの初期設定値	<ul style="list-style-type: none"> メンバの [一ヶ月の予定] 画面 	2	○
7	hptl_clb_csc_schedulerow	スケジュールが重複した場合に表示できる最大行数	<ul style="list-style-type: none"> [一日の予定] 画面※1 [一週間の予定] 画面※2 週間形式の印刷画面 複数人形式の印刷画面 	10	○
8	hptl_clb_csc_setplace	次の場合に, [行先] 領域に施設名を表示するかしないか <ul style="list-style-type: none"> 予約対象に施設が含まれているときに, [表示したメンバに予約] メニューを選択した [スケジュール予約] 画面, [スケジュール予約] 画面 (互換モード), または [予約したスケジュール変更] 画面の [行先] 領域に何も表示されていない状態で, [メンバと施設] 領域に施設を追加した 	<ul style="list-style-type: none"> [スケジュール予約] 画面 [スケジュール予約] 画面 (互換モード) 	1	○
9	hptl_clb_csc_location_overwrite	[メンバと施設] 領域に施設が指定されている場合, 施設の空き時間バーを選択したときに, [行先] 領域に施設名を表示させるかさせないか	<ul style="list-style-type: none"> [スケジュール予約] 画面 [スケジュール予約] 画面 (互換モード) [予約したスケジュール変更] 画面 	On	○
10	hptl_clb_csc_timefindcolor	画面に表示される空き時間を表す色※3	<ul style="list-style-type: none"> 複数メンバの [一日の予定] 画面 複数メンバの [一週間の予定] 画面 	15652277	○
11	hptl_clb_csc_timefindrow	空き時間が重複した場合に表示できる最大行数	<ul style="list-style-type: none"> 複数メンバの [一日の予定] 画面 複数メンバの [一週間の予定] 画面 	10	○
12	hptl_clb_csc_timesize	マウスを使って時刻入力バーで時間を入力する場合の入力値	<ul style="list-style-type: none"> [スケジュール登録] 画面 (互換モード) 	30	○

項番	プロパティ名	説明	対象画面	初期設定値	省略の可否
12	hptl_clb_csc_timesize	マウスを使って時刻入力バーで時間を入力する場合の入力値	<ul style="list-style-type: none"> • [スケジュール登録] 画面 (ポートレット版) • [スケジュール予約] 画面 • [スケジュール予約] 画面 (互換モード) • [スケジュール詳細] 画面 • [スケジュール詳細] 画面 (ポートレット版) • [予約したスケジュール変更] 画面 	30	○
13	hptl_clb_csc_displaymode_registration_window	互換モードで動作させるかどうか	<ul style="list-style-type: none"> • [スケジュール登録] 画面 (互換モード) • [スケジュール予約] 画面 • [スケジュール予約] 画面 (互換モード) 	0	○
14	hptl_clb_csc_schedulebar_row	同日の予定バーが重複した場合に表示できる最大行数	<ul style="list-style-type: none"> • [スケジュール登録] 画面 (互換モード) • [スケジュール予約] 画面 • [スケジュール予約] 画面 (互換モード) • [スケジュール詳細] 画面 • [予約したスケジュール変更] 画面 	3	○
15	hptl_clb_csc_listbox_type	[メンバと施設] 領域および [同日の予定] 領域の横幅を固定するかしないか	<ul style="list-style-type: none"> • [スケジュール登録] 画面 (互換モード) • [スケジュール予約] 画面 • [スケジュール予約] 画面 (互換モード) • [スケジュール詳細] 画面 • [予約したスケジュール変更] 画面 • [ローカルグループ編集] 画面 	1	○

項番	プロパティ名	説明	対象画面	初期設定値	省略の可否
15	hptl_clb_csc_listbox_type	[メンバと施設] 領域および [同日の予定] 領域の横幅を固定するかしないか	<ul style="list-style-type: none"> • [ファイル出力] 画面 	1	○
16	hptl_clb_csc_listbox_member_size	[メンバと施設] 領域の横幅	<ul style="list-style-type: none"> • [スケジュール予約] 画面 • [スケジュール予約] 画面 (互換モード) • [予約したスケジュール変更] 画面 • [ローカルグループ編集] 画面 • [ファイル出力] 画面 	150	○
17	hptl_clb_csc_listbox_schedule_size	[同日の予定] 領域の横幅	<ul style="list-style-type: none"> • [スケジュール登録] 画面 (互換モード) • [スケジュール予約] 画面 • [スケジュール予約] 画面 (互換モード) • [スケジュール詳細] 画面 	300	○
18	hptl_clb_csc_search_screen_defaulttab	[メンバ/施設指定] 画面に表示されるタブ	<ul style="list-style-type: none"> • [メンバ/施設指定] 画面 	searchusers	○
19	hptl_clb_csc_icon_display_on_tree_view	ツリービューに次のアイコンを表示するかしないか <ul style="list-style-type: none"> • 月間アイコン • 週間アイコン • 週間 (複数人) アイコン • 一日 (複数人) アイコン • 予約したスケジュールアイコン • 予約されたスケジュールアイコン 	<ul style="list-style-type: none"> • スケジュール調整画面 	none	○
20	hptl_clb_csc_copy_member	スケジュールをコピーして予約する場合、メンバのデータを引き継ぐかどうか	<ul style="list-style-type: none"> • [予約したスケジュール一覧] 画面 • [予約されたスケジュール一覧] 画面 • [一日の予定] 画面[*]₁ • 自分の [今後の予定] 画面 	copy	○

項番	プロパティ名	説明	対象画面	初期設定値	省略の可否
20	hptl_clb_csc_copy_member	スケジュールをコピーして予約する場合、メンバのデータを引き継ぐかどうか	<ul style="list-style-type: none"> • [一週間の予定] 画面 ※2 • メンバの [一ヶ月の予定] 画面 • コミュニティの [メンバの予定] 画面 	copy	○
21	hptl_clb_csc_print_stime	[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [開始時刻] ドロップダウンリストの初期設定値 (週間形式および複数人形式)	<ul style="list-style-type: none"> • 週間形式の印刷画面 • 複数人形式の印刷画面 	8	○
22	hptl_clb_csc_print_etime	[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [終了時刻] ドロップダウンリストの初期設定値 (週間形式および複数人形式)	<ul style="list-style-type: none"> • 週間形式の印刷画面 • 複数人形式の印刷画面 	20	○
23	hptl_clb_csc_print_display_daymemo	[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [手書きスケジュールのスペース (1行/日) を表示する] チェックボックスの初期状態	<ul style="list-style-type: none"> • 表形式の印刷画面 	none	○
24	hptl_clb_csc_print_display_restday	[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [スケジュールのない日を表示する] チェックボックスの初期状態	<ul style="list-style-type: none"> • 表形式の印刷画面 	display	○
25	hptl_clb_csc_print_display_listform_item	[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [用件] チェックボックスの初期状態 (表形式)	<ul style="list-style-type: none"> • 表形式の印刷画面 	1	○
26	hptl_clb_csc_print_display_listform_abbreviation	[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [略記] チェックボックスの初期状態 (表形式)	<ul style="list-style-type: none"> • 表形式の印刷画面 	0	○
27	hptl_clb_csc_print_display_listform_location	[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [行先] チェックボックスの初期状態 (表形式)	<ul style="list-style-type: none"> • 表形式の印刷画面 	1	○
28	hptl_clb_csc_print_display_listform_category	[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [区分] チェックボックスの初期状態 (表形式)	<ul style="list-style-type: none"> • 表形式の印刷画面 	1	○
29	hptl_clb_csc_print_display_listform_reservedby	[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [予約した人] チェックボックスの初期状態 (表形式)	<ul style="list-style-type: none"> • 表形式の印刷画面 	0	○

項番	プロパティ名	説明	対象画面	初期設定値	省略の可否
30	hptl_clb_csc_print_display_listform_reply	[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [回答] チェックボックスの初期状態 (表形式)	• 表形式の印刷画面	1	○
31	hptl_clb_csc_print_display_listform_memo	[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [メモ] チェックボックスの初期状態 (表形式)	• 表形式の印刷画面	1	○
32	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_item	[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [用件] チェックボックスの初期状態 (月間形式)	• 月間形式の印刷画面	1	○
33	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_abbreviation	[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [略記] チェックボックスの初期状態 (月間形式)	• 月間形式の印刷画面	0	○
34	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_location	[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [行先] チェックボックスの初期状態 (月間形式)	• 月間形式の印刷画面	1	○
35	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_category	[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [区分] チェックボックスの初期状態 (月間形式)	• 月間形式の印刷画面	0	○
36	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_reservedby	[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [予約した人] チェックボックスの初期状態 (月間形式)	• 月間形式の印刷画面	0	○
37	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_reply	[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [回答] チェックボックスの初期状態 (月間形式)	• 月間形式の印刷画面	0	○
38	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_memo	[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [メモ] チェックボックスの初期状態 (月間形式)	• 月間形式の印刷画面	0	○
39	hptl_clb_csc_print_display_graphform_item	[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [用件] チェックボックスの初期状態 (週間形式および複数人形式)	• 週間形式の印刷画面 • 複数人形式の印刷画面	1	○
40	hptl_clb_csc_print_display_graphform_abbreviation	[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [略記] チェックボックスの初期状態 (週間形式および複数人形式)	• 週間形式の印刷画面 • 複数人形式の印刷画面	0	○

項番	プロパティ名	説明	対象画面	初期設定値	省略の可否
41	hptl_clb_csc_print_display_graphform_location	[設定] 画面（[全般] タブを選択している場合）の、[行先] チェックボックスの初期状態（週間形式および複数人形式）	<ul style="list-style-type: none"> 週間形式の印刷画面 複数人形式の印刷画面 	1	○
42	hptl_clb_csc_print_display_graphform_category	[設定] 画面（[全般] タブを選択している場合）の、[区分] チェックボックスの初期状態（週間形式および複数人形式）	<ul style="list-style-type: none"> 週間形式の印刷画面 複数人形式の印刷画面 	0	○
43	hptl_clb_csc_print_display_graphform_reservedby	[設定] 画面（[全般] タブを選択している場合）の、[予約した人] チェックボックスの初期状態（週間形式および複数人形式）	<ul style="list-style-type: none"> 週間形式の印刷画面 複数人形式の印刷画面 	0	○
44	hptl_clb_csc_print_display_graphform_reply	[設定] 画面（[全般] タブを選択している場合）の、[回答] チェックボックスの初期状態（週間形式および複数人形式）	<ul style="list-style-type: none"> 週間形式の印刷画面 複数人形式の印刷画面 	0	○
45	hptl_clb_csc_print_display_graphform_memo	[設定] 画面（[全般] タブを選択している場合）の、[メモ] チェックボックスの初期状態（週間形式および複数人形式）	<ul style="list-style-type: none"> 週間形式の印刷画面 複数人形式の印刷画面 	0	○
46	hptl_clb_csc_print_color	[設定] 画面（[全般] タブを選択している場合）の、[背景色を印刷する] チェックボックスの初期状態	<ul style="list-style-type: none"> 表形式の印刷画面 月間形式の印刷画面 週間形式の印刷画面 複数人形式の印刷画面 	none	○
47	hptl_clb_csc_timezone ^{※4}	[設定] 画面（[全般] タブを選択している場合）の、[タイムゾーン] ドロップダウンリストの初期設定値	<ul style="list-style-type: none"> [スケジュール] ポートレット全体 	—	○
48	hptl_clb_csc_title_facility	[設定] 画面（[全般] タブを選択している場合）の、[施設] ドロップダウンリストの初期設定値	<ul style="list-style-type: none"> [一日の予定] 画面^{※1} [一週間の予定] 画面^{※2} メンバの [一ヶ月の予定] 画面 	2	○
49	hptl_clb_csc_menu_for_facility_schedule	[設定] 画面（[全般] タブを選択している場合）の、[予約した人へのアクションを右クリックメニューに表示する] チェックボックスの初期状態	<ul style="list-style-type: none"> [一日の予定] 画面^{※1} [一週間の予定] 画面^{※2} 	off	○

2 Collaboration - Schedule の環境設定

項番	プロパティ名	説明	対象画面	初期設定値	省略の可否
49	hptl_clb_csc_menu_for_facility_schedule	[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [予約した人へのアクションを右クリックメニューに表示する] チェックボックスの初期状態	<ul style="list-style-type: none"> メンバの [一ヶ月の予定] 画面 	off	○
50	hptl_clb_csc_initial_screen	[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [リストビューに表示する画面] ドロップダウンリストの初期設定値	<ul style="list-style-type: none"> スケジュール調整画面 	weekly	○
51	hptl_clb_csc_warning_duplicate_schedule	[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [スケジュールが重複する場合に警告する] チェックボックスの初期状態	<ul style="list-style-type: none"> [スケジュール登録] 画面 (互換モード) [スケジュール登録] 画面 (ポートレット版) [スケジュール予約] 画面 [スケジュール予約] 画面 (互換モード) [スケジュール詳細] 画面 [スケジュール詳細] 画面 (ポートレット版) 	off	○
52	hptl_clb_csc_workplace_member_title	[設定] 画面 ([ワークスペースごとの設定] タブを選択している場合) の, [表示する項目] ドロップダウンリストの初期設定値	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティの [メンバの予定] 画面 (ワークスペースモード) 	1	○
53	hptl_clb_csc_workplace_member_time	[設定] 画面 ([ワークスペースごとの設定] タブを選択している場合) の, [表示する時間] のラジオボタンの初期状態	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティの [メンバの予定] 画面 (ワークスペースモード) 	startend	○
54	hptl_clb_csc_workplace_display_member	[設定] 画面 ([ワークスペースごとの設定] タブを選択している場合) の, [スケジュールサーバに登録されているメンバだけを表示する] チェックボックスの初期状態	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティの [メンバの予定] 画面 (ワークスペースモード) 	all	○
55	hptl_clb_csc_layout_initial_screen	[設定] 画面 ([レイアウトごとの設定] タブを選択している場合) の, [表示する内容] の初期状態 (自分の予定に関する設定)	<ul style="list-style-type: none"> [スケジュール] ポートレット画面 (レイアウトモード) 	daily	○

項番	プロパティ名	説明	対象画面	初期設定値	省略の可否
56	hptl_clb_csc_layout_future_days	〔設定〕画面（〔レイアウトごとの設定〕タブを選択している場合）の、〔表示日数〕ドロップダウンリストの初期設定値（自分の予定に関する設定）	<ul style="list-style-type: none"> 自分の〔今後の予定〕画面 	7	○
57	hptl_clb_csc_layout_future_title	〔設定〕画面（〔レイアウトごとの設定〕タブを選択している場合）の、〔見出し〕ドロップダウンリストの初期設定値（自分の予定に関する設定）	<ul style="list-style-type: none"> 自分の〔今後の予定〕画面 	1	○
58	hptl_clb_csc_layout_member_title	〔設定〕画面（〔レイアウトごとの設定〕タブを選択している場合）の、〔表示する項目〕ドロップダウンリストの初期設定値（メンバーの予定に関する設定）	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティの〔メンバーの予定〕画面（レイアウトモード） 	1	○
59	hptl_clb_csc_layout_member_time	〔設定〕画面（〔レイアウトごとの設定〕タブを選択している場合）の、〔表示する時間〕のラジオボタンの初期状態（メンバーの予定に関する設定）	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティの〔メンバーの予定〕画面（レイアウトモード） 	startend	○
60	hptl_clb_csc_layout_display_member	〔設定〕画面（〔レイアウトごとの設定〕タブを選択している場合）の、〔スケジュールサーバに登録されているメンバーだけを表示する〕チェックボックスの初期状態	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティの〔メンバーの予定〕画面（レイアウトモード） 	all	○
61	hptl_clb_csc_openwindow_mode	アドバンスドモードで動作させるかどうか	<ul style="list-style-type: none"> 〔スケジュール登録〕画面（ポートレット版） 〔スケジュール詳細〕画面（ポートレット版） 	newschedule	○
62	hptl_clb_csc_offtime_start1 ~ hptl_clb_csc_offtime_start20 ^{※4}	オフタイムの開始時刻	<ul style="list-style-type: none"> 〔一日の予定〕画面^{※1} 〔一週間の予定〕画面^{※2} 	〔2.6.3 プロパティファイルの記述例（hptl_clb_csc_uenv.properties）〕参照	○
63	hptl_clb_csc_offtime_end1 ~ hptl_clb_csc_offtime_end20 ^{※4}	オフタイムの終了時刻	<ul style="list-style-type: none"> 〔一日の予定〕画面^{※1} 〔一週間の予定〕画面^{※2} 	〔2.6.3 プロパティファイルの記述例（hptl_clb_csc_uenv.properties）〕参照	○

項番	プロパティ名	説明	対象画面	初期設定値	省略の可否
64	hptl_clb_csc_facility_timezone ^{※4}	施設の [タイムゾーン] ドロップダウンリストの初期設定値	• [施設情報編集] 画面	—	○

(凡例)

- : 初期設定値はありません。
- : 省略できます。

注※1

次の画面を示します。

- 自分の [一日の予定] 画面
- 複数メンバの [一日の予定] 画面

注※2

次の画面を示します。

- 自分の [一週間の予定] 画面
- メンバの [一週間の予定] 画面
- 複数メンバの [一週間の予定] 画面

注※3

hptl_clb_csc_kubuncolor1~64 および hptl_clb_csc_timefindcolor には、BGR (Blue-Green-Red) カラーモデルの 16 進数を 10 進数に換算した値を指定します。

指定する数値の例を次に示します。

- 255 : 赤色 (16 進数では 0000FF)
- 16711680 : 青色 (16 進数では FF0000)
- 65535 : 黄色 (16 進数では 00FFFF)
- 32768 : 緑色 (16 進数では 008000)

注※4

このプロパティは [スケジュール] ポートレットがグローバルモード (hptl_clb_csc_use_database = on) の場合だけ有効になります。

2.6.2 プロパティファイルの記述形式と格納先 (hptl_clb_csc_uenv.properties)

プロパティファイルの記述形式および格納先について説明します。

プロパティファイルは、Java 2 Platform, Standard Edition のプロパティファイル形式です。

(1) 記述形式

プロパティファイルの記述形式および記述規則を次に示します。

記述形式

プロパティ名 = 値

記述規則

- プロパティ名と値は、= (半角イコール) でつなぎます。
- 改行までが値になります。

- 行頭が# (半角シャープ) の行は、コメントと解釈されます。
- 行頭および行末には、空白を指定しないでください。
- 値の後ろには、空白、コメントなどの文字列を指定しないでください。
指定した場合、不正な値と解釈されます。

例

```
hptl_clb_csc_schedule_server = host #ホスト名です
```

- ファイルの中に日本語名が含まれる場合、native2ascii を使ってエンコードする必要があります。
- 指定した値の大文字と小文字を区別します。

(2) 格納先

プロパティファイルの格納先を次に示します。

Collaboration - Schedule の画面の初期状態を設定するプロパティファイル
(hptl_clb_csc_uenv.properties)

```
{Collaboration Portalインストールディレクトリ}¥clb_home¥conf
```

2.6.3 プロパティファイルの記述例 (hptl_clb_csc_uenv.properties)

プロパティファイル hptl_clb_csc_uenv.properties の記述例を次に示します。記述例で使用している値は、初期設定値です。

```
hptl_clb_csc_stime = 8
hptl_clb_csc_etime = 20
hptl_clb_csc_midashimode = 2
hptl_clb_csc_kubuncolor1 = 13426943
hptl_clb_csc_kubuncolor2 = 13434869
hptl_clb_csc_kubuncolor3 = 13434828
hptl_clb_csc_kubuncolor4 = 16187340
hptl_clb_csc_kubuncolor5 = 16769228
hptl_clb_csc_kubuncolor6 = 16764128
hptl_clb_csc_kubuncolor7 = 16108799
hptl_clb_csc_kubuncolor8 = 15066597
hptl_clb_csc_kubuncolor9 = 15069183
hptl_clb_csc_kubuncolor10 = 15073274
hptl_clb_csc_kubuncolor11 = 15073253
hptl_clb_csc_kubuncolor12 = 16449509
hptl_clb_csc_kubuncolor13 = 16773093
hptl_clb_csc_kubuncolor14 = 16772340
hptl_clb_csc_kubuncolor15 = 16442879
hptl_clb_csc_kubuncolor16 = 15921906
hptl_clb_csc_kubuncolor17 = 8822207
hptl_clb_csc_kubuncolor18 = 10610136
hptl_clb_csc_kubuncolor19 = 8830854
hptl_clb_csc_kubuncolor20 = 11121533
hptl_clb_csc_kubuncolor21 = 12554611
hptl_clb_csc_kubuncolor22 = 11758472
hptl_clb_csc_kubuncolor23 = 10775475
hptl_clb_csc_kubuncolor24 = 10000536
hptl_clb_csc_kubuncolor25 = 8434431
hptl_clb_csc_kubuncolor26 = 8454117
hptl_clb_csc_kubuncolor27 = 8454016
hptl_clb_csc_kubuncolor28 = 15269760
hptl_clb_csc_kubuncolor29 = 16757376
hptl_clb_csc_kubuncolor30 = 16744627
hptl_clb_csc_kubuncolor31 = 15040767
hptl_clb_csc_kubuncolor32 = 12566463
hptl_clb_csc_kubuncolor33 = 13421823
hptl_clb_csc_kubuncolor34 = 13432319
hptl_clb_csc_kubuncolor35 = 13434848
hptl_clb_csc_kubuncolor36 = 14745548
hptl_clb_csc_kubuncolor37 = 16774604
```

2 Collaboration - Schedule の環境設定

```
hptl_clb_csc_kubuncolor38 = 16764108
hptl_clb_csc_kubuncolor39 = 16764149
hptl_clb_csc_kubuncolor40 = 14732543
hptl_clb_csc_kubuncolor41 = 15066623
hptl_clb_csc_kubuncolor42 = 15071999
hptl_clb_csc_kubuncolor43 = 15073263
hptl_clb_csc_kubuncolor44 = 15728613
hptl_clb_csc_kubuncolor45 = 16775909
hptl_clb_csc_kubuncolor46 = 16770533
hptl_clb_csc_kubuncolor47 = 16770554
hptl_clb_csc_kubuncolor48 = 15721983
hptl_clb_csc_kubuncolor49 = 8224179
hptl_clb_csc_kubuncolor50 = 9421004
hptl_clb_csc_kubuncolor51 = 9424039
hptl_clb_csc_kubuncolor52 = 9614205
hptl_clb_csc_kubuncolor53 = 12563590
hptl_clb_csc_kubuncolor54 = 11758443
hptl_clb_csc_kubuncolor55 = 11758500
hptl_clb_csc_kubuncolor56 = 9600435
hptl_clb_csc_kubuncolor57 = 8421631
hptl_clb_csc_kubuncolor58 = 8447487
hptl_clb_csc_kubuncolor59 = 8454067
hptl_clb_csc_kubuncolor60 = 11730816
hptl_clb_csc_kubuncolor61 = 16770432
hptl_clb_csc_kubuncolor62 = 16744576
hptl_clb_csc_kubuncolor63 = 16744677
hptl_clb_csc_kubuncolor64 = 11698431
hptl_clb_csc_timefindcolor = 15652277
hptl_clb_csc_schedulerow = 10
hptl_clb_csc_timefindrow = 10
hptl_clb_csc_setplace = 1
hptl_clb_csc_location_overwrite = On
hptl_clb_csc_timesize = 30
hptl_clb_csc_isbossnotread = 1
hptl_clb_csc_eventmode = 0
hptl_clb_csc_displaymode_registration_window = 0
hptl_clb_csc_schedulebar_row = 3
hptl_clb_csc_listbox_type = 1
hptl_clb_csc_listbox_member_size = 150
hptl_clb_csc_listbox_schedule_size = 300
hptl_clb_csc_search_screen_defaulttab = searchusers
hptl_clb_csc_icon_display_on_tree_view = none
hptl_clb_csc_copy_member = copy
hptl_clb_csc_print_stime = 8
hptl_clb_csc_print_etime = 20
hptl_clb_csc_print_display_daymemo = none
hptl_clb_csc_print_display_restday = display
hptl_clb_csc_print_display_listform_item = 1
hptl_clb_csc_print_display_listform_abbreviation = 0
hptl_clb_csc_print_display_listform_location = 1
hptl_clb_csc_print_display_listform_category = 1
hptl_clb_csc_print_display_listform_reservedby = 0
hptl_clb_csc_print_display_listform_reply = 1
hptl_clb_csc_print_display_listform_memo = 1
hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_item = 1
hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_abbreviation = 0
hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_location = 1
hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_category = 0
hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_reservedby = 0
hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_reply = 0
hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_memo = 0
hptl_clb_csc_print_display_graphform_item = 1
hptl_clb_csc_print_display_graphform_abbreviation = 0
hptl_clb_csc_print_display_graphform_location = 1
hptl_clb_csc_print_display_graphform_category = 0
hptl_clb_csc_print_display_graphform_reservedby = 0
hptl_clb_csc_print_display_graphform_reply = 0
hptl_clb_csc_print_display_graphform_memo = 0
hptl_clb_csc_print_color = none
hptl_clb_csc_timezone = ※
hptl_clb_csc_title_facility = 2
hptl_clb_csc_menu_for_facility_schedule = off
hptl_clb_csc_initial_screen = weekly
hptl_clb_csc_warning_duplicate_schedule = off
```



```

hptl_clb_csc_workplace_member_title = 1
hptl_clb_csc_workplace_member_time = startend
hptl_clb_csc_workplace_display_member = all
hptl_clb_csc_layout_initial_screen = daily
hptl_clb_csc_layout_future_days = 7
hptl_clb_csc_layout_future_title = 1
hptl_clb_csc_layout_member_title = 1
hptl_clb_csc_layout_member_time = startend
hptl_clb_csc_layout_display_member = all
hptl_clb_csc_openwindow_mode = newschedule
hptl_clb_csc_offtime_stime1 = 0:00※
hptl_clb_csc_offtime_etime1 = 8:00※
hptl_clb_csc_offtime_stime2 = 20:00※
hptl_clb_csc_offtime_etime2 = 24:00※
hptl_clb_csc_facility_timezone = ※

```

注※

このプロパティは [スケジュール] ポートレットがグローバルモード (hptl_clb_csc_use_database = on) の場合だけ有効になります。

2.6.4 プロパティファイルの詳細 (hptl_clb_csc_uenv.properties)

プロパティファイル hptl_clb_csc_uenv.properties の各プロパティについて説明します。

(1) [開始時刻] ドロップダウンリストの初期設定値の指定 (スケジュールの表示に関する設定) (hptl_clb_csc_stime)

[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [開始時刻] ドロップダウンリストの初期設定値を指定します。値は 0~23 の範囲で指定してください。

ここで指定した値は [一日の予定] 画面※¹ および [一週間の予定] 画面※² の表示時間帯にも反映されます。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、8 が設定されます。

初期設定値：8

省略時に仮定される値：8

注※1

次の画面を示します。

- 自分の [一日の予定] 画面
- 複数メンバの [一日の予定] 画面

注※2

次の画面を示します。

- 自分の [一週間の予定] 画面
- メンバの [一週間の予定] 画面
- 複数メンバの [一週間の予定] 画面

(2) 【終了時刻】 ドロップダウンリストの初期設定値の指定（スケジュールの表示に関する設定）(hptl_clb_csc_etime)

【設定】画面（【全般】タブを選択している場合）の、【終了時刻】ドロップダウンリストの初期設定値を指定します。値は1～24の範囲で指定してください。

ここで指定した値は【一日の予定】画面^{*1} および【一週間の予定】画面^{*2} の表示時間帯にも反映されません。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、20が設定されます。

初期設定値：20

省略時に仮定される値：20

注※1

次の画面を示します。

- 自分の【一日の予定】画面
- 複数メンバの【一日の予定】画面

注※2

次の画面を示します。

- 自分の【一週間の予定】画面
- メンバの【一週間の予定】画面
- 複数メンバの【一週間の予定】画面

(3) 【一ヶ月の予定画面の表示順】のラジオボタンの初期状態の指定 (hptl_clb_csc_eventmode)

ここで指定した値はメンバの【一ヶ月の予定】画面および月間形式の印刷画面にも反映されます。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、0が設定されます。

0を指定した場合

【イベントを先に表示する】ラジオボタンが選択された状態になります。このとき、メンバの【一ヶ月の予定】画面および月間形式の印刷画面でイベントスケジュールが先に表示されます。

1を指定した場合

【スケジュールを先に表示する】ラジオボタンが選択された状態になります。このとき、メンバの【一ヶ月の予定】画面および月間形式の印刷画面で時間指定のスケジュールが先に表示されます。

初期設定値：0

省略時に仮定される値：0

(4) 上司の未読スケジュールを参照した場合に回答を「保留」にするかしないかの指定 (hptl_clb_csc_isbossnotread)

次の画面で上司の未読スケジュールを参照した場合に、回答を「保留」にするかしないかを指定します。0または1を指定してください。

- [スケジュール詳細] 画面
- [予約されたスケジュール詳細] 画面

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、0 が設定されます。

0 を指定した場合

上司の未読スケジュールを参照した場合、回答を「保留」にします。

1 を指定した場合

上司の未読スケジュールを参照しても、未読のままにします。

初期設定値：1

省略時に仮定される値：0

(5) [区分] 領域に表示される各区分を表す色の指定 (hptl_clb_csc_kubuncolorXX)

次の画面の [区分] 領域に表示される各区分を表す色を指定します。

- 自分の [一日の予定] 画面
- 複数メンバの [一日の予定] 画面
- 自分の [一週間の予定] 画面
- メンバの [一週間の予定] 画面
- 複数メンバの [一週間の予定] 画面
- [スケジュール登録] 画面 (互換モード)
- [スケジュール登録] 画面 (ポートレット版)
- [スケジュール予約] 画面
- [スケジュール予約] 画面 (互換モード)
- [スケジュール詳細] 画面
- [スケジュール詳細] 画面 (ポートレット版)
- [予約したスケジュール変更] 画面
- [予約したスケジュール詳細] 画面
- [予約されたスケジュール詳細] 画面
- 印刷画面 (背景色を印刷する設定の場合)

値は、BGR (Blue-Green-Red) カラーモデルの 16 進数を 10 進数に換算した値 (0~16,777,215) を指定してください。

指定する数値の例を次に示します。

- 255：赤色 (16 進数では 0000FF)
- 16711680：青色 (16 進数では FF0000)
- 65535：黄色 (16 進数では 00FFFF)
- 32768：緑色 (16 進数では 008000)

なお、[XX] には、1~64 までの数値を指定します。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は各プロパティ (hptl_clb_csc_kubuncolor1~hptl_clb_csc_kubuncolor64) の初期設定値がすべてのプロパティに設定されます。

各プロパティの初期設定値については、「2.6.3 プロパティファイルの記述例 (hptl_clb_csc_uenv.properties)」を参照してください。

(6) 【メンバ】 ドロップダウンリストの初期設定値の指定 (hptl_clb_csc_midashimode)

【設定】画面 (【全般】タブを選択している場合) の、【メンバ】ドロップダウンリストの初期設定値を指定します。0, 1, 2, または3のどれかを指定してください。

ここで指定した値は【一日の予定】画面^{※1}、【一週間の予定】画面^{※2} およびメンバの【一ヶ月の予定】画面のスケジュールの見出しにも反映されます。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、2が設定されます。

0 を指定した場合

【略記】を最初に表示します。

1 を指定した場合

【行先】を最初に表示します。

2 を指定した場合

【用件】を最初に表示します。

3 を指定した場合

【メモ】を最初に表示します。

初期設定値：2

省略時に仮定される値：2

注※1

次の画面を示します。

- 自分の【一日の予定】画面
- 複数メンバの【一日の予定】画面

注※2

次の画面を示します。

- 自分の【一週間の予定】画面
- メンバの【一週間の予定】画面
- 複数メンバの【一週間の予定】画面

(7) スケジュールが重複した場合に表示できる最大行数の指定 (hptl_clb_csc_schedulerow)

次の画面で、スケジュールが重複した場合に表示できる最大行数を指定します。値は1~10の範囲で指定してください。

- 自分の【一日の予定】画面
- 複数メンバの【一日の予定】画面

- 自分の [一週間の予定] 画面
- メンバの [一週間の予定] 画面
- 複数メンバの [一週間の予定] 画面
- 週間形式の印刷画面
- 複数人形式の印刷画面

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、10 が設定されます。

初期設定値：10

省略時に仮定される値：10

(8) [行先] 領域に施設名を表示するかしないかの指定 (hptl_clb_csc_setplace)

次の場合に、[行先] 領域に施設名を表示するかしないかを指定します。

- 予約対象に施設が含まれているときに、[表示したメンバに予約] メニューを選択した
- [スケジュール予約] 画面、[スケジュール予約] 画面 (互換モード)、または [予約したスケジュール変更] 画面の [行先] 領域に何も表示されていない状態で、[メンバと施設] 領域に施設を追加した

0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、1 が設定されます。

0 を指定した場合

[行先] 領域に施設名が表示されません。

1 を指定した場合

[行先] 領域に施設名が表示されます。

初期設定値：1

省略時に仮定される値：1

(9) 施設の空き時間バーを選択したときに [行先] 領域に施設名を表示させるかさせないかの指定 (hptl_clb_csc_location_overwrite)

次の画面の [メンバと施設] 領域に施設が指定されている場合、施設の空き時間バーを選択したときに、[行先] 領域に施設名を表示させるかさせないかを指定します。

- [スケジュール予約] 画面
- [スケジュール予約] 画面 (互換モード)
- [予約したスケジュール変更] 画面

On または Off を指定してください。

この設定は hptl_clb_csc_setplace に 1 を指定した場合だけ有効になります。また、[メンバと施設] 領域に指定されている施設が一つで、かつ空き時間バーが一つしか表示されていない場合も有効になります。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、On が設定されます。

On を指定した場合

[行先] 領域を上書きします。

Off を指定した場合

[行先] 領域を上書きしません。

初期設定値：On

省略時に仮定される値：On

(10) 画面に表示される空き時間を表す色の指定 (hptl_clb_csc_timefindcolor)

次の画面に表示される空き時間を表す色を指定します。

- 複数メンバの [一日の予定] 画面
- 複数メンバの [一週間の予定] 画面

値は、BGR (Blue-Green-Red) カラーモデルの 16 進数を 10 進数に換算した値 (0~16,777,215) を指定してください。

指定する数値の例を次に示します。

- 255：赤色 (16 進数では 0000FF)
- 16711680：青色 (16 進数では FF0000)
- 65535：黄色 (16 進数では 00FFFF)
- 32768：緑色 (16 進数では 008000)

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 15652277 が設定されます。

初期設定値：15652277

省略時に仮定される値：15652277

(11) 空き時間が重複した場合に表示できる最大行数 (hptl_clb_csc_timefindrow)

次の画面で、空き時間が重複した場合に表示できる最大行数を指定します。

- 複数メンバの [一日の予定] 画面
- 複数メンバの [一週間の予定] 画面

値は 1~10 の範囲で指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 10 が設定されます。

初期設定値：10

省略時に仮定される値：10

(12) マウスを使って時刻入力バーで時間を入力する場合の入力値の指定 (hptl_clb_csc_timesize)

次の画面で、マウスを使って時刻入力バーで時間を入力する場合の入力値を分単位で指定します。

- [スケジュール登録] 画面 (互換モード)
- [スケジュール登録] 画面 (ポートレット版)
- [スケジュール予約] 画面
- [スケジュール予約] 画面 (互換モード)
- [スケジュール詳細] 画面
- [スケジュール詳細] 画面 (ポートレット版)
- [予約したスケジュール変更] 画面

10, 15, または 30 のどれかを指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 30 が設定されます。

初期設定値：30

省略時に仮定される値：30

(13) 互換モードで動作させるかどうかの指定 (hptl_clb_csc_displaymode_registration_window)

[スケジュール予約] 画面 (互換モード) と [スケジュール登録] 画面 (互換モード) を統合するかどうか (互換モードで動作させるかどうか) を指定します。0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 0 が設定されます。

0 を指定した場合

[スケジュール登録] 画面 (互換モード) と [スケジュール予約] 画面 (互換モード) を統合します。この場合、互換モードにはなりません。スケジュールの登録および予約の際に [スケジュール予約] 画面が表示されます。

1 を指定した場合

[スケジュール登録] 画面 (互換モード) と [スケジュール予約] 画面 (互換モード) を統合しません。Collaboration - Schedule 01-32 以前と同じ方法で登録と予約を実行できる、互換モードになります。

初期設定値：0

省略時に仮定される値：0

(14) 同日の予定バーが重複した場合に表示できる最大行数の指定 (hptl_clb_csc_schedulebar_row)

次の画面の同日の予定バーが重複した場合に表示できる最大行数を指定します。

- [スケジュール登録] 画面 (互換モード)
- [スケジュール予約] 画面
- [スケジュール予約] 画面 (互換モード)
- [スケジュール詳細] 画面
- [予約したスケジュール変更] 画面

値は 1~10 の範囲で指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 3 が設定されます。

初期設定値：3

省略時に仮定される値：3

(15) [メンバと施設] 領域および [同日の予定] 領域の横幅を固定するかしないかの指定 (hptl_clb_csc_listbox_type)

次の画面の、[メンバと施設] 領域および [同日の予定] 領域の横幅を固定するかしないかを指定します。固定する場合は、hptl_clb_csc_listbox_member_size および hptl_clb_csc_listbox_schedule_size に指定した横幅で固定されます。

hptl_clb_csc_listbox_member_size および hptl_clb_csc_listbox_schedule_size の詳細は、「(16) [メンバと施設] 領域の横幅の指定 (hptl_clb_csc_listbox_member_size)」および「(17) [同日の予定] 領域の横幅の指定 (hptl_clb_csc_listbox_schedule_size)」を参照してください。

- [スケジュール登録] 画面 (互換モード)
- [スケジュール予約] 画面
- [スケジュール予約] 画面 (互換モード)
- [スケジュール詳細] 画面
- [予約したスケジュール変更] 画面
- [ローカルグループ編集] 画面
- [ファイル出力] 画面

0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 1 が設定されます。

0 を指定した場合

[メンバと施設] 領域および [同日の予定] 領域の横幅を固定しません。

1 を指定した場合

[メンバと施設] 領域および [同日の予定] 領域の横幅を固定します。この場合、hptl_clb_csc_listbox_member_size および hptl_clb_csc_listbox_schedule_size に指定した横幅で固定されます。

初期設定値：1

省略時に仮定される値：1

(16) [メンバと施設] 領域の横幅の指定 (hptl_clb_csc_listbox_member_size)

次の画面の、[メンバと施設] 領域の横幅をピクセル単位で指定します。

- [スケジュール予約] 画面
- [スケジュール予約] 画面 (互換モード)
- [予約したスケジュール変更] 画面
- [ローカルグループ編集] 画面

- [ファイル出力] 画面

値は 100~200 の範囲の整数で指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 150 が設定されます。

初期設定値：150

省略時に仮定される値：150

(17) [同日の予定] 領域の横幅の指定 (hptl_clb_csc_listbox_schedule_size)

次の画面の、[同日の予定] 領域の横幅をピクセル単位で指定します。

- [スケジュール登録] 画面 (互換モード)
- [スケジュール予約] 画面
- [スケジュール予約] 画面 (互換モード)
- [スケジュール詳細] 画面

値は 200~300 の範囲の整数で指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 300 が設定されます。

初期設定値：300

省略時に仮定される値：300

(18) [メンバ/施設指定] 画面に表示されるタブの指定 (hptl_clb_csc_search_screen_defaulttab)

[メンバ/施設指定] 画面で、最初に表示されるタブを指定します。addressbook, community, または searchusers のどれかを指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、searchusers が設定されます。

addressbook を指定した場合

[宛先台帳] タブが表示されます。

community を指定した場合

[コミュニティ] タブが表示されます。

searchusers を指定した場合

[ユーザ検索] タブが表示されます。

初期設定値：searchusers

省略時に仮定される値：searchusers

[メール] ポートレットがデプロイされていない環境で、addressbook を指定すると [ユーザ検索] タブが最初に表示されます。

(19) ツリービューに表示メニューをアイコンで表示するかしないかの指定 (hptl_clb_csc_icon_display_on_tree_view)

スケジュール調整画面のツリービューに、次に示すアイコンを表示するかしないかを指定します。display または none を指定してください。

- 月間アイコン
- 週間アイコン
- 週間（複数人）アイコン
- 一日（複数人）アイコン
- 予約したスケジュールアイコン
- 予約されたスケジュールアイコン

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、none が設定されます。

display を指定した場合

アイコンをツリービューに表示します。

none を指定した場合

アイコンをツリービューに表示しません。

初期設定値：none

省略時に仮定される値：none

(20) スケジュールをコピーして予約する場合、メンバのデータを引き継ぐかどうかの指定 (hptl_clb_csc_copy_member)

次の画面で、[コピーして予約] メニューを選択したときに、コピー元のスケジュールからメンバのデータを引き継ぐかどうかを指定します。コピー元のスケジュールから引き継ぐデータは、用件、略記、日付、時間、行先、区分、メモおよびメンバです。

- [予約したスケジュール一覧] 画面
- [予約されたスケジュール一覧] 画面
- 自分の [一日の予定] 画面
- 自分の [今後の予定] 画面
- 自分の [一週間の予定] 画面
- 複数メンバの [一日の予定] 画面
- メンバの [一週間の予定] 画面
- 複数メンバの [一週間の予定] 画面
- メンバの [一ヶ月の予定] 画面
- コミュニティの [メンバの予定] 画面

copy または none を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、copy が設定されます。

copy を指定した場合

メンバをコピーします。

none を指定した場合

メンバをコピーしません。

初期設定値：copy

省略時に仮定される値：copy

(21) 【開始時刻】ドロップダウンリストの初期設定値の指定（週間形式および複数人形式） (hptl_clb_csc_print_stime)

【設定】画面（[全般] タブを選択している場合）の、【開始時刻】ドロップダウンリストの初期設定値を指定します。ここで指定した時刻から、「(22) 【終了時刻】ドロップダウンリストの初期設定値の指定（週間形式および複数人形式）(hptl_clb_csc_print_etime)」で指定した時刻までのスケジュールが、週間形式および複数人形式の印刷画面に表示されます。値は0～23の範囲で指定してください。このとき、必ず終了時刻より小さい値を設定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、8が設定されます。

初期設定値：8

省略時に仮定される値：8

(22) 【終了時刻】ドロップダウンリストの初期設定値の指定（週間形式および複数人形式） (hptl_clb_csc_print_etime)

【設定】画面（[全般] タブを選択している場合）の、【終了時刻】ドロップダウンリストの初期設定値を指定します。「(21) 【開始時刻】ドロップダウンリストの初期設定値の指定（週間形式および複数人形式）(hptl_clb_csc_print_stime)」で指定した時刻から、ここで指定した時刻までのスケジュールが、週間形式および複数人形式の印刷画面に表示されます。値は1～24の範囲で指定してください。このとき、必ず開始時刻より大きい値を設定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、20が設定されます。

初期設定値：20

省略時に仮定される値：20

(23) 【手書きスケジュールのスペース（1行/日）を表示する】チェックボックスの初期状態の指定 (hptl_clb_csc_print_display_daymemo)

【設定】画面（[全般] タブを選択している場合）を表示させたときに、【手書きスケジュールのスペース（1行/日）を表示する】チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。

【手書きスケジュールのスペース（1行/日）を表示する】チェックボックスをチェックすると、表形式の印刷画面に、メモを書き込めるスペースが表示されます。

display または none を指定してください。この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、none が設定されます。

display を指定した場合

[手書きスケジュールのスペース (1 行/日) を表示する] チェックボックスをチェックします。

none を指定した場合

[手書きスケジュールのスペース (1 行/日) を表示する] チェックボックスをチェックしません。

初期設定値：none

省略時に仮定される値：none

(24) [スケジュールのない日を表示する] チェックボックスの初期状態の指定 (hptl_clb_csc_print_display_restday)

[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) を表示させたときに、[スケジュールのない日を表示する] チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。

[スケジュールのない日を表示する] チェックボックスをチェックすると、スケジュールが登録されていない日でも表形式の印刷画面に表示されます。display または none を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、display が設定されます。

display を指定した場合

[スケジュールのない日を表示する] チェックボックスをチェックします。

none を指定した場合

[スケジュールのない日を表示する] チェックボックスをチェックしません。

初期設定値：display

省略時に仮定される値：display

(25) [用件] チェックボックスの初期状態の指定 (表形式) (hptl_clb_csc_print_display_listform_item)

[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) を表示させたときに、[用件] チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。[用件] チェックボックスをチェックすると、スケジュールに設定されている用件が、表形式の印刷画面に表示されます。0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 1 が設定されます。

0 を指定した場合

[用件] チェックボックスをチェックしません。

1 を指定した場合

[用件] チェックボックスをチェックします。

初期設定値：1

省略時に仮定される値：1

(26) 【略記】チェックボックスの初期状態の指定 (表形式)
(hptl_clb_csc_print_display_listform_abbreviation)

〔設定〕画面（〔全般〕タブを選択している場合）を表示させたときに、〔略記〕チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。〔略記〕チェックボックスをチェックすると、スケジュールに設定されている略記が、表形式の印刷画面に表示されます。0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 0 が設定されます。

0 を指定した場合

〔略記〕チェックボックスをチェックしません。

1 を指定した場合

〔略記〕チェックボックスをチェックします。

初期設定値：0

省略時に仮定される値：0

(27) 【行先】チェックボックスの初期状態の指定 (表形式)
(hptl_clb_csc_print_display_listform_location)

〔設定〕画面（〔全般〕タブを選択している場合）を表示させたときに、〔行先〕チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。〔行先〕チェックボックスをチェックすると、スケジュールに設定されている行先が、表形式の印刷画面に表示されます。0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 1 が設定されます。

0 を指定した場合

〔行先〕チェックボックスをチェックしません。

1 を指定した場合

〔行先〕チェックボックスをチェックします。

初期設定値：1

省略時に仮定される値：1

(28) 【区分】チェックボックスの初期状態の指定 (表形式)
(hptl_clb_csc_print_display_listform_category)

〔設定〕画面（〔全般〕タブを選択している場合）を表示させたときに、〔区分〕チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。〔区分〕チェックボックスをチェックすると、スケジュールに設定されている区分が、表形式の印刷画面に表示されます。0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 1 が設定されます。

0 を指定した場合

〔区分〕チェックボックスをチェックしません。

1 を指定した場合

〔区分〕チェックボックスをチェックします。

初期設定値：1

省略時に仮定される値：1

(29) [予約した人] チェックボックスの初期状態の指定 (表形式)
(hptl_clb_csc_print_display_listform_reservedby)

[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) を表示させたときに、[予約した人] チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。[予約した人] チェックボックスをチェックすると、スケジュールを予約した人の名前および所属部署名が、表形式の印刷画面に表示されます。0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 0 が設定されます。

0 を指定した場合

[予約した人] チェックボックスをチェックしません。

1 を指定した場合

[予約した人] チェックボックスをチェックします。

初期設定値：0

省略時に仮定される値：0

(30) [回答] チェックボックスの初期状態の指定 (表形式)
(hptl_clb_csc_print_display_listform_reply)

[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) を表示させたときに、[回答] チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。[回答] チェックボックスをチェックすると、スケジュールを予約した人への回答状況が、表形式の印刷画面に表示されます。

0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 1 が設定されます。

0 を指定した場合

[回答] チェックボックスをチェックしません。

1 を指定した場合

[回答] チェックボックスをチェックします。

初期設定値：1

省略時に仮定される値：1

(31) [メモ] チェックボックスの初期状態の指定 (表形式)
(hptl_clb_csc_print_display_listform_memo)

[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) を表示させたときに、[メモ] チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。[メモ] チェックボックスをチェックすると、スケジュールに設定されているメモが、表形式の印刷画面に表示されます。0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 1 が設定されます。

0 を指定した場合

[メモ] チェックボックスをチェックしません。

1 を指定した場合

[メモ] チェックボックスをチェックします。

初期設定値：1

省略時に仮定される値：1

(32) [用件] チェックボックスの初期状態の指定 (月間形式) (hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_item)

[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) を表示させたときに、[用件] チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。[用件] チェックボックスをチェックすると、スケジュールに設定されている用件が、月間形式の印刷画面に表示されます。0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 1 が設定されます。

0 を指定した場合

[用件] チェックボックスをチェックしません。

1 を指定した場合

[用件] チェックボックスをチェックします。

初期設定値：1

省略時に仮定される値：1

(33) [略記] チェックボックスの初期状態の指定 (月間形式) (hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_abbreviation)

[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) を表示させたときに、[略記] チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。[略記] チェックボックスをチェックすると、スケジュールに設定されている略記が、月間形式の印刷画面に表示されます。

0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 0 が設定されます。

0 を指定した場合

[略記] チェックボックスをチェックしません。

1 を指定した場合

[略記] チェックボックスをチェックします。

初期設定値：0

省略時に仮定される値：0

(34) **【行先】チェックボックスの初期状態の指定 (月間形式)**
(hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_location)

[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) を表示させたときに、[行先] チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。[行先] チェックボックスをチェックすると、スケジュールに設定されている行先が、月間形式の印刷画面に表示されます。0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 1 が設定されます。

0 を指定した場合

[行先] チェックボックスをチェックしません。

1 を指定した場合

[行先] チェックボックスをチェックします。

初期設定値：1

省略時に仮定される値：1

(35) **【区分】チェックボックスの初期状態の指定 (月間形式)**
(hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_category)

[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) を表示させたときに、[区分] チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。[区分] チェックボックスをチェックすると、スケジュールに設定されている区分が、月間形式の印刷画面に表示されます。0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 0 が設定されます。

0 を指定した場合

[区分] チェックボックスをチェックしません。

1 を指定した場合

[区分] チェックボックスをチェックします。

初期設定値：0

省略時に仮定される値：0

(36) **【予約した人】チェックボックスの初期状態の指定 (月間形式)**
(hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_reservedby)

[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) を表示させたときに、[予約した人] チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。[予約した人] チェックボックスをチェックすると、スケジュールを予約した人の名前および所属部署名が、月間形式の印刷画面に表示されます。

0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 0 が設定されます。

0 を指定した場合

[予約した人] チェックボックスをチェックしません。

1 を指定した場合

[予約した人] チェックボックスをチェックします。

初期設定値：0

省略時に仮定される値：0

(37) [回答] チェックボックスの初期状態の指定 (月間形式)
(hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_reply)

[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) を表示させたときに, [回答] チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。[回答] チェックボックスをチェックすると, スケジュールを予約した人への回答状況が, 月間形式の印刷画面に表示されます。0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合, または不正な値を指定した場合は 0 が設定されます。

0 を指定した場合

[回答] チェックボックスをチェックしません。

1 を指定した場合

[回答] チェックボックスをチェックします。

初期設定値：0

省略時に仮定される値：0

(38) [メモ] チェックボックスの初期状態の指定 (月間形式)
(hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_memo)

[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) を表示させたときに, [メモ] チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。[メモ] チェックボックスをチェックすると, スケジュールに設定されているメモが, 月間形式の印刷画面に表示されます。0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合, または不正な値を指定した場合は 0 が設定されます。

0 を指定した場合

[メモ] チェックボックスをチェックしません。

1 を指定した場合

[メモ] チェックボックスをチェックします。

初期設定値：0

省略時に仮定される値：0

(39) [用件] チェックボックスの初期状態の指定 (週間形式および複数人形式)
(hptl_clb_csc_print_display_graphform_item)

[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) を表示させたときに, [用件] チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。[用件] チェックボックスをチェックすると, スケジュールに設定されている用件が, 週間形式および複数人形式の印刷画面に表示されます。0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 1 が設定されます。

0 を指定した場合

[用件] チェックボックスをチェックしません。

1 を指定した場合

[用件] チェックボックスをチェックします。

初期設定値：1

省略時に仮定される値：1

**(40) [略記] チェックボックスの初期状態の指定 (週間形式および複数人形式)
(hptl_clb_csc_print_display_graphform_abbreviation)**

[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) を表示させたときに、[略記] チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。[略記] チェックボックスをチェックすると、スケジュールに設定されている略記が、週間形式および複数人形式の印刷画面に表示されます。0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 0 が設定されます。

0 を指定した場合

[略記] チェックボックスをチェックしません。

1 を指定した場合

[略記] チェックボックスをチェックします。

初期設定値：0

省略時に仮定される値：0

**(41) [行先] チェックボックスの初期状態の指定 (週間形式および複数人形式)
(hptl_clb_csc_print_display_graphform_location)**

[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) を表示させたときに、[行先] チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。[行先] チェックボックスをチェックすると、スケジュールに設定されている行先が、週間形式および複数人形式の印刷画面に表示されます。0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 1 が設定されます。

0 を指定した場合

[行先] チェックボックスをチェックしません。

1 を指定した場合

[行先] チェックボックスをチェックします。

初期設定値：1

省略時に仮定される値：1

(42) **【区分】チェックボックスの初期状態の指定（週間形式および複数人形式）**
 (hptl_clb_csc_print_display_graphform_category)

〔設定〕画面（〔全般〕タブを選択している場合）を表示させたときに、〔区分〕チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。〔区分〕チェックボックスをチェックすると、スケジュールに設定されている区分が、週間形式および複数人形式の印刷画面に表示されます。0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 0 が設定されます。

0 を指定した場合

〔区分〕チェックボックスをチェックしません。

1 を指定した場合

〔区分〕チェックボックスをチェックします。

初期設定値：0

省略時に仮定される値：0

(43) **【予約した人】チェックボックスの初期状態の指定（週間形式および複数人形式）**
 (hptl_clb_csc_print_display_graphform_reservedby)

〔設定〕画面（〔全般〕タブを選択している場合）を表示させたときに、〔予約した人〕チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。〔予約した人〕チェックボックスをチェックすると、スケジュールを予約した人の名前および所属部署名が、週間形式および複数人形式の印刷画面に表示されます。

0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 0 が設定されます。

0 を指定した場合

〔予約した人〕チェックボックスをチェックしません。

1 を指定した場合

〔予約した人〕チェックボックスをチェックします。

初期設定値：0

省略時に仮定される値：0

(44) **【回答】チェックボックスの初期状態の指定（週間形式および複数人形式）**
 (hptl_clb_csc_print_display_graphform_reply)

〔設定〕画面（〔全般〕タブを選択している場合）を表示させたときに、〔回答〕チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。〔回答〕チェックボックスをチェックすると、スケジュールを予約した人への回答状況が、週間形式および複数人形式の印刷画面に表示されます。0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 0 が設定されます。

0 を指定した場合

〔回答〕チェックボックスをチェックしません。

1 を指定した場合

[回答] チェックボックスをチェックします。

初期設定値：0

省略時に仮定される値：0

(45) [メモ] チェックボックスの初期状態の指定 (週間形式および複数人形式) (hptl_clb_csc_print_display_graphform_memo)

[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) を表示させたときに, [メモ] チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。[メモ] チェックボックスをチェックすると, スケジュールに設定されているメモが, 週間形式および複数人形式の印刷画面に表示されます。

0 または 1 を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合, または不正な値を指定した場合は 0 が設定されます。

0 を指定した場合

[メモ] チェックボックスをチェックしません。

1 を指定した場合

[メモ] チェックボックスをチェックします。

初期設定値：0

省略時に仮定される値：0

(46) [背景色を印刷する] チェックボックスの初期状態の指定 (hptl_clb_csc_print_color)

[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) を表示させたときに, [背景色を印刷する] チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。[背景色を印刷する] チェックボックスをチェックすると, 背景色が印刷されます。

display または none を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合, または不正な値を指定した場合は, none が設定されます。

display を指定した場合

[背景色を印刷する] チェックボックスをチェックします。

none を指定した場合

[背景色を印刷する] チェックボックスをチェックしません。

初期設定値：none

省略時に仮定される値：none

(47) [タイムゾーン] ドロップダウンリストの初期設定値の指定 (hptl_clb_csc_timezone)

[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [タイムゾーン] ドロップダウンリストの初期設定値を指定します。Groupmax Scheduler Server で指定したエリア ID と同じエリア ID を指定してくださ

い。指定したエリア ID に対応するタイムゾーンが、[タイムゾーン] ドロップダウンリストの初期設定値として表示されます。

Groupmax Scheduler Server のエリア ID については、マニュアル「Groupmax Scheduler/Facilities Manager Version 7 システム管理者ガイド」の管理ツールコマンドについて説明している個所を参照してください。

このプロパティは [スケジュール] ポートレットがグローバルモード (hptl_clb_csc_use_database = on) の場合だけ有効になります。hptl_clb_csc_use_database については、「2.5.4(27) [スケジュール] ポートレットをグローバルモードで動作させるかどうかの指定 (hptl_clb_csc_use_database)」を参照してください。

ここで指定した値は [スケジュール] ポートレットのタイムゾーンにも反映されます。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、Groupmax Scheduler Server のデフォルトのタイムゾーンが設定されます。

初期設定値：なし。

省略時に仮定される値：Groupmax Scheduler Server のデフォルトのタイムゾーン

(48) 【施設】ドロップダウンリストの初期設定値の指定 (hptl_clb_csc_title_facility)

[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の、[施設] ドロップダウンリストの初期設定値を指定します。0~4 を指定してください。

ここで指定した値は [一日の予定] 画面^{*1}、[一週間の予定] 画面^{*2} およびメンバの [一ヶ月の予定] 画面の、施設のスケジュールの見出しにも反映されます。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 2 が設定されます。

0 を指定した場合

[略記] を最初に表示します。

1 を指定した場合

[行先] を最初に表示します。

2 を指定した場合

[用件] を最初に表示します。

3 を指定した場合

[メモ] を最初に表示します。

4 を指定した場合

[予約した人の名前] を最初に表示します。

初期設定値：2

省略時に仮定される値：2

注※1

次の画面を示します。

- 自分の [一日の予定] 画面
- 複数メンバの [一日の予定] 画面

注※2

次の画面を示します。

- 自分の [一週間の予定] 画面
- メンバの [一週間の予定] 画面
- 複数メンバの [一週間の予定] 画面

(49) [予約した人へのアクションを右クリックメニューに表示する] チェックボックスの初期状態の指定 (hptl_clb_csc_menu_for_facility_schedule)

[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) を表示させたときに, [予約した人へのアクションを右クリックメニューに表示する] チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。on または off を指定してください。

[予約した人へのアクションを右クリックメニューに表示する] チェックボックスをチェックすると, 施設のスケジュールの見出しを右クリックしたときに次のメニューが表示されます。なお, この設定は「予約した人の名前」を施設のスケジュールの見出しとして使用している場合だけ有効になります。

- [メールを送信]
- [コンタクトリストに追加]
- [ユーザ詳細を表示]

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合, または不正な値を指定した場合は off が設定されます。

on を指定した場合

[予約した人へのアクションを右クリックメニューに表示する] チェックボックスをチェックします。

off を指定した場合

[予約した人へのアクションを右クリックメニューに表示する] チェックボックスをチェックしません。

初期設定値: off

省略時に仮定される値: off

(50) [リストビューに表示する画面] ドロップダウンリストの初期設定値の指定 (hptl_clb_csc_initial_screen)

[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) の, [リストビューに表示する画面] ドロップダウンリストの初期設定値を指定します。weekly, monthly, gweekly, または gdaily のどれかを指定してください。

ここで指定した値は, スケジュール調整画面のリストビューの表示内容にも反映されます。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合, または不正な値を指定した場合は weekly が設定されます。

weekly を指定した場合

メンバの [一週間の予定] 画面を最初に表示します。

monthly を指定した場合

メンバの [一ヶ月の予定] 画面を最初に表示します。

gweekly を指定した場合

複数メンバの [一週間の予定] 画面を最初に表示します。

gdaily を指定した場合

複数メンバの [一日の予定] 画面を最初に表示します。

初期設定値：weekly

省略時に仮定される値：weekly

(51) [スケジュールが重複する場合に警告する] チェックボックスの初期状態の指定 (hptl_clb_csc_warning_duplicate_schedule)

[設定] 画面 ([全般] タブを選択している場合) を表示させたときに、[スケジュールが重複する場合に警告する] チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。on または off を指定してください。

[スケジュールが重複する場合に警告する] チェックボックスをチェックすると、スケジュールを同じ時間帯に重複して登録しようとしたときに、[重複スケジュール警告] 画面または [重複スケジュール警告] 画面 (ポートレット版) が表示されます。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は off が設定されます。

on を指定した場合

[スケジュールが重複する場合に警告する] チェックボックスをチェックします。

off を指定した場合

[スケジュールが重複する場合に警告する] チェックボックスをチェックしません。

初期設定値：off

省略時に仮定される値：off

(52) [表示する項目] ドロップダウンリストの初期設定値の指定 (ワークプレースモード) (hptl_clb_csc_workplace_member_title)

[設定] 画面 ([ワークプレースごとの設定] タブを選択している場合) の、[表示する項目] ドロップダウンリストの初期設定値を指定します。0~3 の範囲で指定してください。

ここで指定した値は、コミュニティワークプレースの、コミュニティの [メンバの予定] 画面のスケジュールの見出しにも反映されます。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 1 が設定されます。

0 を指定した場合

[略記] を最初に表示します。

1 を指定した場合

[行先] を最初に表示します。

2 を指定した場合

[用件] を最初に表示します。

3 を指定した場合

[区分] を最初に表示します。

初期設定値：1

省略時に仮定される値：1

(53) [表示する時間] のラジオボタンの初期状態の指定 (ワークプレースモード) (hptl_clb_csc_workplace_member_time)

[設定] 画面 ([ワークプレースごとの設定] タブを選択している場合) の、[表示する時間] のラジオボタンの初期状態を指定します。start または startend を指定してください。

ここで指定した値は、コミュニティワークプレースの、コミュニティの [メンバの予定] 画面にも反映されます。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は startend が設定されます。

start を指定した場合

[開始時刻] ラジオボタンが選択されます。コミュニティの [メンバの予定] 画面には開始時刻だけが表示されます。

startend を指定した場合

[開始時刻と終了時刻] ラジオボタンが選択されます。コミュニティの [メンバの予定] 画面には開始時刻と終了時刻が表示されます。

初期設定値：startend

省略時に仮定される値：startend

(54) [スケジュールサーバに登録されているメンバだけを表示する] チェックボックスの初期状態の指定 (ワークプレースモード) (hptl_clb_csc_workplace_display_member)

[設定] 画面 ([ワークプレースごとの設定] タブを選択している場合) を表示させたときに、[スケジュールサーバに登録されているメンバだけを表示する] チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。all または registered を指定してください。

ここで指定した値はコミュニティワークプレースの、コミュニティの [メンバの予定] 画面にも反映されません。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は all が設定されます。

all を指定した場合

[スケジュールサーバに登録されているメンバだけを表示する] チェックボックスをチェックしません。このとき、コミュニティの [メンバの予定] 画面に、コミュニティに登録されているすべてのメンバが表示されます。

registered を指定した場合

[スケジュールサーバに登録されているメンバだけを表示する] チェックボックスをチェックします。このとき、コミュニティの [メンバの予定] 画面に、Groupmax Scheduler Server に登録されているメンバだけが表示されます。

初期設定値 : all

省略時に仮定される値 : all

(55) 【表示する内容】の初期状態の指定 (レイアウトモード) (hptl_clb_csc_layout_initial_screen)

【設定】画面 (【レイアウトごとの設定】タブを選択している場合) の、【表示する内容】の初期設定値を指定します。daily または future を指定してください。

ここで指定した値は、レイアウトモードの場合の【スケジュール】ポートレット画面にも反映されます。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は daily が設定されます。

daily を指定した場合

【一日の予定】ラジオボタンが選択されます。このとき、【スケジュール】ポートレット画面として、自分の【一日の予定】画面が表示されます。

future を指定した場合

【今後の予定】ラジオボタンが選択されます。このとき、【スケジュール】ポートレット画面として、自分の【今後の予定】画面が表示されます。

初期設定値 : daily

省略時に仮定される値 : daily

(56) 【表示日数】ドロップダウンリストの初期設定値の指定 (レイアウトモード) (hptl_clb_csc_layout_future_days)

【設定】画面 (【レイアウトごとの設定】タブを選択している場合) の、【表示日数】ドロップダウンリストの初期設定値を指定します。1~31 の範囲で指定してください。

ここで指定した日数分のスケジュールが、自分の【今後の予定】画面に表示されます。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 7 が設定されます。

初期設定値 : 7

省略時に仮定される値 : 7

(57) 【見出し】ドロップダウンリストの初期設定値の指定 (レイアウトモード) (hptl_clb_csc_layout_future_title)

【設定】画面 (【レイアウトごとの設定】タブを選択している場合) の、【見出し】ドロップダウンリストの初期設定値を指定します。0~3 の範囲で指定してください。

ここで指定した値は、自分の【今後の予定】画面の、スケジュールの見出しにも反映されます。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は 1 が設定されます。

0 を指定した場合

【略記】を最初に表示します。

1 を指定した場合

[行先] を最初に表示します。

2 を指定した場合

[用件] を最初に表示します。

3 を指定した場合

[メモ] を最初に表示します。

初期設定値：1

省略時に仮定される値：1

**(58) [表示する項目] ドロップダウンリストの初期設定値の指定 (レイアウトモード)
(hptl_clb_csc_layout_member_title)**

[設定] 画面 ([レイアウトごとの設定] タブを選択している場合) の、[表示する項目] ドロップダウンリストの初期設定値を指定します。0~3 の範囲で指定してください。

ここで指定した値は、レイアウトモードの場合の、コミュニティの [メンバの予定] 画面のスケジュールの見出しにも反映されます。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は1 が設定されます。

0 を指定した場合

[略記] を最初に表示します。

1 を指定した場合

[行先] を最初に表示します。

2 を指定した場合

[用件] を最初に表示します。

3 を指定した場合

[区分] を最初に表示します。

初期設定値：1

省略時に仮定される値：1

**(59) [表示する時間] のラジオボタンの初期状態の指定 (レイアウトモード)
(hptl_clb_csc_layout_member_time)**

[設定] 画面 ([レイアウトごとの設定] タブを選択している場合) の、[表示する時間] のラジオボタンの初期状態を指定します。start または startend を指定してください。

ここで指定した値は、レイアウトモードのコミュニティの [メンバの予定] 画面にも反映されます。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は startend が設定されます。

start を指定した場合

[開始時刻] ラジオボタンを選択します。このとき、コミュニティの [メンバの予定] 画面には開始時刻だけが表示されます。

startend を指定した場合

[開始時刻と終了時刻] ラジオボタンを選択します。このとき、コミュニティの [メンバの予定] 画面には開始時刻と終了時刻が表示されます。

初期設定値：startend

省略時に仮定される値：startend

(60) [スケジュールサーバに登録されているメンバだけを表示する] チェックボックスの初期状態の指定 (レイアウトモード) (hptl_clb_csc_layout_display_member)

[設定] 画面 ([レイアウトごとの設定] タブを選択している場合) を表示させたときに、[スケジュールサーバに登録されているメンバだけを表示する] チェックボックスがチェックされているかどうかを指定します。all または registered を指定してください。

ここで指定した値は、レイアウトモードのコミュニティの [メンバの予定] 画面にも反映されます。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は all が設定されます。

all を指定した場合

[スケジュールサーバに登録されているメンバだけを表示する] チェックボックスをチェックしません。このとき、コミュニティの [メンバの予定] 画面には、コミュニティに登録されているすべてのメンバが表示されます。

registered を指定した場合

[スケジュールサーバに登録されているメンバだけを表示する] チェックボックスをチェックします。このとき、コミュニティの [メンバの予定] 画面には、Groupmax Scheduler Server に登録されているメンバだけが表示されます。

初期設定値：all

省略時に仮定される値：all

(61) アドバンスドモードで動作させるかどうかの指定 (hptl_clb_csc_openwindow_mode)

[スケジュール] ポートレットをアドバンスドモードで動作させるかどうか指定します。advancedschedule または newschedule を指定してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は newschedule が設定されます。

advancedschedule を指定した場合

アドバンスドモードになります。

[スケジュール登録] 画面 (ポートレット版) および [スケジュール詳細] 画面 (ポートレット版) の代わりに、スケジュール調整画面が表示されます。このとき、スケジュールの登録は、スケジュール調整画面に表示される [スケジュール予約] 画面から実行します。また、スケジュールの変更は、スケジュール調整画面に表示される [スケジュール詳細] 画面から実行します。

newschedule を指定した場合

[スケジュール登録] 画面 (ポートレット版)、および [スケジュール詳細] 画面 (ポートレット版) が表示されます。この場合、スケジュールの登録は、次の画面のどちらから実行します。

- [スケジュール登録] 画面 (ポートレット版)
- [スケジュール予約] 画面

また、スケジュールの変更は、次の画面のどちらかから実行します。

- [スケジュール詳細] 画面 (ポートレット版)
- [スケジュール詳細] 画面

初期設定値：newschedule

省略時に仮定される値：newschedule

(62) オフタイムの開始時刻の指定 (hptl_clb_csc_offtime_stimeXX)

オフタイムの開始時刻を指定します。

値は時間と分を「:」(半角コロン) で区切って指定します。指定できる数値を次に示します。

時間

00~23 の範囲で指定します。00~09 は一桁で指定できます。このとき、必ず対になる hptl_clb_csc_offtime_etime1 ~ hptl_clb_csc_offtime_etime20 で指定した値より小さい値を設定してください。

分

00~59 の範囲で指定します。00~09 は一桁で指定できます。

「XX」には 1~20 までの数値を指定します。このとき、hptl_clb_csc_offtime_etimeXX の「XX」と同じ値を指定する必要があります。

指定例を次に示します。

```
hptl_clb_csc_offtime_stime1 = 0:00
hptl_clb_csc_offtime_etime1 = 8:00
hptl_clb_csc_offtime_stime2 = 20:00
hptl_clb_csc_offtime_etime2 = 24:00
```

この場合、0:00~8:00 と 20:00~24:00 がオフタイムとして設定されます。

ただし、重複してオフタイムを指定すると、開始時刻は早い方の時刻が有効になり、終了時刻は遅い方の時刻が有効になります。例えば、次のように指定するとオフタイムは 8:00~11:00 となります。

```
hptl_clb_csc_offtime_stime1 = 8:00
hptl_clb_csc_offtime_etime1 = 10:00
hptl_clb_csc_offtime_stime2 = 9:00
hptl_clb_csc_offtime_etime2 = 11:00
```

このプロパティは次の条件をすべて満たす場合だけ有効になります。

- Collaboration - Schedule がグローバルモード (hptl_clb_csc_use_database = on) になっている
hptl_clb_csc_use_database については、「2.5.4(27) [スケジュール] ポートレットをグローバルモードで動作させるかどうかの指定 (hptl_clb_csc_use_database)」を参照してください。
- hptl_clb_csc_offtime_etime1 ~ hptl_clb_csc_offtime_etime20 と対になっている
(hptl_clb_csc_offtime_stime1 ~ hptl_clb_csc_offtime_stime20 と hptl_clb_csc_offtime_etime1 ~ hptl_clb_csc_offtime_etime20 の下線部分が同じ値である)
hptl_clb_csc_offtime_etime1 ~ hptl_clb_csc_offtime_etime20 の詳細は、「(63) オフタイムの終了時刻の指定 (hptl_clb_csc_offtime_etimeXX)」を参照してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は無視されます。

初期設定値：「2.6.3 プロパティファイルの記述例 (hptl_clb_csc_uenv.properties)」を参照してください。

省略時に仮定される値：なし。

(63) オフタイムの終了時刻の指定 (hptl_clb_csc_offtime_etimeXX)

オフタイム領域の終了時刻を指定します。

値は時間と分を「:」(半角コロン) で区切って指定します。指定できる数値を次に示します。

時間

00~23 の範囲で指定します。00~09 は一桁で指定できます。このとき、必ず対になる hptl_clb_csc_offtime_stimeXX で指定した値より大きい値を設定してください。

分

00~59 の範囲で指定します。00~09 は一桁で指定できます。

「XX」には 1~20 までの数値を指定します。このとき、hptl_clb_csc_offtime_stimeXX の「XX」と同じ値を指定する必要があります。

指定例を次に示します。

```
hptl_clb_csc_offtime_stime1 = 0:00
hptl_clb_csc_offtime_etime1 = 8:00
hptl_clb_csc_offtime_stime2 = 20:00
hptl_clb_csc_offtime_etime2 = 24:00
```

この場合、0:00~8:00 と 20:00~24:00 がオフタイムとして設定されます。

ただし、重複してオフタイムを指定すると、開始時刻は早い方の時刻が有効になり、終了時刻は遅い方の時刻が有効になります。例えば、次のように指定するとオフタイムは 8:00~11:00 となります。

```
hptl_clb_csc_offtime_stime1 = 8:00
hptl_clb_csc_offtime_etime1 = 10:00
hptl_clb_csc_offtime_stime2 = 9:00
hptl_clb_csc_offtime_etime2 = 11:00
```

このプロパティは次の条件をすべて満たす場合だけ有効になります。

- Collaboration - Schedule がグローバルモード (hptl_clb_csc_use_database = on) になっている hptl_clb_csc_use_database については、「2.5.4(27) [スケジュール] ポートレットをグローバルモードで動作させるかどうかの指定 (hptl_clb_csc_use_database)」を参照してください。
- hptl_clb_csc_offtime_stime1~hptl_clb_csc_offtime_stime20 と対になっている。(hptl_clb_csc_offtime_etime1~hptl_clb_csc_offtime_etime20 と hptl_clb_csc_offtime_stime1~hptl_clb_csc_offtime_stime20 の下線部分が同じ値である)
hptl_clb_csc_offtime_stime1~hptl_clb_csc_offtime_stime20 の詳細は、「(62) オフタイムの開始時刻の指定 (hptl_clb_csc_offtime_stimeXX)」を参照してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は無視されます。

初期設定値：「2.6.3 プロパティファイルの記述例 (hptl_clb_csc_uenv.properties)」を参照してください。

省略時に仮定される値：なし。

(64) 施設の [タイムゾーン] ドロップダウンリストの初期設定値の指定 (hptl_clb_csc_facility_timezone)

[施設情報編集] 画面の [タイムゾーン] ドロップダウンリストの初期設定値を指定します。Groupmax Scheduler Server で指定したエリア ID と同じエリア ID を指定してください。指定したエリア ID に対応するタイムゾーンが、[タイムゾーン] ドロップダウンリストの初期設定値として表示されます。

Groupmax Scheduler Server のエリア ID についてはマニュアル「Groupmax Scheduler/Facilities Manager Version 7 システム管理者ガイド」を参照してください。

このプロパティは [スケジュール] ポートレットがグローバルモード (hptl_clb_csc_use_database = on) の場合だけ有効になります。hptl_clb_csc_use_database については、「2.5.4(27) [スケジュール] ポートレットをグローバルモードで動作させるかどうかの指定 (hptl_clb_csc_use_database)」を参照してください。

この設定は省略できます。プロパティ名もしくは値を指定しない場合、または不正な値を指定した場合は、Groupmax Scheduler Server のデフォルトのタイムゾーンが設定されます。

初期設定値：なし。

省略時に仮定される値：Groupmax Scheduler Server のデフォルトのタイムゾーン

3

Collaboration - Schedule の運用

この章では、Collaboration - Schedule を運用する上で必要な Collaboration - Schedule の開始方法、ログファイルの取得方法および障害対策について説明します。

3.1 Collaboration - Schedule の開始

Collaboration - Schedule は、前提プログラムの uCosminexus Portal Framework, Groupmax Scheduler Server および Groupmax Facilities Manager と連動して動作します。

前提プログラムのサービスを起動すると、Collaboration - Schedule を使用できるようになります。

3.2 Collaboration - Schedule のログファイルの取得

Collaboration - Schedule は、障害対策のためのトレース情報を、ログファイルに出力します。

Collaboration - Schedule のログファイルは、Collaboration のコンポーネントに共通な形式で出力されます。

ログファイルを取得するための設定については、マニュアル「Collaboration 導入ガイド」を参照してください。

3.3 Collaboration - Schedule の障害対策

Collaboration - Schedule で障害が発生した場合の対策について説明します。

- クライアント環境に表示されたエラーメッセージを利用する場合

Collaboration - Schedule を使用中、エンドユーザが利用する Web ブラウザにメッセージが出力された場合、次のように対処します。

1. メッセージを確認します。
2. メッセージ ID を基に、マニュアル「Collaboration - Schedule ユーザーズガイド」を参照して、要因の確認および対処を実施します。

- Collaboration の RAS 情報収集機能を利用する場合

Collaboration の RAS (Reliability, Availability, Serviceability) 情報収集機能は、Collaboration の各コンポーネントのログファイルに出力されたエラーメッセージおよびトレース情報を収集して、一つのファイルにまとめて抽出する機能です。

RAS 情報収集機能の使い方については、マニュアル「Collaboration 導入ガイド」を参照してください。

また、Collaboration の RAS 情報収集機能を利用するためには、Collaboration の運用中、トレース情報がログファイルに出力されるように、あらかじめ設定しておく必要があります。

ログファイルを取得するための設定については、マニュアル「Collaboration 導入ガイド」を参照してください。

付録

付録 A Collaboration - Schedule のディレクトリ構成

ここでは、Collaboration - Schedule のインストールディレクトリの構成について説明します。

Collaboration - Schedule をインストールすると、スケジュール管理機能、およびタスク管理機能のインストールディレクトリが作成されます。

付録 A.1 Collaboration - Schedule（スケジュール管理機能）のインストールディレクトリの構成

スケジュール管理機能のインストールディレクトリのパスは次のとおりです。

{Collaboration Portalインストールディレクトリ}¥schedule

スケジュール管理機能のインストールディレクトリ構成を次に示します。

Collaboration Portalインストールディレクトリ¥schedule

```

├─Readme.txt
├─conf
│   ├──hptl_clb_csc.properties
│   ├──hptl_clb_csc_uenv.properties
│   └─hptl_clb_csc_ras.conf
├─portlets
└─hptl_clb_csc.par
  
```

スケジュール管理機能のインストールディレクトリの説明を次の表に示します。

表 A-1 スケジュール管理機能のインストールディレクトリの説明

ディレクトリおよびファイル	説明
Readme.txt	スケジュール管理機能およびタスク管理機能の Readme ファイル※
conf	スケジュール管理機能の構成情報が格納されるディレクトリ
hptl_clb_csc.properties	動作を設定するプロパティファイル※
hptl_clb_csc_uenv.properties	画面の表示内容を設定するプロパティファイル
hptl_clb_csc_ras.conf	RAS 情報収集機能を利用する場合のファイル
portlets	スケジュール管理機能のポートレットが格納されるディレクトリ
hptl_clb_csc.par	par ファイル

注※

スケジュール管理機能およびタスク管理機能で共通に使用するファイルです。

付録 A.2 Collaboration - Schedule（タスク管理機能）のインストールディレクトリの構成

タスク管理機能のインストールディレクトリのパスは次のとおりです。

{Collaboration Portalインストールディレクトリ}¥todo

タスク管理機能のインストールディレクトリ構成を次に示します。

Collaboration Portalインストールディレクトリ¥todo
└─portlets
└─hptl_clb_cto.par

タスク管理機能のインストールディレクトリの説明を次の表に示します。

表 A-2 タスク管理機能のインストールディレクトリの説明

ディレクトリおよびファイル	説明
portlets	タスク管理機能のポートレットが格納されるディレクトリ
hptl_clb_cto.par	par ファイル

注 1

Readme ファイルは、スケジュール管理機能の Readme ファイル (Readme.txt) を使用します。

注 2

動作を設定するファイルは、スケジュール管理機能のプロパティファイル hptl_clb_csc.properties を使用します。

付録 B 旧バージョンから移行する場合の設定

ここでは、Collaboration - Schedule を旧バージョンから移行する場合の作業や、Collaboration - Schedule 01-20 以前のバージョンから移行する場合の注意事項について説明します。

- Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合
- Collaboration - Schedule 01-50 または 01-51 から移行する場合
- Collaboration - Schedule 01-36 から移行する場合
- Collaboration - Schedule 01-35 から移行する場合
- Collaboration - Schedule 01-32 から移行する場合
- Collaboration - Schedule 01-30 から移行する場合
- Collaboration - Schedule 01-20 以前のバージョンから移行する場合

それぞれのバージョンから Collaboration - Schedule を移行する場合の作業について、次に示します。

付録 B.1 Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合の作業

Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合の手順を次に示します。

手順

1. 次に示すプロパティファイルのバックアップを取得します。

- hptl_clb_csc.properties
- hptl_clb_csc_uenv.properties

2. 次の製品のどれかをインストールします。

- Groupmax Collaboration Portal 07-82
- Groupmax Collaboration Web Client - Mail/Schedule 07-82

これらの製品のインストール方法の詳細は、マニュアル「Collaboration 移行ガイド」を参照してください。

3. 運用ディレクトリを構築します。

運用ディレクトリの構築方法の詳細は、マニュアル「Collaboration 移行ガイド」を参照してください。

4. {運用ディレクトリ}¥conf に格納されている今バージョンのプロパティファイルに、手順 1. でバックアップを取ったプロパティファイルの内容を反映します。

付録 B.2 Collaboration - Schedule 01-50 または 01-51 から移行する場合の作業

Collaboration - Schedule 01-50 または 01-51 から移行する場合に実施する作業は、Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合と同じです。

Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合の作業の詳細は、「付録 B.1 Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合の作業」を参照してください。

ただし、Collaboration - Schedule 01-50 または 01-51 から移行する場合、hptl_clb_csc.properties および hptl_clb_csc_uenv.properties の内容は、Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合と異なります。

Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合の作業の手順 4. で示している作業に加えて、次の表に示す変更内容を反映してください。

hptl_clb_csc.properties の変更内容を次に示します。

表 B-1 hptl_clb_csc.properties の 01-50 または 01-51 から 01-82 までの変更箇所および変更内容

項番	プロパティ名	変更内容
1	hptl_clb_csc_display_daily_schedule_num	追加
2	hptl_clb_csc_display_weekly_schedule_num	
3	hptl_clb_csc_display_monthly_schedule_num	
4	hptl_clb_csc_display_group_schedule_num	
5	hptl_clb_csc_display_future_schedule_num	
6	hptl_clb_csc_display_list_pageschedule_num	
7	hptl_clb_csc_import_schedule_num	
8	hptl_clb_csc_duplicate_schedule_num	
9	hptl_clb_csc_use_database	

注

hptl_clb_csc.properties の各プロパティの詳細は、「2.5 Collaboration - Schedule の動作を設定するプロパティファイル (hptl_clb_csc.properties)」を参照してください。

hptl_clb_csc_uenv.properties の変更内容を次に示します。

表 B-2 hptl_clb_csc_uenv.properties の 01-50 または 01-51 から 01-82 までの変更箇所および変更内容

項番	プロパティ名	変更内容
1	hptl_clb_csc_timezone	追加
2	hptl_clb_csc_title_facility	
3	hptl_clb_csc_menu_for_facility_schedule	
4	hptl_clb_csc_initial_screen	
5	hptl_clb_csc_warning_duplicate_schedule	
6	hptl_clb_csc_workplace_member_title	
7	hptl_clb_csc_workplace_member_time	
8	hptl_clb_csc_workplace_display_member	
9	hptl_clb_csc_layout_initial_screen	
10	hptl_clb_csc_layout_future_days	

項番	プロパティ名	変更内容
11	hptl_clb_csc_layout_future_title	追加
12	hptl_clb_csc_layout_member_title	
13	hptl_clb_csc_layout_member_time	
14	hptl_clb_csc_layout_display_member	
15	hptl_clb_csc_openwindow_mode	
16	hptl_clb_csc_offtime_stime1~hptl_clb_csc_offtime_stime20	
17	hptl_clb_csc_offtime_etime1~hptl_clb_csc_offtime_etime20	
18	hptl_clb_csc_facility_timezone	

注

hptl_clb_csc_uenv.properties の各プロパティの詳細は、「2.6 Collaboration - Schedule の画面の初期状態を設定するプロパティファイル (hptl_clb_csc_uenv.properties)」を参照してください。

付録 B.3 Collaboration - Schedule 01-36 から移行する場合の作業

Collaboration - Schedule 01-36 から移行する場合に実施する作業は、Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合と同じです。

Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合の作業の詳細は、「付録 B.1 Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合の作業」を参照してください。

ただし、Collaboration - Schedule 01-36 から移行する場合、hptl_clb_csc.properties および hptl_clb_csc_uenv.properties の内容は、Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合と異なります。

Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合の作業の手順 4.で示している作業に加えて、次の表に示す変更内容を反映してください。

hptl_clb_csc.properties の変更内容を次に示します。

表 B-3 hptl_clb_csc.properties の 01-36 から 01-82 までの変更箇所および変更内容

項番	プロパティ名	変更内容
1	hptl_clb_csc_display_daily_schedule_num	追加
2	hptl_clb_csc_display_weekly_schedule_num	
3	hptl_clb_csc_display_monthly_schedule_num	
4	hptl_clb_csc_display_group_schedule_num	
5	hptl_clb_csc_display_future_schedule_num	
6	hptl_clb_csc_display_list_pageschedule_num	
7	hptl_clb_csc_import_schedule_num	
8	hptl_clb_csc_duplicate_schedule_num	
9	hptl_clb_csc_use_database	

項番	プロパティ名	変更内容
10	hptl_clb_csc_tree_display_user_rightmenu	追加

注

hptl_clb_csc.properties の各プロパティの詳細は、「2.5 Collaboration - Schedule の動作を設定するプロパティファイル (hptl_clb_csc.properties)」を参照してください。

hptl_clb_csc_uenv.properties の変更内容を次に示します。

表 B-4 hptl_clb_csc_uenv.properties の 01-36 から 01-82 までの変更箇所および変更内容

項番	プロパティ名	変更内容
1	hptl_clb_csc_timezone	追加
2	hptl_clb_csc_title_facility	
3	hptl_clb_csc_menu_for_facility_schedule	
4	hptl_clb_csc_initial_screen	
5	hptl_clb_csc_warning_duplicate_schedule	
6	hptl_clb_csc_workplace_member_title	
7	hptl_clb_csc_workplace_member_time	
8	hptl_clb_csc_workplace_display_member	
9	hptl_clb_csc_layout_initial_screen	
10	hptl_clb_csc_layout_future_days	
11	hptl_clb_csc_layout_future_title	
12	hptl_clb_csc_layout_member_title	
13	hptl_clb_csc_layout_member_time	
14	hptl_clb_csc_layout_display_member	
15	hptl_clb_csc_openwindow_mode	
16	hptl_clb_csc_offtime_stime1 ~ hptl_clb_csc_offtime_stime20	
17	hptl_clb_csc_offtime_etime1 ~ hptl_clb_csc_offtime_etime20	
18	hptl_clb_csc_facility_timezone	
19	hptl_clb_csc_search_screen_defaulttab	
20	hptl_clb_csc_icon_display_on_tree_view	
21	hptl_clb_csc_copy_member	
22	hptl_clb_csc_print_stime	
23	hptl_clb_csc_print_etime	
24	hptl_clb_csc_print_display_daymemo	
25	hptl_clb_csc_print_display_restday	

項番	プロパティ名	変更内容
26	hptl_clb_csc_print_display_listform_item	追加
27	hptl_clb_csc_print_display_listform_abbreviation	
28	hptl_clb_csc_print_display_listform_location	
29	hptl_clb_csc_print_display_listform_category	
30	hptl_clb_csc_print_display_listform_reservedby	
31	hptl_clb_csc_print_display_listform_reply	
32	hptl_clb_csc_print_display_listform_memo	
33	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_item	
34	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_abbreviation	
35	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_location	
36	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_category	
37	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_reservedby	
38	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_reply	
39	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_memo	
40	hptl_clb_csc_print_display_graphform_item	
41	hptl_clb_csc_print_display_graphform_abbreviation	
42	hptl_clb_csc_print_display_graphform_location	
43	hptl_clb_csc_print_display_graphform_category	
44	hptl_clb_csc_print_display_graphform_reservedby	
45	hptl_clb_csc_print_display_graphform_reply	
46	hptl_clb_csc_print_display_graphform_memo	
47	hptl_clb_csc_print_color	

注

hptl_clb_csc_uenv.properties の各プロパティの詳細は、「2.6 Collaboration - Schedule の画面の初期状態を設定するプロパティファイル (hptl_clb_csc_uenv.properties)」を参照してください。

付録 B.4 Collaboration - Schedule 01-35 から移行する場合の作業

Collaboration - Schedule 01-35 から移行する場合に実施する作業は、Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合と同じです。

Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合の作業の詳細は、「付録 B.1 Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合の作業」を参照してください。

ただし、Collaboration - Schedule 01-35 から移行する場合、hptl_clb_csc.properties および hptl_clb_csc_uenv.properties の内容は、Collaboration - Schedule 01-36 から移行する場合と同じになります。

Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合の作業の手順 4.で示している作業に加えて、「付録 B.3 Collaboration - Schedule 01-36 から移行する場合の作業」の変更内容を反映してください。

付録 B.5 Collaboration - Schedule 01-32 から移行する場合の作業

Collaboration - Schedule 01-32 から移行する場合に実施する作業は, Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合と同じです。

Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合の作業の詳細は, 「付録 B.1 Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合の作業」を参照してください。

ただし, Collaboration - Schedule 01-32 から移行する場合, hptl_clb_csc.properties および hptl_clb_csc_uenv.properties の内容は, Collaboration - Schedule 01-36 から移行する場合と同じになります。

Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合の作業の手順 4.で示している作業に加えて, 「付録 B.3 Collaboration - Schedule 01-36 から移行する場合の作業」の変更内容を反映してください。

付録 B.6 Collaboration - Schedule 01-30 から移行する場合の作業

Collaboration - Schedule 01-30 から移行する場合に実施する作業は, Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合と同じです。

Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合の作業の詳細は, 「付録 B.1 Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合の作業」を参照してください。

ただし, Collaboration - Schedule 01-30 から移行する場合, hptl_clb_csc.properties および hptl_clb_csc_uenv.properties の内容は, Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合と異なります。

Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合の作業の手順 4.で示している作業に加えて, 次の表に示す変更内容を反映してください。

hptl_clb_csc.properties の変更内容を次に示します。

表 B-5 hptl_clb_csc.properties の 01-30 から 01-82 までの変更箇所および変更内容

項番	プロパティ名	変更内容
1	hptl_clb_csc_facility_server	削除
2	hptl_clb_csc_svvercache	
3	hptl_clb_csc_password_disp	
4	hptl_clb_csc_gateway_server	
5	hptl_clb_csc_mbloptgw	
6	hptl_clb_csc_display_daily_schedule_num	追加
7	hptl_clb_csc_display_weekly_schedule_num	
8	hptl_clb_csc_display_monthly_schedule_num	

項番	プロパティ名	変更内容
9	hptl_clb_csc_display_group_schedule_num	追加
10	hptl_clb_csc_display_future_schedule_num	
11	hptl_clb_csc_display_list_pageschedule_num	
12	hptl_clb_csc_import_schedule_num	
13	hptl_clb_csc_duplicate_schedule_num	
14	hptl_clb_csc_use_database	
15	hptl_clb_csc_past_year	
16	hptl_clb_csc_future_year	
17	hptl_clb_csc_calendar_view_select	
18	hptl_clb_csc_tree_group_click	
19	hptl_clb_csc_tree_display_user_rightmenu	

注

hptl_clb_csc.properties の各プロパティの詳細は、「2.5 Collaboration - Schedule の動作を設定するプロパティファイル (hptl_clb_csc.properties)」を参照してください。

hptl_clb_csc_uenv.properties の変更内容を次に示します。

表 B-6 hptl_clb_csc_uenv.properties の 01-30 から 01-82 までの変更箇所および変更内容

項番	プロパティ名	変更内容
1	hptl_clb_csc_timezone	追加
2	hptl_clb_csc_title_facility	
3	hptl_clb_csc_menu_for_facility_schedule	
4	hptl_clb_csc_initial_screen	
5	hptl_clb_csc_warning_duplicate_schedule	
6	hptl_clb_csc_workplace_member_title	
7	hptl_clb_csc_workplace_member_time	
8	hptl_clb_csc_workplace_display_member	
9	hptl_clb_csc_layout_initial_screen	
10	hptl_clb_csc_layout_future_days	
11	hptl_clb_csc_layout_future_title	
12	hptl_clb_csc_layout_member_title	
13	hptl_clb_csc_layout_member_time	
14	hptl_clb_csc_layout_display_member	
15	hptl_clb_csc_openwindow_mode	

項番	プロパティ名	変更内容
16	hptl_clb_csc_offtime_stime1 ~ hptl_clb_csc_offtime_stime20	追加
17	hptl_clb_csc_offtime_etime1 ~ hptl_clb_csc_offtime_etime20	
18	hptl_clb_csc_facility_timezone	
19	hptl_clb_csc_displaymode_registration_window	
20	hptl_clb_csc_schedulebar_row	
21	hptl_clb_csc_listbox_type	
22	hptl_clb_csc_listbox_member_size	
23	hptl_clb_csc_listbox_schedule_size	
24	hptl_clb_csc_location_overwrite	
25	hptl_clb_csc_search_screen_defaulttab	
26	hptl_clb_csc_icon_display_on_tree_view	
27	hptl_clb_csc_copy_member	
28	hptl_clb_csc_print_stime	
29	hptl_clb_csc_print_etime	
30	hptl_clb_csc_print_display_daymemo	
31	hptl_clb_csc_print_display_restday	
32	hptl_clb_csc_print_display_listform_item	
33	hptl_clb_csc_print_display_listform_abbreviation	
34	hptl_clb_csc_print_display_listform_location	
35	hptl_clb_csc_print_display_listform_category	
36	hptl_clb_csc_print_display_listform_reservedby	
37	hptl_clb_csc_print_display_listform_reply	
38	hptl_clb_csc_print_display_listform_memo	
39	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_item	
40	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_abbreviation	
41	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_location	
42	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_category	
43	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_reservedby	
44	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_reply	
45	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_memo	
46	hptl_clb_csc_print_display_graphform_item	

項番	プロパティ名	変更内容
47	hptl_clb_csc_print_display_graphform_abbreviation	追加
48	hptl_clb_csc_print_display_graphform_location	
49	hptl_clb_csc_print_display_graphform_category	
50	hptl_clb_csc_print_display_graphform_reservedby	
51	hptl_clb_csc_print_display_graphform_reply	
52	hptl_clb_csc_print_display_graphform_memo	
53	hptl_clb_csc_print_color	

注

hptl_clb_csc_uenv.properties の各プロパティの詳細は、「2.6 Collaboration - Schedule の画面の初期状態を設定するプロパティファイル (hptl_clb_csc_uenv.properties)」を参照してください。

付録 B.7 Collaboration - Schedule 01-20 以前のバージョンから移行する場合の作業

Collaboration - Schedule 01-20 以前のバージョンから移行する場合に実施する作業は、Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合と同じです。

Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合の作業の詳細は、「付録 B.1 Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合の作業」を参照してください。

ただし、Collaboration - Schedule 01-20 以前のバージョンから移行する場合、hptl_clb_csc.properties および hptl_clb_csc_uenv.properties の内容は、Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合と異なります。

Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合の作業の手順 4. で示している作業に加えて、次の表に示す変更内容を反映してください。

hptl_clb_csc.properties の変更内容を次に示します。

表 B-7 hptl_clb_csc.properties の 01-30 から 01-82 までの変更箇所および変更内容

項番	プロパティ名	変更内容
1	hptl_clb_csc_facility_server	削除
2	hptl_clb_csc_svvercache	
3	hptl_clb_csc_password_disp	
4	hptl_clb_csc_gateway_server	
5	hptl_clb_csc_mbloptgw	
6	hptl_clb_csc_display_daily_schedule_num	追加
7	hptl_clb_csc_display_weekly_schedule_num	
8	hptl_clb_csc_display_monthly_schedule_num	
9	hptl_clb_csc_display_group_schedule_num	

項番	プロパティ名	変更内容
10	hptl_clb_csc_display_future_schedule_num	追加
11	hptl_clb_csc_display_list_pageschedule_num	
12	hptl_clb_csc_import_schedule_num	
13	hptl_clb_csc_duplicate_schedule_num	
14	hptl_clb_csc_use_database	
15	hptl_clb_csc_past_year	
16	hptl_clb_csc_future_year	
17	hptl_clb_csc_calendar_view_select	
18	hptl_clb_csc_tree_group_click	
19	hptl_clb_csc_tree_display_user_rightmenu	
20	hptl_clb_csc_useldapnameadvance	
21	hptl_clb_csc_socket_time_out	

注

hptl_clb_csc.properties の各プロパティの詳細は、「2.5 Collaboration - Schedule の動作を設定するプロパティファイル (hptl_clb_csc.properties)」を参照してください。

hptl_clb_csc_uenv.properties の変更内容を次に示します。

表 B-8 hptl_clb_csc_uenv.properties の 01-30 から 01-82 までの変更箇所および変更内容

項番	プロパティ名	変更内容
1	hptl_clb_csc_timezone	追加
2	hptl_clb_csc_title_facility	
3	hptl_clb_csc_menu_for_facility_schedule	
4	hptl_clb_csc_initial_screen	
5	hptl_clb_csc_warning_duplicate_schedule	
6	hptl_clb_csc_workplace_member_title	
7	hptl_clb_csc_workplace_member_time	
8	hptl_clb_csc_workplace_display_member	
9	hptl_clb_csc_layout_initial_screen	
10	hptl_clb_csc_layout_future_days	
11	hptl_clb_csc_layout_future_title	
12	hptl_clb_csc_layout_member_title	
13	hptl_clb_csc_layout_member_time	
14	hptl_clb_csc_layout_display_member	

項番	プロパティ名	変更内容
15	hptl_clb_csc_openwindow_mode	追加
16	hptl_clb_csc_offtime_stime1～hptl_clb_csc_offtime_stime20	
17	hptl_clb_csc_offtime_etime1～hptl_clb_csc_offtime_etime20	
18	hptl_clb_csc_facility_timezone	
19	hptl_clb_csc_displaymode_registration_window	
20	hptl_clb_csc_schedulebar_row	
21	hptl_clb_csc_listbox_type	
22	hptl_clb_csc_listbox_member_size	
23	hptl_clb_csc_listbox_schedule_size	
24	hptl_clb_csc_location_overwrite	
25	hptl_clb_csc_search_screen_defaulttab	
26	hptl_clb_csc_icon_display_on_tree_view	
27	hptl_clb_csc_copy_member	
28	hptl_clb_csc_print_stime	
29	hptl_clb_csc_print_etime	
30	hptl_clb_csc_print_display_daymemo	
31	hptl_clb_csc_print_display_restday	
32	hptl_clb_csc_print_display_listform_item	
33	hptl_clb_csc_print_display_listform_abbreviation	
34	hptl_clb_csc_print_display_listform_location	
35	hptl_clb_csc_print_display_listform_category	
36	hptl_clb_csc_print_display_listform_reservedby	
37	hptl_clb_csc_print_display_listform_reply	
38	hptl_clb_csc_print_display_listform_memo	
39	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_item	
40	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_abbreviation	
41	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_location	
42	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_category	
43	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_reservedby	
44	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_reply	
45	hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_memo	

項番	プロパティ名	変更内容
46	hptl_clb_csc_print_display_graphform_item	追加
47	hptl_clb_csc_print_display_graphform_abbreviation	
48	hptl_clb_csc_print_display_graphform_location	
49	hptl_clb_csc_print_display_graphform_category	
50	hptl_clb_csc_print_display_graphform_reservedby	
51	hptl_clb_csc_print_display_graphform_reply	
52	hptl_clb_csc_print_display_graphform_memo	
53	hptl_clb_csc_print_color	

注

hptl_clb_csc_uenv.properties の各プロパティの詳細は、「2.6 Collaboration - Schedule の画面の初期状態を設定するプロパティファイル (hptl_clb_csc_uenv.properties)」を参照してください。

message ディレクトリに関する注意

Collaboration - Schedule 01-30 以降では、Collaboration - Schedule 01-20 以前のバージョンのときに存在した{Collaboration Portal インストールディレクトリ}¥message ディレクトリ下の、次のメッセージファイルは使用しません。

- en_clb_csc_cmsg_appomouse.csv
- en_clb_csc_cmsg_errmsg.csv
- en_clb_csc_cmsg_schedule.csv
- ja_clb_csc_cmsg_appomouse.csv
- ja_clb_csc_cmsg_errmsg.csv
- ja_clb_csc_cmsg_schedule.csv

このため、上書きインストールを実行すると、{Collaboration Portal インストールディレクトリ}から message ディレクトリが削除されます。

また、{Collaboration Portal インストールディレクトリ}¥clb_home¥message ディレクトリ下のファイルは、手動で削除してください。

アンインストール時の注意

Collaboration - Schedule 01-20 以前のバージョンから、Collaboration - Schedule 01-82 に上書きインストールした環境で{Collaboration Portal インストールディレクトリ}内に message ディレクトリを作成している場合、Collaboration - Schedule 01-82 のアンインストールを実行すると、message ディレクトリが削除されます。

付録 C Collaboration - Schedule の監査ログ

ここでは、Collaboration - Schedule が対象としている監査事象、および監査ログが出力される操作について説明します。Collaboration - Schedule の監査ログに出力されるメッセージの詳細は、「付録 D 監査ログのメッセージ」を参照してください。

次の項目の詳細は、マニュアル「Collaboration 導入ガイド」を参照してください。

- 監査ログの出力先
- 監査ログの出力形式
- 監査ログの各項目の意味

Collaboration - Schedule で監査ログの取得対象となるのは、次の監査事象に関する操作です。

表 C-1 Collaboration - Schedule の監査ログの取得対象となる監査事象

項番	監査事象	説明
1	AccessControl	アクセス制御されているリソースに対する操作が実行されたことを示します。 Collaboration - Schedule では次に示す操作が対象となります。 <ul style="list-style-type: none"> • スケジュールの参照 • アクセス権の指定 • CSV ファイルからのスケジュールの登録
2	ConfigurationAccess	アクセス制御に関する設定が変更されたことを示します。 Collaboration - Schedule では次に示す操作が対象となります。 <ul style="list-style-type: none"> • 管理する施設の情報および予約ルールの変更 • アクセス権の指定
3	Failure	次の状態が発生したことを示します。 <ul style="list-style-type: none"> • 次に示すプロパティファイルの読み込みに失敗した、またはプロパティファイルが存在しない <ul style="list-style-type: none"> • hptl_clb_csc.properties • hptl_clb_csc_uenv.properties • 次に示す指定が必須のプロパティキーの取得に失敗した <ul style="list-style-type: none"> • hptl_clb_csc_scheduler_server • hptl_clb_csc_ikisaki • hptl_clb_csc_logPath • 次に示す指定が必須のプロパティの値に異常が発生した <ul style="list-style-type: none"> • hptl_clb_csc_scheduler_server • hptl_clb_csc_ikisaki • hptl_clb_csc_logPath
4	ContentAccess	操作の成功または失敗を示します。
5	AnomalyEvent	異常な値が入力されたことを示します。 すべてのリクエストが対象となります。

付録 C.1 監査ログが出力される操作

監査ログが出力される操作と、監査事象の対応を次の表に示します。

表 C-2 監査ログが出力される操作と監査事象の対応

監査事象	操作	
AccessControl	スケジュールの参照	
	スケジュールの印刷	
	スケジュールのファイル出力	
	スケジュールの登録	
	スケジュールの更新	
	スケジュールの削除	
	スケジュールの予約	
	予約したスケジュールの一覧の参照	
	予約したスケジュールの詳細の参照	
	予約したスケジュールの変更	
	予約したスケジュールの削除	
	予約したスケジュールの取り消し	
	予約したスケジュールの発信控えの削除	
	予約されたスケジュールの一覧の参照	
	予約されたスケジュールの詳細の参照	
	予約されたスケジュールへの回答	
	予約されたスケジュールの更新	
	予約されたスケジュールの削除	
	スケジュールの到着情報の参照	
	施設情報の参照	
	施設情報の登録	
	施設情報の削除	
	施設の予約ルールの参照	
	施設の予約期間の参照	
	施設の予約期間の登録	
	アクセス権の指定	
	CSV ファイルからのスケジュールの登録	
	ConfigurationAccess	施設情報の参照

監査事象	操作
ConfigurationAccess	施設情報の登録
	施設情報の削除
	施設の予約ルールの参照
	施設の予約ルールを有効に設定
	施設の予約ルールを無効に設定
	施設の予約期間の参照
	施設の予約期間の登録
	アクセス権の指定
ContentAccess	スケジュールの参照
	スケジュールの印刷
	スケジュールのファイル出力
	スケジュールの登録
	スケジュールの更新
	スケジュールの削除
	スケジュールの予約
	予約したスケジュールの一覧の参照
	予約したスケジュールの詳細の参照
	予約したスケジュールの変更
	予約したスケジュールの削除
	予約したスケジュールの取り消し
	予約したスケジュールの発信控えの削除
	予約されたスケジュールの一覧の参照
	予約されたスケジュールの詳細の参照
	予約されたスケジュールへの回答
	予約されたスケジュールの更新
	予約されたスケジュールの削除
	スケジュールの新着情報の参照
	施設情報の参照
	施設情報の登録
	施設情報の削除
	施設の予約ルールの参照

監査事象	操作
ContentAccess	施設の予約期間の参照
	施設の予約期間の登録
	行先・区分の追加
	行先・区分の更新
	行先・区分の削除
	用件・略記の追加
	用件・略記の更新
	用件・略記の削除
	ローカルグループの追加
	ローカルグループの更新
	ローカルグループの削除
	タスクの一覧の参照
	タスクの参照
	タスクの登録
	タスクの更新
	タスクの状況の変更
	タスクの削除
	タスクの到着情報の参照
	アクセス権の指定
	CSV ファイルからのスケジュールの登録

注

Failure および AnomalyEvent はエラーが発生したときに出力されます。

付録 C.2 監査ログに出力されるオブジェクト情報と動作情報

監査ログに出力されるオブジェクト情報と動作情報を次に示します。

(1) 監査ログに出力されるオブジェクト情報

監査ログに出力されるオブジェクト情報を次の表に示します。

表 C-3 監査ログに出力されるオブジェクト情報と操作の対象の対応

項番	オブジェクト情報	意味
1	AccessPermission	アクセス権
2	Daily	一日のスケジュール
3	FacilityId : {施設 ID}	施設

項番	オブジェクト情報	意味
4	Future	今後のスケジュール
5	Groupdaily	複数メンバの一日のスケジュール
6	Groupweekly	複数メンバの一週間のスケジュール
7	Information	スケジュール, またはタスクの新着情報
8	Item :	用件・略記 (操作に失敗した場合)
9	Item : {インデクス No, [_インデクス No_インデクス No_...]}	用件・略記
10	LocalGroup :	ローカルグループ (操作に失敗した場合)
11	LocalGroup : {インデクス No}	ローカルグループ
12	Location :	行先・区分 (操作に失敗した場合)
13	Location : {インデクス No, [_インデクス No_インデクス No_...]}	行先・区分
14	Member	コミュニティメンバの一日のスケジュール
15	Monthly	一ヶ月のスケジュール
16	ReservationlistFuture	表示されている日付以降に予約したスケジュールの一覧
17	ReservationlistPast	表示されている日付より前に予約したスケジュールの一覧
18	ReservationNo : {削除されたスケジュールのスケジュール ID}	予約したスケジュール
19	ReservationNo : {参照されたスケジュールのスケジュール ID}	
20	ReservationNo : {取り消されたスケジュールのスケジュール ID}	
21	ReservationNo : {発信控えを削除されたスケジュールのスケジュール ID}	
22	ReservationNo : {変更されたスケジュールのスケジュール ID}	
23	ReservedlistFutureAll	今日以降の予約されたスケジュールのうち, すべてのスケジュール
24	ReservedlistFutureNoread	今日以降の予約されたスケジュールのうち, 未読のスケジュール
25	ReservedlistPastAll	今日を含む過去の日付で予約されたスケジュールのうち, すべてのスケジュール
26	ReservedlistPastNoread	今日を含む過去の日付で予約されたスケジュールのうち, 未読のスケジュール
27	ReservedNo :	予約されたスケジュール (操作に失敗した場合)
28	ReservedNo : {回答されたスケジュールのスケジュール ID}	予約されたスケジュール

項番	オブジェクト情報	意味
29	ReservedNo: {更新されたスケジュールのスケジュール ID}	予約されたスケジュール
30	ReservedNo: {削除されたスケジュールのスケジュール ID}	
31	ReservedNo: {参照されたスケジュールのスケジュール ID}	
32	ReservedNo: {予約されたスケジュールのスケジュール ID}	
33	Schedule	スケジュール (印刷, またはファイル出力した場合)
34	ScheduleNo:	スケジュールの登録 (操作に失敗した場合)
35	ScheduleNo: {更新されたスケジュールのスケジュール ID}	登録されたスケジュール
36	ScheduleNo: {削除されたスケジュールのスケジュール ID}	
37	ScheduleNo: {参照されたスケジュールのスケジュール ID}	
38	ScheduleNo: {登録されたスケジュールのスケジュール ID}	
39	TaskKey:	タスク (操作に失敗した場合)
40	TaskKey: {タスク ID}	タスク
41	Todolist	タスクの一覧
42	Weekly	一週間のスケジュール

(2) 監査ログに出力される動作情報

監査ログに出力される動作情報を次の表に示します。

表 C-4 監査ログに出力される動作情報と実行した操作の対応

項番	動作情報	意味
1	Add	<ul style="list-style-type: none"> 追加 登録 予約
2	Delete	削除
3	Enforce	実施
4	Occur	エラーの発生
5	Refer	<ul style="list-style-type: none"> 印刷 参照 ファイル出力

項番	動作情報	意味
6	Update	<ul style="list-style-type: none"> • 更新 • 施設の予約ルールを有効に設定 • 施設の予約ルールを無効に設定 • 取り消し • 変更 • 回答

付録 D 監査ログのメッセージ

ここでは、監査ログに出力されるメッセージについて説明します。

付録 D.1 監査ログのメッセージの記載形式

このマニュアルでの監査ログのメッセージの記載形式について説明します。

KDCTnnnnn-Y

メッセージの内容		
出力項目名	出力項目の意味	出力内容
メッセージの出力項目名	メッセージの出力項目の意味	メッセージの出力内容

(凡例)

可変値に関する説明

出力ポイント

メッセージが出力されるタイミング

各項目の詳細を次に示します。

KDCTnnnnn-Y

メッセージ ID は、次の内容を示しています。

KDCT

[スケジュール] ポートレットのメッセージであることを示します。

nnnnn

メッセージの番号を示します。

Y

メッセージの種類を示します。

E：エラーメッセージであることを表します。

W：警告メッセージであることを表します。

I：通知メッセージであることを表します。

メッセージの内容

メッセージに出力される項目の内容を表に示します。

ここでは、メッセージごとに固有の意味を持つ項目、または固有の値が出力される項目について説明します。すべてのメッセージで共通の意味を持つ項目、または共通の値が出力される項目については、マニュアル「Collaboration 導入ガイド」を参照してください。

可変値に関する説明

文字列が斜体になっている項目は、可変の文字列を表します。

また、メッセージテキストの自由記述中の可変値に表示される情報を「AA...AA：表示される情報」（AA...AA は任意の英字）の形式で示します。可変値に関する説明の記述例を次に示します。

(例)

AA...AA：ユーザ ID

BB...BB：操作対象者，実行した操作の対象，操作，操作の対象日時および時刻

出力ポイント

メッセージが出力されるタイミングを示します。

付録 D.2 監査ログのメッセージの詳細

KDCT10011-I

メッセージの内容

出力項目名	出力項目の意味	出力内容
msgid	メッセージ ID	KDCT10011-I
compid	コンポーネント名	Schedule_Portlet
ctgry	監査事象の種別	AccessControl
result	監査事象の結果	Success
subj:uid	サブジェクト識別情報	ユーザ ID
obj	オブジェクト情報	出力される内容は「付録 D.3(1) オブジェクト情報の詳細」を参照してください。
op	動作情報	出力される内容は「付録 D.3(2) 動作情報の詳細」を参照してください。
objloc	オブジェクトロケーション情報	<ul style="list-style-type: none"> • {yyyy/MM/dd} または {yyyy/MM/dd(Groupmax Scheduler Server のタイムゾーン)} ※ 一日分のスケジュールに対して，操作を実行したことを示します。 • {yyyy/MM/dd-yyyy/MM/dd} または {yyyy/MM/dd-yyyy/MM/dd(Groupmax Scheduler Server のタイムゾーン)} ※ 一定期間のスケジュールに対して操作を実行したことを示します。 • {yyyy/MM/dd_hh:mm-hh:mm} または {yyyy/MM/dd_hh:mm-yyyy/MM/dd_hh:mm(Groupmax Scheduler Server のタイムゾーン)} ※ 通常スケジュールに対して操作を実行したことを示します。 • {yyyy/MM/dd_Event} または {yyyy/MM/dd(Groupmax Scheduler Server のタイムゾーン)_Event} ※ イベントスケジュールに対して操作を実行したことを示します。
to:host	リクエスト送信先ホスト	<ul style="list-style-type: none"> • Groupmax Scheduler Server のホスト名 • Groupmax Facilities Manager のホスト名
to:port	リクエスト送信先ポート番号	<ul style="list-style-type: none"> • Groupmax Scheduler Server のポート番号 • Groupmax Facilities Manager のポート番号
msg	自由記述	<ul style="list-style-type: none"> • 予約されたスケジュールに回答した場合 ユーザ(AA...AA)が，BB...BB に対して CC...CC しました。(成功) • それ以外の操作を実行した場合 ユーザ(AA...AA)が，BB...BB を CC...CC しました。(成功)

(凡例)

AA...AA：ユーザ ID

BB...BB：スケジュール，施設情報，またはアクセス権の詳細

CC...CC：実行した操作の詳細

注※

グローバルモードの場合に出力されます。

出力ポイント

- スケジュールの参照
- スケジュールの印刷
- スケジュールのファイル出力
- スケジュールの登録
- スケジュールの更新
- スケジュールの削除
- スケジュールの予約
- 予約したスケジュールの一覧の参照
- 予約したスケジュールの詳細の参照
- 予約したスケジュールの変更
- 予約したスケジュールの削除
- 予約したスケジュールの取り消し
- 予約したスケジュールの発信控えの削除
- 予約されたスケジュールの一覧の参照
- 予約されたスケジュールの詳細の参照
- 予約されたスケジュールへの回答
- 予約されたスケジュールの更新
- 予約されたスケジュールの削除
- スケジュールの到着情報の参照
- 施設情報の参照
- 施設情報の登録
- 施設情報の削除
- 施設の予約ルールの参照
- 施設の予約期間の参照
- 施設の予約期間の登録
- アクセス権の指定
- CSV ファイルからのスケジュールの登録

KDCT10012-E

メッセージの内容

出力項目名	出力項目の意味	出力内容
msgid	メッセージ ID	KDCT10012-E
compid	コンポーネント名	Schedule_Portlet

出力項目名	出力項目の意味	出力内容
ctgry	監査事象の種別	AccessControl
result	監査事象の結果	Failure
subj:uid	サブジェクト識別情報	ユーザID
obj	オブジェクト情報	出力される内容は「付録 D.3(1) オブジェクト情報の詳細」を参照してください。
op	動作情報	出力される内容は「付録 D.3(2) 動作情報の詳細」を参照してください。
objloc	オブジェクトロケーション情報	<ul style="list-style-type: none"> • {yyyy/MM/dd} または {yyyy/MM/dd(Groupmax Scheduler Server のタイムゾーン)} ※ 一日分のスケジュールに対して、操作を実行したことを示します。 • {yyyy/MM/dd-yyyy/MM/dd} または {yyyy/MM/dd-yyyy/MM/dd(Groupmax Scheduler Server のタイムゾーン)} ※ 一定期間のスケジュールに対して操作を実行したことを示します。 • {yyyy/MM/dd_hh:mm-hh:mm} または {yyyy/MM/dd_hh:mm-yyyy/MM/dd_hh:mm(Groupmax Scheduler Server のタイムゾーン)} ※ 通常スケジュールに対して操作を実行したことを示します。 • {yyyy/MM/dd_Event} または {yyyy/MM/dd(Groupmax Scheduler Server のタイムゾーン)_Event} ※ イベントスケジュールに対して操作を実行したことを示します。
to:host	リクエスト送信先ホスト	<ul style="list-style-type: none"> • Groupmax Scheduler Server のホスト名 • Groupmax Facilities Manager のホスト名
to:port	リクエスト送信先ポート番号	<ul style="list-style-type: none"> • Groupmax Scheduler Server のポート番号 • Groupmax Facilities Manager のポート番号
msg	自由記述	<ul style="list-style-type: none"> • 予約されたスケジュールに回答した場合 ユーザ(AA...AA)が、BB...BB に対して CC...CC しました。(失敗) • それ以外の操作を実行した場合 ユーザ(AA...AA)が、BB...BB を CC...CC しました。(失敗)

(凡例)

AA...AA：ユーザ ID

BB...BB：スケジュール，施設情報，またはアクセス権の詳細

CC...CC：実行した操作の詳細

注※

グローバルモードの場合に出力されます。

出力ポイント

- スケジュールの参照
- スケジュールの印刷
- スケジュールのファイル出力
- スケジュールの登録
- スケジュールの更新
- スケジュールの削除

- スケジュールの予約
- 予約したスケジュールの一覧の参照
- 予約したスケジュールの詳細の参照
- 予約したスケジュールの変更
- 予約したスケジュールの削除
- 予約したスケジュールの取り消し
- 予約したスケジュールの発信控えの削除
- 予約されたスケジュールの一覧の参照
- 予約されたスケジュールの詳細の参照
- 予約されたスケジュールへの回答
- 予約されたスケジュールの更新
- 予約されたスケジュールの削除
- スケジュールの到着情報の参照
- 施設情報の参照
- 施設情報の登録
- 施設情報の削除
- 施設の予約ルールの参照
- 施設の予約期間の参照
- 施設の予約期間の登録
- アクセス権の指定
- CSV ファイルからのスケジュールの登録

KDCT10021-I

メッセージの内容		
出力項目名	出力項目の意味	出力内容
msgid	メッセージ ID	KDCT10021-I
compid	コンポーネント名	Schedule_Portlet
ctgry	監査事象の種別	ConfigurationAccess
result	監査事象の結果	Success
subj:uid	サブジェクト識別情報	ユーザ ID
obj	オブジェクト情報	出力される内容は「付録 D.3(1) オブジェクト情報の詳細」を参照してください。
op	動作情報	出力される内容は「付録 D.3(2) 動作情報の詳細」を参照してください。
to:host	リクエスト送信先ホスト	<ul style="list-style-type: none"> • <i>Groupmax Scheduler Server</i> のホスト名* • <i>Groupmax Facilities Manager</i> のホスト名
to:port	リクエスト送信先ポート番号	<ul style="list-style-type: none"> • <i>Groupmax Scheduler Server</i> のポート番号* • <i>Groupmax Facilities Manager</i> のポート番号

出力項目名	出力項目の意味	出力内容
msg	自由記述	ユーザ(AA...AA)が、BB...BBをCC...CCしました。(成功)

(凡例)

AA...AA：ユーザ ID

BB...BB：スケジュール，施設情報，またはアクセス権の詳細

CC...CC：実行した操作の詳細

注※

グローバルモードの場合に出力されます。

出力ポイント

- 施設の予約ルールを有効に設定
- 施設の予約ルールを無効に設定
- 施設の予約ルールの参照
- 施設の予約期間の参照
- 施設の予約期間の登録
- 施設情報の参照
- 施設情報の登録
- 施設情報の削除
- アクセス権の指定

KDCT10022-E

メッセージの内容

出力項目名	出力項目の意味	出力内容
msgid	メッセージ ID	KDCT10022-E
compid	コンポーネント名	Schedule_Portlet
ctgry	監査事象の種別	ConfigurationAccess
result	監査事象の結果	Failure
subj:uid	サブジェクト識別情報	ユーザ ID
obj	オブジェクト情報	出力される内容は「付録 D.3(1) オブジェクト情報の詳細」を参照してください。
op	動作情報	出力される内容は「付録 D.3(2) 動作情報の詳細」を参照してください。
to:host	リクエスト送信先ホスト	<ul style="list-style-type: none"> • <i>Groupmax Scheduler Server</i> のホスト名※ • <i>Groupmax Facilities Manager</i> のホスト名
to:port	リクエスト送信先ポート番号	<ul style="list-style-type: none"> • <i>Groupmax Scheduler Server</i> のポート番号※ • <i>Groupmax Facilities Manager</i> のポート番号
msg	自由記述	ユーザ(AA...AA)が、BB...BBをCC...CCしました。(失敗)

(凡例)

AA...AA：ユーザ ID

BB...BB：スケジュール，施設情報，またはアクセス権の詳細

CC...CC：実行した操作の詳細

注※

グローバルモードの場合に出力されます。

出力ポイント

- 施設の予約ルールを有効に設定
- 施設の予約ルールを無効に設定
- 施設の予約ルールの参照
- 施設の予約期間の参照
- 施設の予約期間の登録
- 施設情報の参照
- 施設情報の登録
- 施設情報の削除
- アクセス権の指定

KDCT10031-I

メッセージの内容		
出力項目名	出力項目の意味	出力内容
msgid	メッセージ ID	KDCT10031-I
compid	コンポーネント名	Schedule_Portlet または Todo_Portlet
ctgry	監査事象の種別	ContentAccess
result	監査事象の結果	Success
subj:uid	サブジェクト識別情報	ユーザ ID
obj	オブジェクト情報	出力される内容は「付録 D.3(1) オブジェクト情報の詳細」を参照してください。
op	動作情報	出力される内容は「付録 D.3(2) 動作情報の詳細」を参照してください。
objloc ^{※1}	オブジェクトロケーション情報	<ul style="list-style-type: none"> • {yyyy/MM/dd} または {yyyy/MM/dd(Groupmax Scheduler Server のタイムゾーン)} ^{※2} 一日分のスケジュールに対して，操作を実行したことを示します。 • {yyyy/MM/dd-yyyy/MM/dd} または {yyyy/MM/dd-yyyy/MM/dd(Groupmax Scheduler Server のタイムゾーン)} ^{※2} 一定期間のスケジュールに対して操作を実行したことを示します。 • {yyyy/MM/dd_hh:mm-hh:mm} または {yyyy/MM/dd_hh:mm-yyyy/MM/dd_hh:mm(Groupmax Scheduler Server のタイムゾーン)} ^{※2} 通常スケジュールに対して操作を実行したことを示します。 • {yyyy/MM/dd_Event} または {yyyy/MM/dd(Groupmax Scheduler Server のタイムゾーン)_Event} ^{※2}

出力項目名	出力項目の意味	出力内容
objloc*1	オブジェクトロケーション情報	イベントスケジュールに対して操作を実行したことを示します。
to:host*1	リクエスト送信先ホスト	<ul style="list-style-type: none"> • <i>Groupmax Scheduler Server</i> のホスト名 • <i>Groupmax Facilities Manager</i> のホスト名
to:port*1	リクエスト送信先ポート番号	<ul style="list-style-type: none"> • <i>Groupmax Scheduler Server</i> のポート番号 • <i>Groupmax Facilities Manager</i> のポート番号
msg	自由記述	<ul style="list-style-type: none"> • 予約されたスケジュールに回答した場合 ユーザ(AA...AA)が, BB...BB に対して CC...CC しました。(成功) • それ以外の操作を実行した場合 ユーザ(AA...AA)が, BB...BB を CC...CC しました。(成功)

(凡例)

AA...AA: ユーザ ID

BB...BB: スケジュール, 行先・区分*3, 用件・略記*3, 施設情報, ローカルグループ, アクセス権, またはタスクの詳細

CC...CC: 実行した操作の詳細

注*1

コンポーネント名に「Todo_Portlet」と表示されている場合は出力されません。

注*2

グローバルモードの場合に出力されます。

注*3

行先名および用件名は, 最大 256 文字まで出力されます。

出力ポイント

- スケジュールの参照
- スケジュールの印刷
- スケジュールのファイル出力
- スケジュールの登録
- スケジュールの更新
- スケジュールの削除
- スケジュールの予約
- 予約したスケジュールの一覧の参照
- 予約したスケジュールの詳細の参照
- 予約したスケジュールの変更
- 予約したスケジュールの削除
- 予約したスケジュールの取り消し
- 予約したスケジュールの発信控えの削除
- 予約されたスケジュールの一覧の参照
- 予約されたスケジュールの詳細の参照

- 予約されたスケジュールへの回答
- 予約されたスケジュールの更新
- 予約されたスケジュールの削除
- スケジュールの到着情報の参照
- 施設情報の参照
- 施設情報の登録
- 施設情報の削除
- 施設の予約ルールの参照
- 施設の予約期間の参照
- 施設の予約期間の登録
- 行先・区分の追加
- 行先・区分の更新
- 行先・区分の削除
- 用件・略記の追加
- 用件・略記の更新
- 用件・略記の削除
- ローカルグループの追加
- ローカルグループの更新
- ローカルグループの削除
- タスクの一覧の参照
- タスクの参照
- タスクの登録
- タスクの更新
- タスクの状況の変更
- タスクの削除
- タスクの到着情報の参照
- アクセス権の指定
- CSV ファイルからのスケジュールの登録

KDCT10032-E

メッセージの内容

出力項目名	出力項目の意味	出力内容
msgid	メッセージ ID	KDCT10032-E
compid	コンポーネント名	Schedule_Portlet または Todo_Portlet
ctgry	監査事象の種別	ContentAccess
result	監査事象の結果	Failure

出力項目名	出力項目の意味	出力内容
subj:uid	サブジェクト識別情報	ユーザ ID
obj	オブジェクト情報	出力される内容は「付録 D.3(1) オブジェクト情報の詳細」を参照してください。
op	動作情報	出力される内容は「付録 D.3(2) 動作情報の詳細」を参照してください。
objloc ^{*1}	オブジェクトロケーション情報	<ul style="list-style-type: none"> • {yyyy/MM/dd} または {yyyy/MM/dd(Groupmax Scheduler Server のタイムゾーン)} ^{*2} 一日分のスケジュールに対して、操作を実行したことを示します。 • {yyyy/MM/dd-yyyy/MM/dd} または {yyyy/MM/dd-yyyy/MM/dd(Groupmax Scheduler Server のタイムゾーン)} ^{*2} 一定期間のスケジュールに対して操作を実行したことを示します。 • {yyyy/MM/dd_hh:mm-hh:mm} または {yyyy/MM/dd_hh:mm-yyyy/MM/dd_hh:mm(Groupmax Scheduler Server のタイムゾーン)} ^{*2} 通常スケジュールに対して操作を実行したことを示します。 • {yyyy/MM/dd_Event} または {yyyy/MM/dd(Groupmax Scheduler Server のタイムゾーン)_Event} ^{*2} イベントスケジュールに対して操作を実行したことを示します。
to:host ^{*1}	リクエスト送信先ホスト	<ul style="list-style-type: none"> • Groupmax Scheduler Server のホスト名 • Groupmax Facilities Manager のホスト名
to:port ^{*1}	リクエスト送信先ポート番号	<ul style="list-style-type: none"> • Groupmax Scheduler Server のポート番号 • Groupmax Facilities Manager のポート番号
msg	自由記述	<ul style="list-style-type: none"> • 予約されたスケジュールに回答した場合 ユーザ(AA...AA)が、BB...BB に対して CC...CC しました。(失敗) • それ以外の操作を実行した場合 ユーザ(AA...AA)が、BB...BB を CC...CC しました。(失敗)

(凡例)

AA...AA：ユーザ ID

BB...BB：スケジュール，行先・区分^{*3}，用件・略記^{*3}，施設情報，ローカルグループ，アクセス権，またはタスクの詳細

CC...CC：実行した操作の詳細

注^{*1}

コンポーネント名に「Todo_Portlet」と表示されている場合は出力されません。

注^{*2}

グローバルモードの場合に出力されます。

注^{*3}

行先名および用件名は，最大 256 文字まで出力されます。

出力ポイント

- スケジュールの参照
- スケジュールの印刷
- スケジュールのファイル出力
- スケジュールの登録

- スケジュールの更新
- スケジュールの削除
- スケジュールの予約
- 予約したスケジュールの一覧の参照
- 予約したスケジュールの詳細の参照
- 予約したスケジュールの変更
- 予約したスケジュールの削除
- 予約したスケジュールの取り消し
- 予約したスケジュールの発信控えの削除
- 予約されたスケジュールの一覧の参照
- 予約されたスケジュールの詳細の参照
- 予約されたスケジュールへの回答
- 予約されたスケジュールの更新
- 予約されたスケジュールの削除
- スケジュールの到着情報の参照
- 施設情報の参照
- 施設情報の登録
- 施設情報の削除
- 施設の予約ルールの参照
- 施設の予約期間の参照
- 施設の予約期間の登録
- 行先・区分の追加
- 行先・区分の更新
- 行先・区分の削除
- 用件・略記の追加
- 用件・略記の更新
- 用件・略記の削除
- ローカルグループの追加
- ローカルグループの更新
- ローカルグループの削除
- タスクの一覧の参照
- タスクの参照
- タスクの登録
- タスクの更新
- タスクの状況の変更
- タスクの削除
- タスクの到着情報の参照

- アクセス権の指定
- CSV ファイルからのスケジュールの登録

KDCT10041-W

メッセージの内容

出力項目名	出力項目の意味	出力内容
msgid	メッセージ ID	KDCT10041-W
compid	コンポーネント名	Schedule_Portlet または Todo_Portlet
ctgry	監査事象の種別	AnomalyEvent
result	監査事象の結果	Occurrence
subj:uid	サブジェクト識別情報	ユーザ ID
op	動作情報	Occur

出力ポイント

入力項目に不正な値を入力

KDCT10051-E

メッセージの内容

出力項目名	出力項目の意味	出力内容
msgid	メッセージ ID	KDCT10051-E
compid	コンポーネント名	Schedule_Portlet
ctgry	監査事象の種別	Failure
result	監査事象の結果	Occurrence
subj:pid	サブジェクト識別情報	プロセス ID
obj:file	オブジェクト情報	プロパティファイル名
obj:param		障害対象のプロパティキー名
op	動作情報	Occur
objloc	オブジェクトロケーション情報	<ul style="list-style-type: none"> • 出力されない場合 プロパティファイルの読み込みに失敗したことを示します。 • プロパティファイル名が出力される場合 プロパティキーの読み込みに失敗した、またはプロパティキーの値が不正であることを示します。
msg	自由記述	<ul style="list-style-type: none"> • プロパティファイルの読み込みに失敗した場合 プロセス(AA...AA)が、プロパティファイル(BB...BB)を読み込みました。(失敗) • プロパティキーの読み込みに失敗、またはプロパティキーの値が不正な場合

出力項目名	出力項目の意味	出力内容
msg	自由記述	プロセス(AA...AA)が、プロパティファイル(BB...BB)のキー(CC...CC)を読み込みました。(失敗)

(凡例)

AA...AA：プロセス ID

BB...BB：プロパティファイル名

CC...CC：プロパティキー名

出力ポイント

- プロパティファイルの読み込みに失敗
- プロパティキーの読み込みに失敗
- プロパティキーの値が不正

付録 D.3 監査ログに出力される可変値の一覧

この節では、メッセージに出力されるオブジェクト情報および動作情報について説明します。なお、メッセージの自由記述に出力される可変値は、オブジェクト情報および動作情報によって異なります。

(1) オブジェクト情報の詳細

メッセージに出力されるオブジェクト情報について説明します。

表 D-1 オブジェクト情報に出力される項目と詳細情報の一覧

項番	オブジェクト情報	詳細情報	説明
1	AccessPermission	obj:uid= {アクセス権を設定されたユーザのユーザID}	アクセス権を指定した場合
2	Daily	obj:uid= {スケジュールを参照されたメンバのユーザID}	自分の一日のスケジュールを参照した場合
3	FacilityId : {施設ID}	—	次のどれかの場合 <ul style="list-style-type: none"> • 施設の情報を参照した場合 • 施設の情報を登録した場合 • 施設の情報を削除した場合 • 施設の予約ルールを参照した場合 • 施設の予約期間を参照した場合 • 施設の予約期間を登録した場合 • 施設の予約ルールを無効にした場合 • 施設の予約ルールを有効にした場合
4	Future	obj:uid= {スケジュールを参照されたメンバのユーザID}	自分の今後のスケジュールを参照した場合
5	Groupdaily	obj:uid= {スケジュールを参照されたメンバのユーザID}	複数メンバの一日のスケジュールを参照した場合

項番	オブジェクト情報	詳細情報	説明
6	Groupweekly	obj:uid= {スケジュールを参照されたメンバのユーザID}	複数メンバの一週間のスケジュールを参照した場合
7	Information	obj:uid= {ログインユーザのユーザID}	次のどちらかの場合 <ul style="list-style-type: none"> • スケジュールの新着情報を参照した場合 • タスクの新着情報を参照した場合
8	Item :	obj:uid= {ログインユーザのユーザID}	用件および略記の追加に失敗した場合
9	Item : {インデクスNo [_インデクスNo_インデクスNo_...]}	obj:uid= {ログインユーザのユーザID}	次のどれかの場合 <ul style="list-style-type: none"> • 用件および略記の追加に成功した場合 • 用件および略記を更新した場合 • 用件および略記を削除した場合
10	LocalGroup :	obj:uid= {ログインユーザのユーザID}	ローカルグループの追加に失敗した場合
11	LocalGroup : {インデクスNo}	obj:uid= {ログインユーザのユーザID}	次のどれかの場合 <ul style="list-style-type: none"> • ローカルグループの追加に成功した場合 • ローカルグループを更新した場合 • ローカルグループを削除した場合
12	Location :	obj:uid= {ログインユーザのユーザID}	行先および区分の追加に失敗した場合
13	Location : {インデクスNo [_インデクスNo_インデクスNo_...]}	obj:uid= {ログインユーザのユーザID}	次のどれかの場合 <ul style="list-style-type: none"> • 行先および区分の追加に成功した場合 • 行先および区分を更新した場合 • 行先および区分を削除した場合
14	Member	obj:uid= {スケジュールを参照されたメンバのユーザID}	コミュニティメンバの一日のスケジュールを参照した場合
15	Monthly	obj:uid= {スケジュールを参照されたメンバのユーザID}	自分またはメンバのヶ月のスケジュールを参照した場合
16	ReservationlistFuture	obj:uid= {スケジュールを参照されたメンバのユーザID}	[表示日付] に表示されている日付以降に予約したスケジュールの一覧を参照した場合
17	ReservationlistPast	obj:uid= {スケジュールを参照されたメンバのユーザID}	[表示日付] に表示されている日付より前に予約したスケジュールの一覧を参照した場合
18	ReservationNo : {削除されたスケジュールのスケジュールID} ※1	obj:uid= {スケジュールを削除されたメンバのユーザID}	予約したスケジュールを削除した場合

項番	オブジェクト情報	詳細情報	説明
19	ReservationNo: {参照されたスケジュールのスケジュールID} ※1	obj:uid= {スケジュールを参照されたメンバのユーザID}	予約したスケジュールを参照した場合
20	ReservationNo: {取り消されたスケジュールのスケジュールID} ※1	obj:uid= {スケジュールを予約したメンバのユーザID}	メンバに予約したスケジュールを取り消した場合
21	ReservationNo: {発信控えを削除されたスケジュールのスケジュールID} ※1	obj:uid= {スケジュールを予約したメンバのユーザID}	メンバに予約したスケジュールの発信控えを削除した場合
22	ReservationNo: {変更されたスケジュールのスケジュールID} ※1	obj:uid= {スケジュールを予約したメンバのユーザID}	メンバに予約したスケジュールを変更した場合
23	ReservedlistFutureAll	obj:uid= {スケジュールを参照されたメンバのユーザID}	今日以降の予約されたスケジュールのうち、すべてのスケジュールを参照した場合
24	ReservedlistFutureNoread	obj:uid= {スケジュールを参照されたメンバのユーザID}	今日以降の予約されたスケジュールのうち、未読のスケジュールを参照した場合
25	ReservedlistPastAll	obj:uid= {スケジュールを参照されたメンバのユーザID}	今日を含む過去の日付で予約されたスケジュールのうち、すべてのスケジュールを参照した場合
26	ReservedlistPastNoread	obj:uid= {スケジュールを参照されたメンバのユーザID}	今日を含む過去の日付で予約されたスケジュールのうち、未読のスケジュールを参照した場合
27	ReservedNo: ※2	obj:uid= {スケジュールを予約されたメンバのユーザID}	スケジュールの予約に失敗した場合
28	ReservedNo: {回答されたスケジュールのスケジュールID} ※2	obj:uid= {スケジュールを予約されたメンバのユーザID}	予約されたスケジュールに回答した場合
29	ReservedNo: {更新されたスケジュールのスケジュールID} ※2	obj:uid= {スケジュールを更新されたメンバのユーザID}	予約されたスケジュールを更新した場合
30	ReservedNo: {削除されたスケジュールのスケジュールID} ※2	obj:uid= {スケジュールを削除されたメンバのユーザID}	予約されたスケジュールを削除した場合
31	ReservedNo: {参照されたスケジュールのスケジュールID} ※2	obj:uid= {スケジュールを参照されたメンバのユーザID}	予約されたスケジュールを参照した場合
32	ReservedNo: {予約されたスケジュールのスケジュールID} ※2	obj:uid= {スケジュールを予約されたメンバのユーザID}	スケジュールの予約に成功した場合
33	Schedule	obj:uid= {スケジュールを印刷されたメンバのユーザID}	スケジュールを印刷した場合
		obj:uid= {スケジュールをファイル出力されたメンバのユーザID}	メンバのスケジュールをファイル出力した場合

項番	オブジェクト情報	詳細情報	説明
34	ScheduleNo : ※3	obj:uid= {スケジュールを登録されたメンバのユーザID}	次のどちらかの場合 <ul style="list-style-type: none"> • スケジュールの登録に失敗した場合 • CSV ファイルからのスケジュールの登録に失敗した場合
35	ScheduleNo : {更新されたスケジュールのスケジュールID} ※3	obj:uid= {スケジュールを更新されたメンバのユーザID}	登録されたスケジュールを更新した場合
36	ScheduleNo : {削除されたスケジュールのスケジュールID} ※3	obj:uid= {スケジュールを削除されたメンバのユーザID}	登録されたスケジュールを削除した場合
37	ScheduleNo : {参照されたスケジュールのスケジュールID} ※3	obj:uid= {スケジュールを参照されたメンバのユーザID}	登録されたスケジュールを参照した場合
38	ScheduleNo : {登録されたスケジュールのスケジュールID} ※3	obj:uid= {スケジュールを登録されたメンバのユーザID}	スケジュールの登録に成功した場合
39	TaskKey :	obj:uid= {ログインユーザのユーザID}	タスクの登録に失敗した場合
40	TaskKey : {タスクID}	obj:uid= {ログインユーザのユーザID}	次のどれかの場合 <ul style="list-style-type: none"> • タスクを参照した場合 • タスクの登録に成功した場合 • タスクを更新した場合 • タスクの状況を変更した場合 • タスクを削除した場合
41	Todolist	obj:uid= {ログインユーザのユーザID}	タスクの一覧を参照した場合
42	Weekly	obj:uid= {スケジュールを参照されたメンバのユーザID}	自分またはメンバの一週間のスケジュールを参照した場合

(凡例)

- : 出力されません。

注※1

他のメンバへ予約したスケジュールを、ユーザごと、および日ごとに管理するスケジュールのID。

注※2

他のメンバから予約されたスケジュールだけを、ユーザごと、および日ごとに管理するスケジュールのID。

注※3

登録されているスケジュールを、ユーザごと、および日ごとに管理するスケジュールのID。

(2) 動作情報の詳細

メッセージに出力される動作情報について説明します。

表 D-2 メッセージに出力される動作情報の一覧

項番	動作情報	説明
1	Add	次のどれかの場合

項番	動作情報	説明
1	Add	<ul style="list-style-type: none"> 施設の情報を登録した場合 施設の予約期間を登録した場合 スケジュールを予約した場合 スケジュールまたはタスクを登録した場合 行先・区分、用件・略記またはローカルグループを追加した場合
2	Delete	<p>次のどれかの場合</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の情報を削除した場合 スケジュール、行先・区分、用件・略記、ローカルグループ、またはタスクを削除した場合 予約したスケジュールの発信控えを削除した場合
3	Enforce	アクセス制御されているリソースに対してアクセスを実行した場合
4	Occur	エラーが発生した場合
5	Refer	<p>次のどれかの場合</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の情報を参照した場合 施設の予約期間を参照した場合 施設の予約ルールを参照した場合 スケジュールの到着情報を参照した場合 スケジュールを印刷した場合 スケジュールを参照した場合 メンバーのスケジュールをファイル出力した場合 予約されたスケジュール一覧を参照した場合 予約したスケジュール一覧を参照した場合 タスクの一覧を参照した場合 タスクの詳細を参照した場合 タスクの到着情報を参照した場合
6	Update	<p>次のどれかの場合</p> <ul style="list-style-type: none"> スケジュールを取り消した場合 スケジュール、行先・区分、用件・略記、ローカルグループまたはタスクを更新した場合 スケジュール、またはタスクの状況を変更した場合 施設の予約ルールを無効にした場合 施設の予約ルールを有効にした場合 予約されたスケジュールに回答した場合 アクセス権を指定した場合

付録 E 用語解説

(英字)

DB モード

Groupmax Scheduler Server の運用モードの一つです。

スケジュールの情報やユーザの情報を HiRDB で一元管理します。

DB モードに対して、Groupmax Scheduler Server がスケジュールの情報やユーザの情報を保持する方法をファイルモードと呼びます。

[ToDo] ポートレット

Collaboration - Schedule でタスク管理機能を使用するためのポートレットです。

(ア行)

宛先台帳

複数の宛先を分類して登録・管理したり、ナビゲーションビューのコンタクトリストを編集したりできる機能です。

宛先台帳には、個人宛先台帳とグループ宛先台帳があります。

グループ宛先台帳

組織やユーザ間で共有できる宛先台帳です。

グループ宛先台帳は、Collaboration - Schedule のツリービューにも表示されるので、ツリーの階層からメンバを探すことなく、グループ宛先台帳に登録されているメンバのスケジュールを参照できます。

個人宛先台帳

個人専用の宛先台帳です。

個人宛先台帳は、Collaboration - Schedule のツリービューにも表示されるので、ツリーの階層からメンバを探すことなく、個人宛先台帳に登録されているメンバのスケジュールを参照できます。

なお、ツリービューでは「宛先台帳」と表示されます。

アドバンスモード

【スケジュール登録】画面（ポートレット版）および【スケジュール詳細】画面（ポートレット版）の代わりに、スケジュール調整画面が表示されるモードのことです。

スケジュールの登録は、スケジュール調整画面に表示される【スケジュール予約】画面から実行します。また、スケジュールの変更は、スケジュール調整画面に表示される【スケジュール詳細】画面から実行します。

オフタイム

就業時間外のことです。

(カ行)

カレンダー機能

Collaboration - Calendar の【カレンダー】ポートレットから使用できる機能です。

Collaboration - Schedule と連携し、【カレンダー】ポートレットで選択した日付のスケジュールを【スケジュール】ポートレット画面に反映することができます。

【カレンダー】ポートレット

カレンダー機能を使用するためのポートレットです。

監査ログ

監査ログとは、ユーザが [スケジュール] ポートレットに対して実行した操作の実行履歴のことです。監査ログはファイルに出力されます。監査者が監査ログを調査することで、「いつ」「だれが」「何をしたか」を知ることができます。

グローバルモード

Collaboration - Schedule 01-51 までの操作に加えて、次の操作を実行できるモードのことです。

- 日またがりスケジュールを登録、または予約する
- タイムゾーンを指定する
- 任意のメンバに、自分、上司、または施設のスケジュールへのアクセス権を指定する
- 日本語以外の言語（簡体字中国語など）を使用する

互換モード

Collaboration - Schedule 01-32 以前と同じ方法で登録と予約を実行できるモードのことです。

登録と予約を同じ画面で実行するのではなく、[スケジュール登録] 画面（互換モード）でスケジュールを登録し、[スケジュール予約] 画面（互換モード）でスケジュールを予約します。

(サ行)

スケジュール管理機能

Collaboration - Schedule で、メンバのスケジュールを調整する機能です。

Groupmax Scheduler Server および Groupmax Facilities Manager と連携して、メンバのスケジュールを参照、登録または予約したり、メンバ同士でスケジュールを共有または調整したりできます。

また、共同で使用する施設のスケジュールを参照したり、予約したりできます。

スケジュール調整画面

Collaboration - Schedule のスケジュール管理機能のうち、次の機能を使用するためのウィンドウです。

- 複数のメンバのスケジュールを一覧で参照する
- メンバ同士でスケジュールを共有または調整する
- 施設のスケジュールを参照したり、施設を予約したりする

[スケジュール] ポートレット画面で、新規ウィンドウアイコンをクリックすると表示されます。

[スケジュール] ポートレット画面

Collaboration - Schedule のスケジュール管理機能のうち、自分のスケジュールの参照および登録、同じコミュニティに属するメンバのスケジュールの参照を実行するためのウィンドウです。

(タ行)

タイムゾーン

共通の標準時を使う地域のことです。

地域ごとの標準時はグリニッジ標準時（GMT）からの時差で表します。

タスク

自分がするべき仕事です。タスクには、用件、開始予定、終了期限、重要度、完了/未完の状況などの情報が含まれます。

タスク管理機能

自分のタスクの状況を確認する機能です。

Collaboration - Schedule の [ToDo] ポートレットから使用できる機能です。

(ハ行)

パーソナライズ情報

Collaboration のポータル画面のレイアウトや設定内容など、ユーザがカスタマイズした情報です。

日またがりスケジュール

開始日付と終了日付の異なるスケジュールです。例えば、4月1日の23時から4月2日の6時までのスケジュールのことを日またがりスケジュールと呼びます。

日またがりスケジュールは、グローバルモードの場合だけ登録、および予約できます。

ファイルモード

Groupmax Scheduler Server の運用モードの一つです。

スケジュールの情報やユーザの情報を Groupmax Scheduler Server が保持します。

ファイルモードに対して、スケジュールの情報やユーザの情報を HiRDB で一元管理する方法を DB モードと呼びます。

ポートレット

ポータル上で動作するアプリケーションです。

(ヤ行)

よく使う組織

[ユーザ検索] ポートレットの [よく使う組織] ドロップダウンリストに登録された組織です。

索引

C

- Collaboration - Schedule (スケジュール管理機能)のインストールディレクトリの構成 78
- Collaboration - Schedule (タスク管理機能)のインストールディレクトリの構成 78
- Collaboration - Schedule 01-20 以前のバージョンから移行する場合の作業 88
- Collaboration - Schedule 01-30 から移行する場合の作業 85
- Collaboration - Schedule 01-32 から移行する場合の作業 85
- Collaboration - Schedule 01-35 から移行する場合の作業 84
- Collaboration - Schedule 01-36 から移行する場合の作業 82
- Collaboration - Schedule 01-50 または 01-51 から移行する場合の作業 80
- Collaboration - Schedule 01-70 または 01-71 から移行する場合の作業 80
- Collaboration - Schedule と宛先台帳との連携 4
- Collaboration - Schedule と [カレンダー] ポートレットとの連携 3
- Collaboration - Schedule と [ユーザ検索] ポートレットとの連携 5
- Collaboration - Schedule のインストール 14
- Collaboration - Schedule の運用 73
- Collaboration - Schedule の開始 74
- Collaboration - Schedule の概要 1
- Collaboration - Schedule の画面の初期状態を設定するプロパティファイル (hptl_clb_csc_uenv.properties) 30
- Collaboration - Schedule の環境設定の前提条件と注意事項 10
- Collaboration - Schedule の監査ログ 92
- Collaboration - Schedule の前提 OS 7
- Collaboration - Schedule の前提プログラム 6
- Collaboration - Schedule のディレクトリ構成 78
- Collaboration - Schedule の動作を設定するプロパティファイル (hptl_clb_csc.properties) 15
- CSV ファイルからスケジュールを登録するとき一度に読み込むスケジュールの件数の指定 28

D

- DB モード 116

G

- Groupmax Facilities Manager のサービス番号の指定 19
- Groupmax Scheduler Server および Groupmax Facilities Manager との通信でタイムアウトする時間の指定 24
- Groupmax Scheduler Server のサービス番号の指定 19
- Groupmax Scheduler Server のホスト名または IP アドレスの指定 19

H

- hptl_clb_csc_appoarea 19
- hptl_clb_csc_calendar_view_select 24
- hptl_clb_csc_copy_member 52
- hptl_clb_csc_display_daily_schedule_num 26
- hptl_clb_csc_display_future_schedule_num 27
- hptl_clb_csc_display_group_schedule_num 27
- hptl_clb_csc_display_list_pageschedule_num 28
- hptl_clb_csc_display_monthly_schedule_num 27
- hptl_clb_csc_display_weekly_schedule_num 27
- hptl_clb_csc_displaymode_registration_window 49
- hptl_clb_csc_duplicate_schedule_num 28
- hptl_clb_csc_etime 44
- hptl_clb_csc_eventmode 44
- hptl_clb_csc_facility_timezone 72
- hptl_clb_csc_future_year 24
- hptl_clb_csc_gam_use_mail 21
- hptl_clb_csc_icon_display_on_tree_view 52
- hptl_clb_csc_ikisaki 19
- hptl_clb_csc_import_schedule_num 28
- hptl_clb_csc_initial_screen 64
- hptl_clb_csc_isbossnotread 44
- hptl_clb_csc_kubuncolorXX 45
- hptl_clb_csc_layout_display_member 69
- hptl_clb_csc_layout_future_days 67
- hptl_clb_csc_layout_future_title 67
- hptl_clb_csc_layout_initial_screen 67
- hptl_clb_csc_layout_member_time 68
- hptl_clb_csc_layout_member_title 68
- hptl_clb_csc_listbox_member_size 50
- hptl_clb_csc_listbox_schedule_size 51
- hptl_clb_csc_listbox_type 50

hptl_clb_csc_location_overwrite 47
 hptl_clb_csc_logFileNum 23
 hptl_clb_csc_logfileSize 23
 hptl_clb_csc_logLevel 22
 hptl_clb_csc_logPath 22
 hptl_clb_csc_menu_for_facility_schedule 64
 hptl_clb_csc_midashimode 46
 hptl_clb_csc_offtime_etimeXX 71
 hptl_clb_csc_offtime_stimeXX 70
 hptl_clb_csc_openwindow_mode 69
 hptl_clb_csc_past_year 24
 hptl_clb_csc_print_color 62
 hptl_clb_csc_print_display_daymemo 53
 hptl_clb_csc_print_display_graphform_abbrevi-
 on 60
 hptl_clb_csc_print_display_graphform_category
 61
 hptl_clb_csc_print_display_graphform_item 59
 hptl_clb_csc_print_display_graphform_location 60
 hptl_clb_csc_print_display_graphform_memo 62
 hptl_clb_csc_print_display_graphform_reply 61
 hptl_clb_csc_print_display_graphform_reservedby
 61
 hptl_clb_csc_print_display_listform_abbreviation
 55
 hptl_clb_csc_print_display_listform_category 55
 hptl_clb_csc_print_display_listform_item 54
 hptl_clb_csc_print_display_listform_location 55
 hptl_clb_csc_print_display_listform_memo 56
 hptl_clb_csc_print_display_listform_reply 56
 hptl_clb_csc_print_display_listform_reservedby 56
 hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_abbrevi-
 ation 57
 hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_categor-
 y 58
 hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_item 57
 hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_location
 58
 hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_memo
 59
 hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_reply 59
 hptl_clb_csc_print_display_monthlyform_reserved
 by 58
 hptl_clb_csc_print_display_restday 54
 hptl_clb_csc_print_etime 53
 hptl_clb_csc_print_stime 53
 hptl_clb_csc_schedulebar_row 49
 hptl_clb_csc_scheduler_server 19
 hptl_clb_csc_schedulerow 46

hptl_clb_csc_search_screen_defaulttab 51
 hptl_clb_csc_setplace 47
 hptl_clb_csc_socket_time_out 24
 hptl_clb_csc_stime 43
 hptl_clb_csc_timefind_mode 20
 hptl_clb_csc_timefindcolor 48
 hptl_clb_csc_timefindrow 48
 hptl_clb_csc_timesize 48
 hptl_clb_csc_timezone 62
 hptl_clb_csc_title_facility 63
 hptl_clb_csc_tree_display_user_rightmenu 25
 hptl_clb_csc_tree_group_click 25
 hptl_clb_csc_uenv.properties 30
 hptl_clb_csc_uenv.properties の設定内容 30
 hptl_clb_csc_use_database 28
 hptl_clb_csc_useldapname 20
 hptl_clb_csc_useldapnameadvance 20
 hptl_clb_csc_view_statusinfo 21
 hptl_clb_csc_warning_duplicate_schedule 65
 hptl_clb_csc_workplace_display_member 66
 hptl_clb_csc_workplace_member_time 66
 hptl_clb_csc_workplace_member_title 65
 hptl_clb_csc.properties 15
 hptl_clb_csc.properties の設定内容 15

R

RAS 情報収集機能 76

T

[ToDo] ポートレット 116

あ

空き時間が重複した場合に表示できる最大行数 48
 空き時間を検索する機能を使用するかしないかの指定
 20

宛先台帳 116

アドバンスモード 12, 116

アドバンスモードで動作させるかどうかの指定 69

い

[行先] チェックボックスの初期状態の指定 (月間形
式) 58

[行先] チェックボックスの初期状態の指定 (週間形式
および複数人形式) 60

[行先] チェックボックスの初期状態の指定 (表形式)
55

[行先] 領域に施設名を表示するかしないかの指定 47

- [一ヶ月の予定画面の表示順]のラジオボタンの初期状態の指定 44
- [一週間の予定]画面に表示されるスケジュールの上限値の指定 27

え

- エラーメッセージ 76

お

- オブジェクト情報の詳細 111
- オフタイム 116
- オフタイムの開始時刻の指定 70
- オフタイムの終了時刻の指定 71

か

- [開始時刻]ドロップダウンリストの初期設定値の指定 (週間形式および複数人形式) 53
- [開始時刻]ドロップダウンリストの初期設定値の指定 (スケジュールの表示に関する設定) 43
- [回答]チェックボックスの初期状態の指定 (月間形式) 59
- [回答]チェックボックスの初期状態の指定 (週間形式および複数人形式) 61
- [回答]チェックボックスの初期状態の指定 (表形式) 56
- 画面に表示される空き時間を表す色の指定 48
- カレンダー機能 116
- カレンダービューで日付を選択したときの動作の指定 24
- [カレンダー]ポートレット 116
- [カレンダー]ポートレットに Groupmax Scheduler Server で設定した休日情報を表示させる方法 17
- 環境設定 9
- 環境設定の前提条件 10
- 監査ログ 117
- 監査ログが出力される操作 93
- 監査ログに出力されるオブジェクト情報 95
- 監査ログに出力されるオブジェクト情報と動作情報 95
- 監査ログに出力される可変値の一覧 111
- 監査ログに出力される動作情報 97
- 監査ログのメッセージ 99
- 監査ログのメッセージの記載形式 99
- 監査ログのメッセージの詳細 100

き

- 旧バージョンから移行する場合の設定 80

<

- [区分]チェックボックスの初期状態の指定 (月間形式) 58
- [区分]チェックボックスの初期状態の指定 (週間形式および複数人形式) 61
- [区分]チェックボックスの初期状態の指定 (表形式) 55
- [区分]領域に表示される各区分を表す色の指定 45
- グループ宛先台帳 116
- グローバルモード 12, 117

こ

- 互換モード 12
- 互換モードで動作させるかどうかの指定 49
- 互換モード [用語解説] 117
- 個人宛先台帳 116
- 今年から何年後までのスケジュールを参照および登録するかの指定 24

し

- システム構成 6
- [施設]ドロップダウンリストの初期設定値の指定 63
- 施設の空き時間バーを選択したときに [行先] 領域に施設名を表示させるかさせないかの指定 47
- 施設の [タイムゾーン] ドロップダウンリストの初期設定値の指定 72
- 自分の [今後の予定] 画面に表示されるスケジュールの上限値の指定 27
- [終了時刻]ドロップダウンリストの初期設定値の指定 (週間形式および複数人形式) 53
- [終了時刻]ドロップダウンリストの初期設定値の指定 (スケジュールの表示に関する設定) 44
- 障害対策 76
- 上司の未読スケジュールを参照した場合に回答を「保留」にするかしないかの指定 44

す

- スケジュールが重複した場合に表示できる最大行数の指定 46
- [スケジュールが重複する場合に警告する] チェックボックスの初期状態の指定 65
- スケジュール管理機能 2, 117
- [スケジュールサーバに登録されているメンバだけを表示する] チェックボックスの初期状態の指定 (レイアウトモード) 69

[スケジュールサーバに登録されているメンバだけを
表示する]チェックボックスの初期状態の指定(ワー
クプレースモード) 66
スケジュール調整画面 117
スケジュール調整画面に表示させるメンバ名と組織名
の指定 20
[スケジュールのない日を表示する]チェックボックス
の初期状態の指定 54
[スケジュール] ポートレット画面 117
[スケジュール] ポートレットの画面に表示させるメン
バ名と組織名の指定 20
[スケジュール] ポートレットのモードの検討 12
[スケジュール] ポートレットをグローバルモードで動
作させるかどうかの指定 28
スケジュールをコピーして予約する場合、メンバの
データを引き継ぐかどうかの指定 52

そ

ソフトウェア構成 6

た

タイムゾーン 117
[タイムゾーン] ドロップダウンリストの初期設定値の
指定 62
タスク 2, 117
タスク管理機能 2, 117

ち

[重複スケジュール警告]画面に表示されるスケジュー
ルの上限値の指定 28

つ

ツールチップにスケジュールの内容を表示するかしな
いかの指定 21
ツリービューに表示メニューをアイコンで表示するか
しないかの指定 52
ツリービューのメンバおよび施設の右クリックメ
ニューを表示するかしないかの指定 25

て

[手書きスケジュールのスペース (1行/日)]を表示す
る] チェックボックスの初期状態の指定 53

と

動作情報の詳細 114
同日の予定バーが重複した場合に表示できる最大行数
の指定 49

[同日の予定] 領域の横幅の指定 51
トレース情報 76

な

何年前から今年までのスケジュールを参照および登録
するかの指定 24

は

パーソナライズ情報 118
パーソナライズ情報の見積もり 13
ハードウェア構成 6
[背景色を印刷する]チェックボックスの初期状態の指
定 62

ひ

日またがりスケジュール [用語解説] 118
表示, 出力, またはチェックできる一日のスケジュー
ルの上限値の指定 26
[表示する項目] ドロップダウンリストの初期設定値の
指定 (レイアウトモード) 68
[表示する項目] ドロップダウンリストの初期設定値の
指定 (ワークプレースモード) 65
[表示する時間] のラジオボタンの初期状態の指定 (レ
イアウトモード) 68
[表示する時間] のラジオボタンの初期状態の指定
(ワークプレースモード) 66
[表示する内容] の初期状態の指定 (レイアウトモー
ド) 67
[表示日数] ドロップダウンリストの初期設定値の指定
(レイアウトモード) 67

ふ

ファイルモード 118
フォルダをクリックしたときの動作の指定 25
複数メンバの [一日の予定] 画面または複数メンバの
[一週間の予定] 画面に表示されるスケジュールの上
限値の指定 27
プロパティファイルの記述形式と格納先
(hptl_clb_csc_uenv.properties) 40
プロパティファイルの記述形式と格納先
(hptl_clb_csc.properties) 17
プロパティファイルの記述例
(hptl_clb_csc_uenv.properties) 41
プロパティファイルの記述例
(hptl_clb_csc.properties) 18
プロパティファイルの詳細
(hptl_clb_csc_uenv.properties) 43

プロパティファイルの詳細 (hptl_clb_csc.properties)
19

プロパティファイルの設定方法
(hptl_clb_csc_uenv.properties) 30

プロパティファイルの設定方法
(hptl_clb_csc.properties) 15

ほ

ポートレット 118

ま

マウスを使って時刻入力バーで時間を入力する場合の
入力値の指定 48

み

[見出し] ドロップダウンリストの初期設定値の指定
(レイアウトモード) 67

め

[メール] ポートレットとの連携機能を使用するかしないかの指定 21

[メモ] チェックボックスの初期状態の指定 (月間形式) 59

[メモ] チェックボックスの初期状態の指定 (週間形式
および複数人形式) 62

[メモ] チェックボックスの初期状態の指定 (表形式)
56

[メンバ/施設指定] 画面に表示されるタブの指定 51

[メンバと施設] 領域および [同日の予定] 領域の横幅
を固定するかしないかの指定 50

[メンバと施設] 領域の横幅の指定 50

[メンバ] ドロップダウンリストの初期設定値の指定
46

メンバの [一ヶ月の予定] 画面に表示されるスケジュール
の上限値の指定 27

よ

[要件] チェックボックスの初期状態の指定 (月間形式)
57

[要件] チェックボックスの初期状態の指定 (週間形式
および複数人形式) 59

[要件] チェックボックスの初期状態の指定 (表形式)
54

用語解説 116

よく使う組織 118

[予約したスケジュール一覧] 画面および [予約された
スケジュール一覧] 画面に表示されるスケジュール
の上限値の指定 28

[予約した人] チェックボックスの初期状態の指定 (月
間形式) 58

[予約した人] チェックボックスの初期状態の指定 (週
間形式および複数人形式) 61

[予約した人] チェックボックスの初期状態の指定 (表
形式) 56

[予約した人へのアクションを右クリックメニューに
表示する] チェックボックスの初期状態の指定 64

り

[リストビューに表示する画面] ドロップダウンリスト
の初期設定値の指定 64

[略記] チェックボックスの初期状態の指定 (月間形
式) 57

[略記] チェックボックスの初期状態の指定 (週間形式
および複数人形式) 60

[略記] チェックボックスの初期状態の指定 (表形式)
55

ろ

ログのトレースレベルの指定 22

ログファイルのサイズの指定 23

ログファイルの出力先ディレクトリの指定 22

ログファイルの取得 75

ログファイルの面数の指定 23